

春日市の地域福祉に関する アンケート調査結果報告書

令和7年6月

春日市

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 調査の結果	2
I. 回答者の基本属性等について.....	2
II. 地域での暮らしについて.....	11
III. 地域活動への参加について.....	33
IV. 社会福祉協議会について.....	43
V. 災害時の対応について.....	45
VI. 成年後見制度について.....	49
VII. 生活状況について	55
VIII. その他について.....	62

第1章 調査の概要

I 調査の目的

市民の地域における暮らしの様子や生活課題、地域福祉についての意識やご意見等を把握し、今後の地域福祉推進の参考にするとともに、「春日市地域福祉計画・地域福祉活動計画」見直しの基礎資料とする。

II 調査の設計

- 調査地域 春日市全域
- 調査対象 満18歳以上の市民
- 標本数 2,000人
- 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法 郵送による配布、郵送による回収またはWeb上でのインターネット回答
- 調査期間 令和7年4月14日（月）～令和7年5月9日（金）

III 回収の結果

配布数	有効回収数			有効回収率
	紙	Web	合計	
2,000件	717件	221件	938件	46.9%

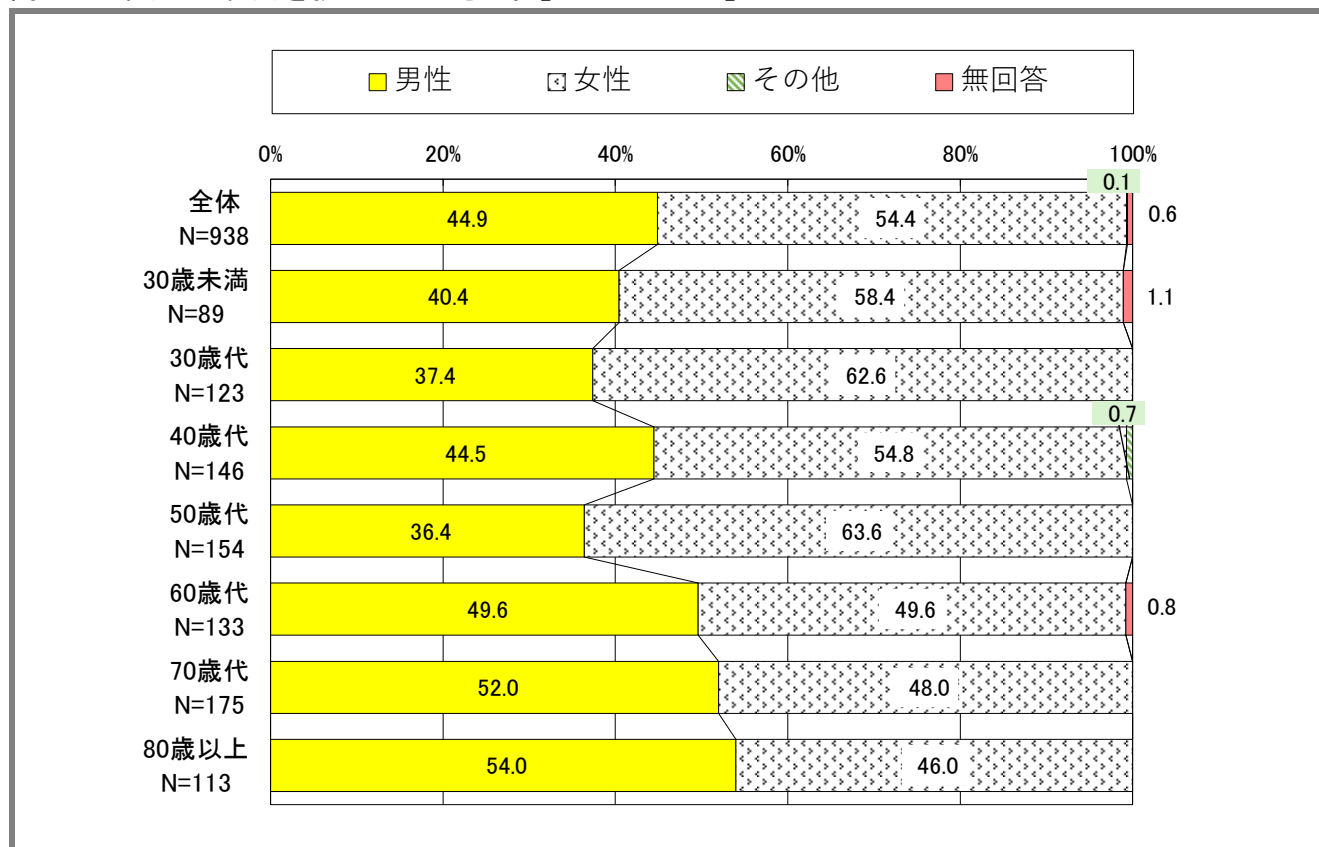
IV 報告書の見方

- (1) 回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (3) 回答があった選択肢であっても、回答比率が小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記している。
- (4) グラフやコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合がある。

第2章 調査の結果

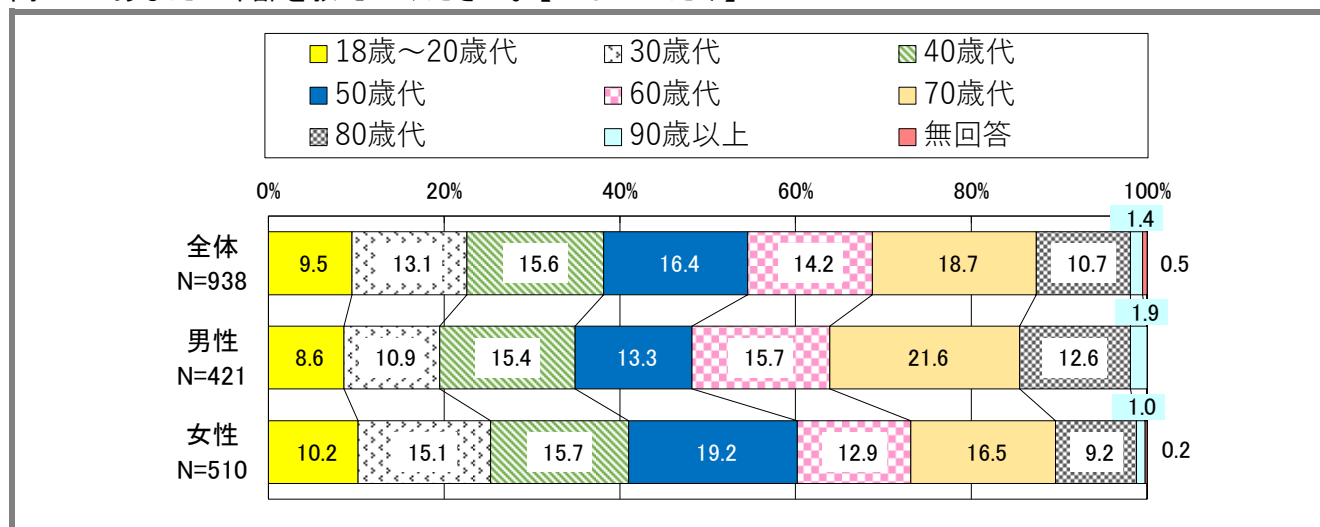
I. 回答者の基本属性等について

問 1 あなたの性別を教えてください。【〇は1つだけ】



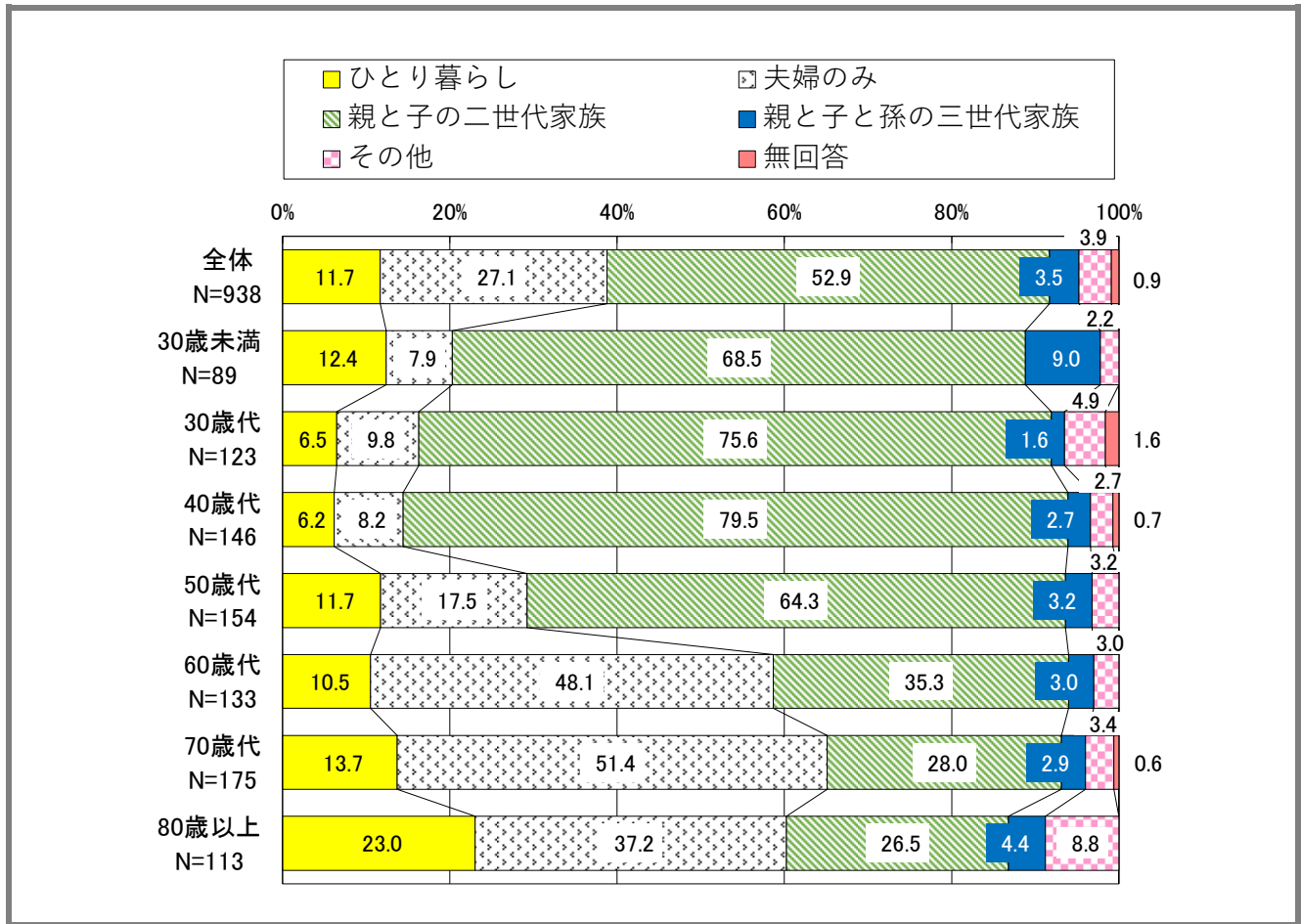
● 回答者全体の性別については、男性が44.9%、女性が54.4%となっている。

問 2 あなたの年齢を教えてください。【〇は1つだけ】



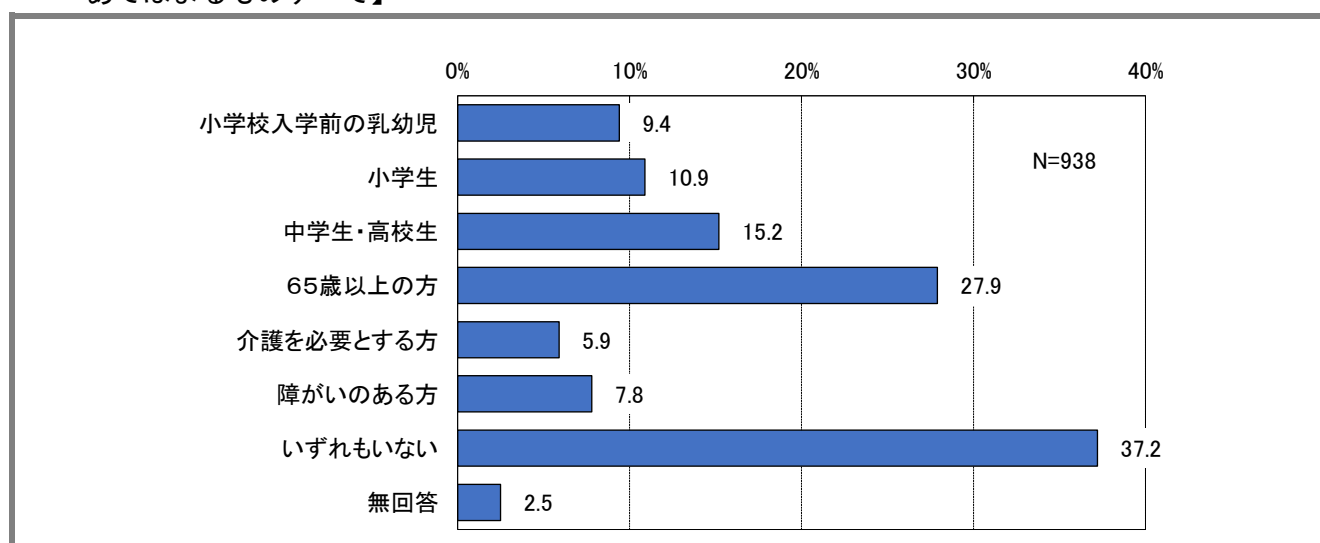
- 回答者全体の年齢構成については、70歳代が18.7%で最も多く、以下、50歳代が16.4%、40歳代が15.6%、60歳代が14.2%、30歳代が13.1%、80歳代が10.7%、18歳～20歳代が9.5%、90歳以上が1.4%となっている。
- 男女別に見ると、男性の方が女性に比べ60歳以上の割合が高くなっている。

問 3 あなたの家族構成を教えてください。【〇は1つだけ】



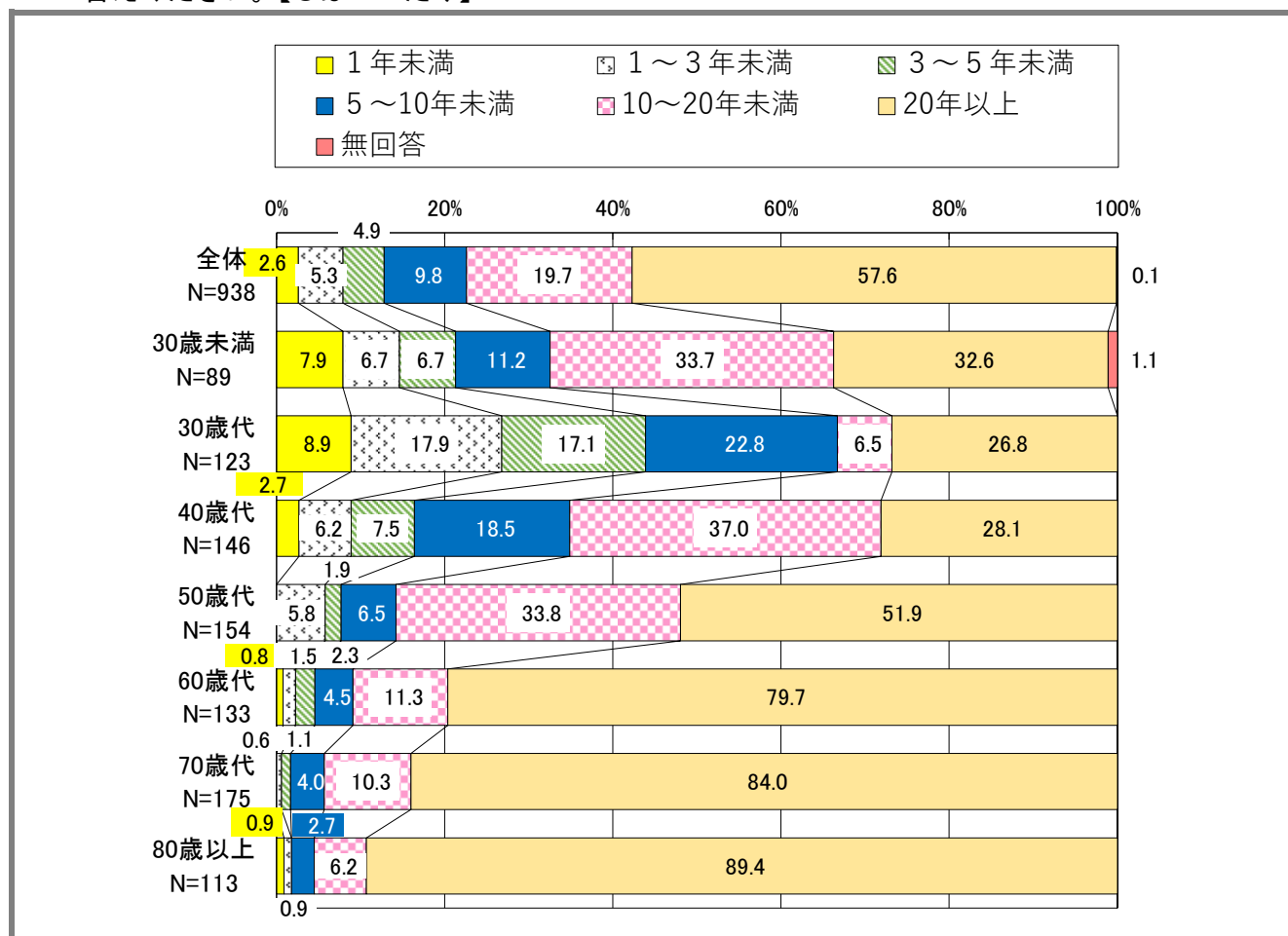
- 回答者全体の家族構成については、「親と子の二世世代家族」の割合が52.9%と最も高くなっている。
- 年齢階層別に見ると、60歳代以上は「夫婦のみ」の世帯の割合が高くなっている。

問 4 現在、あなた自身、もしくはあなたが同居している家族の中に、次のような方はいますか。【〇はあてはまるものすべて】



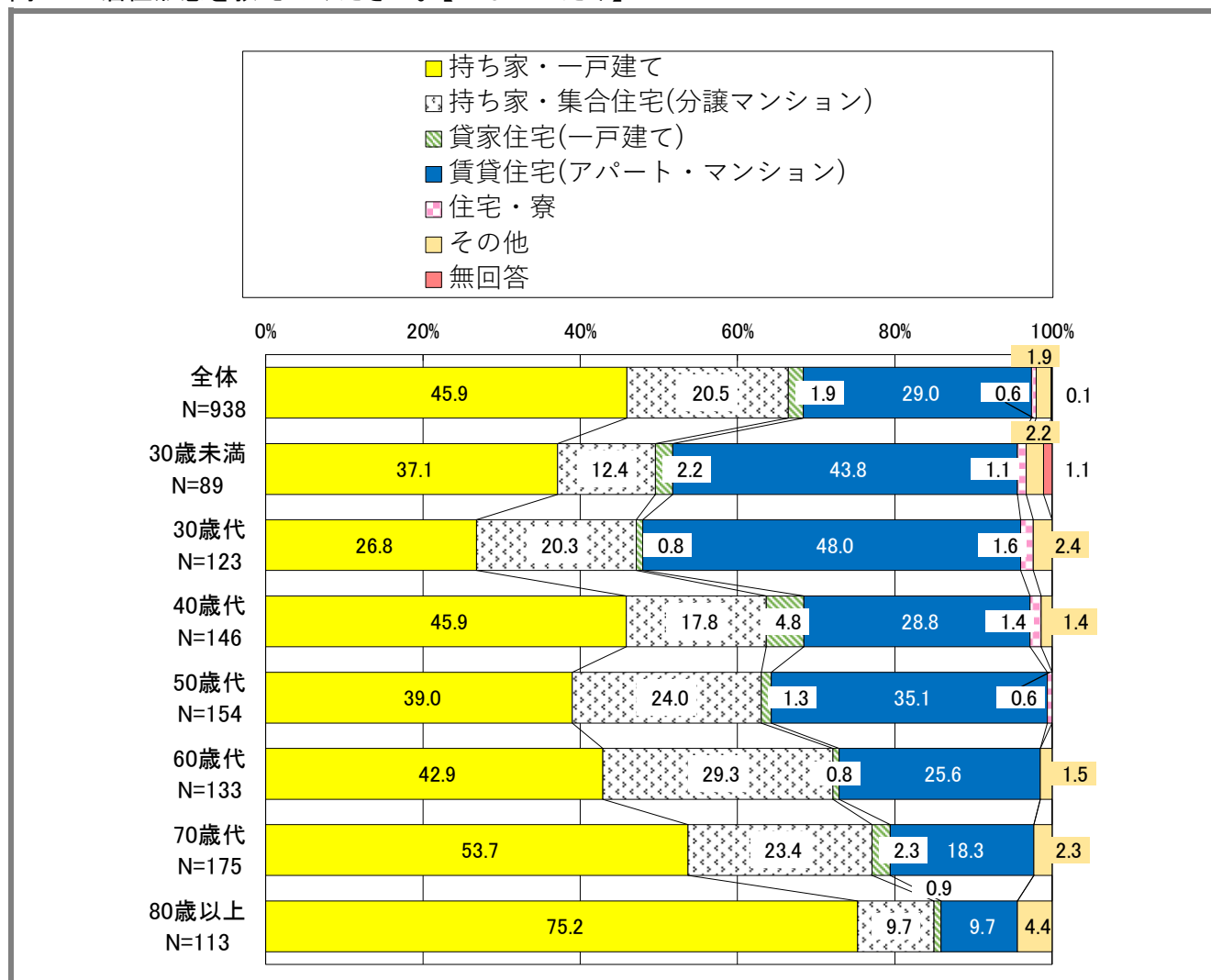
- 回答者本人、もしくは同居家族の中にいる人については、「65歳以上の方」の割合が27.9%と最も高くなっている。また、「介護を必要とする方」の割合は5.9%、「障がいのある方」の割合は7.8%となっている。

問 5 春日市に住んで何年になりますか。一度市外に引っ越して戻られた方は、合計何年になるかでお答えください。【〇は1つだけ】



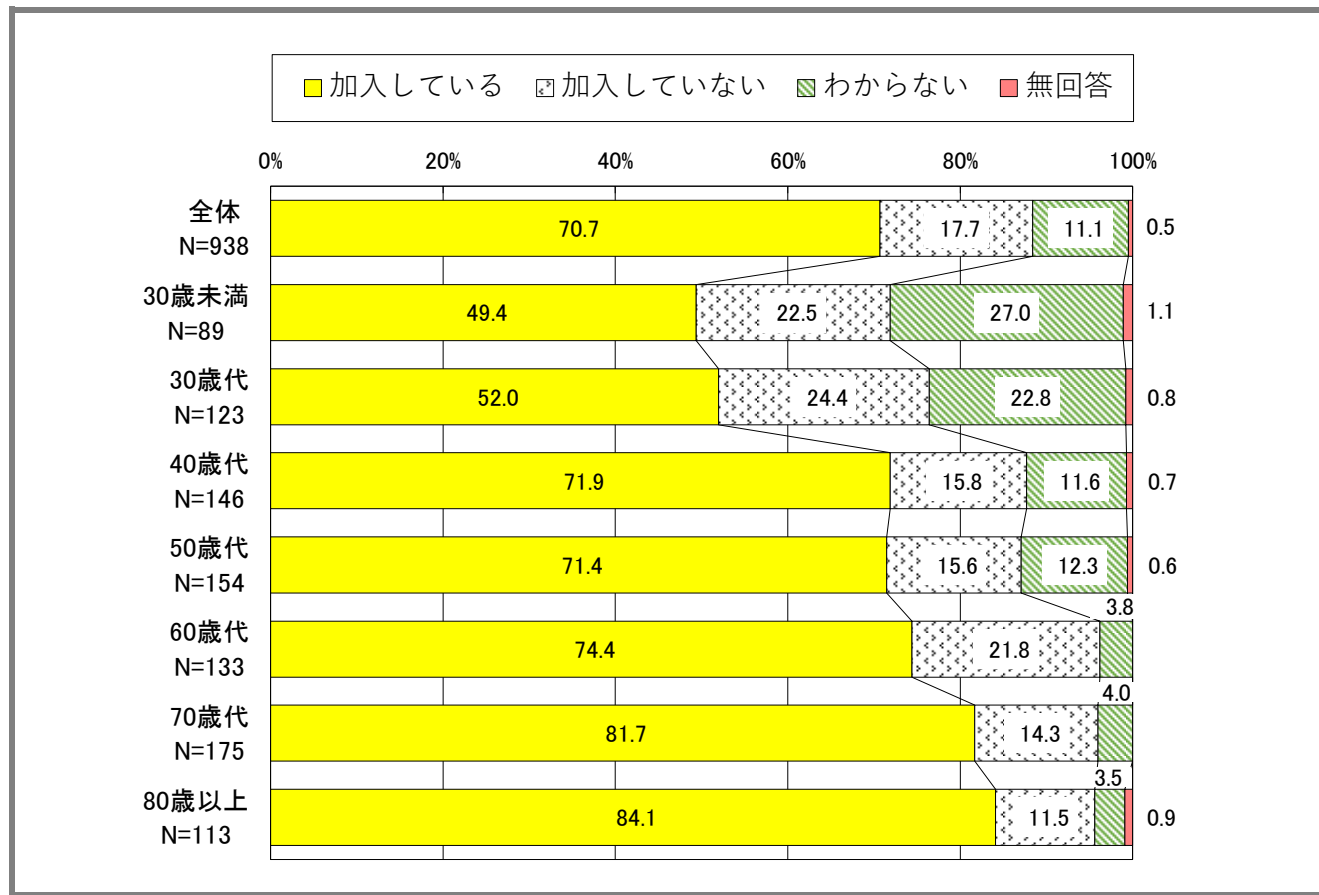
● 春日市での居住年数については、全体では「20年以上」の割合が57.6%と最も高くなっている。

問 6 居住形態を教えてください。【〇は1つだけ】



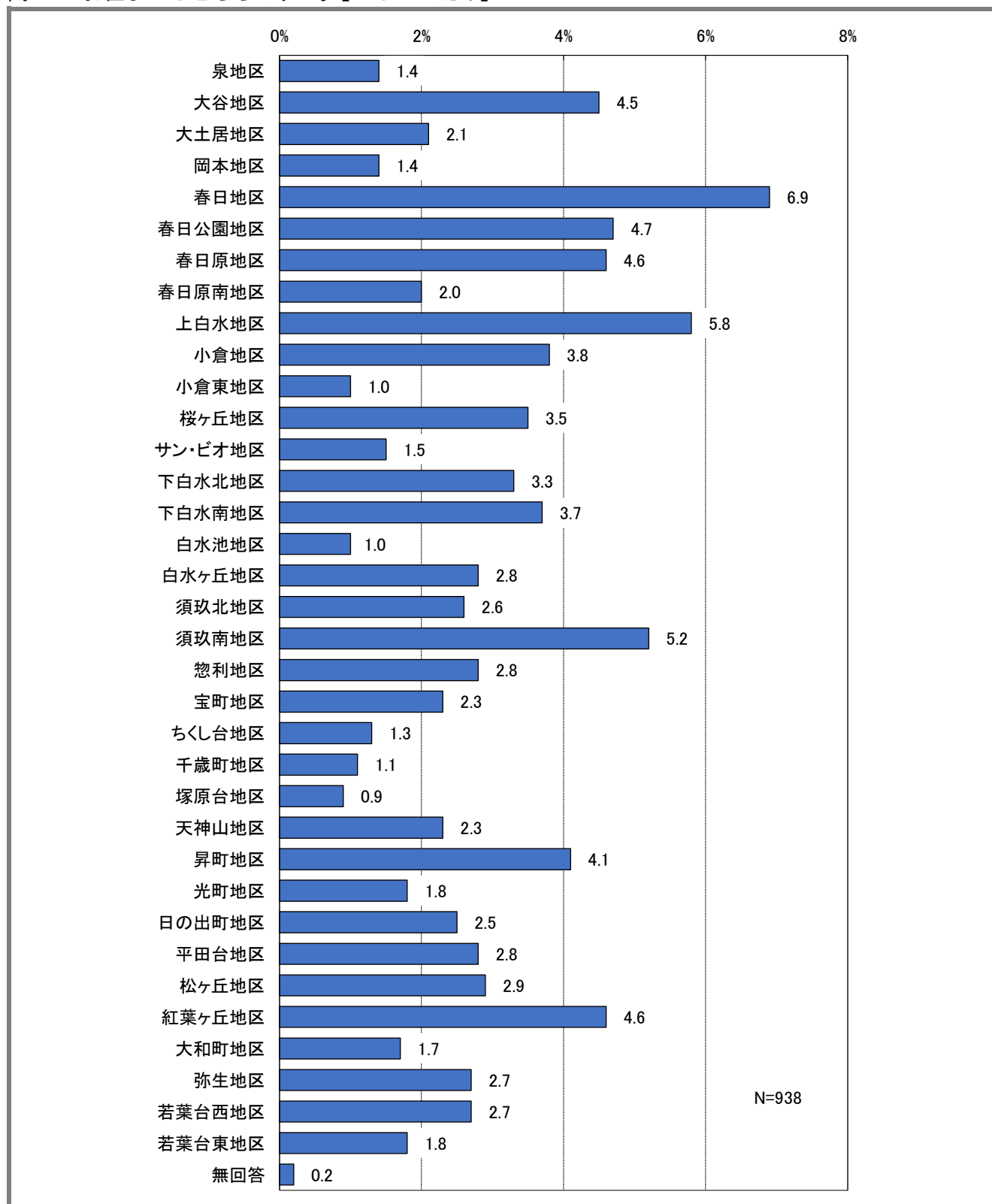
- 居住している住宅については、全体では「持ち家・一戸建て」の割合が45.9%と最も高くなっており、「賃貸住宅（アパート・マンション）」が29.0%で、それに続いている。
- 年齢階層別に見ると、30歳未満、30歳代では「賃貸住宅（アパート・マンション）」の割合が最も高くなっている。

問 7 自治会に加入していますか。【〇は1つだけ】

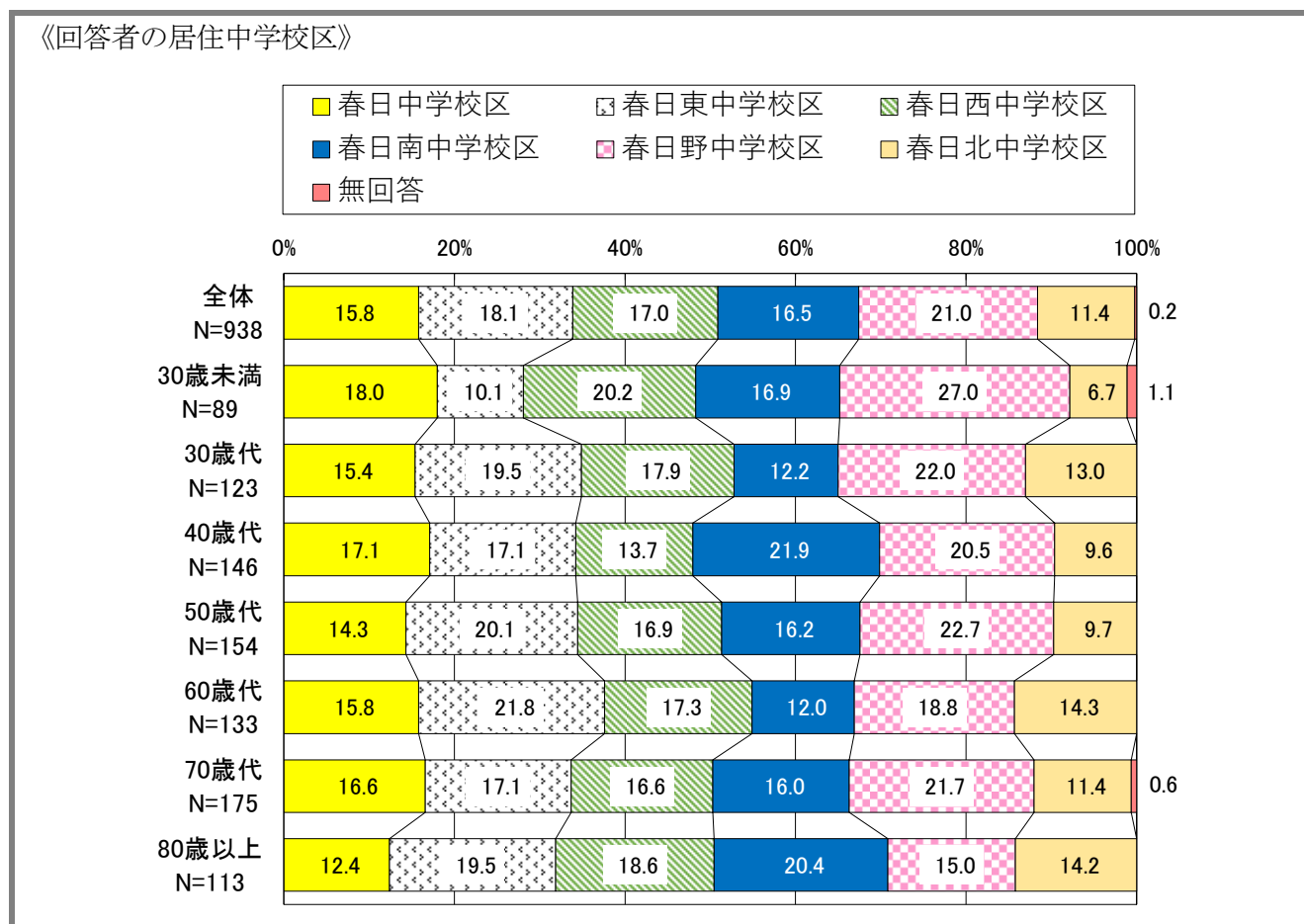


- 自治会に「加入している」と回答した人の割合は全体の70.7%となっている。
- 年齢階層別に見ると、概ね年齢階層が低くなるにつれて、「加入している」の割合が低くなっている。

問 8 お住まいはどちらですか。【〇は1つだけ】



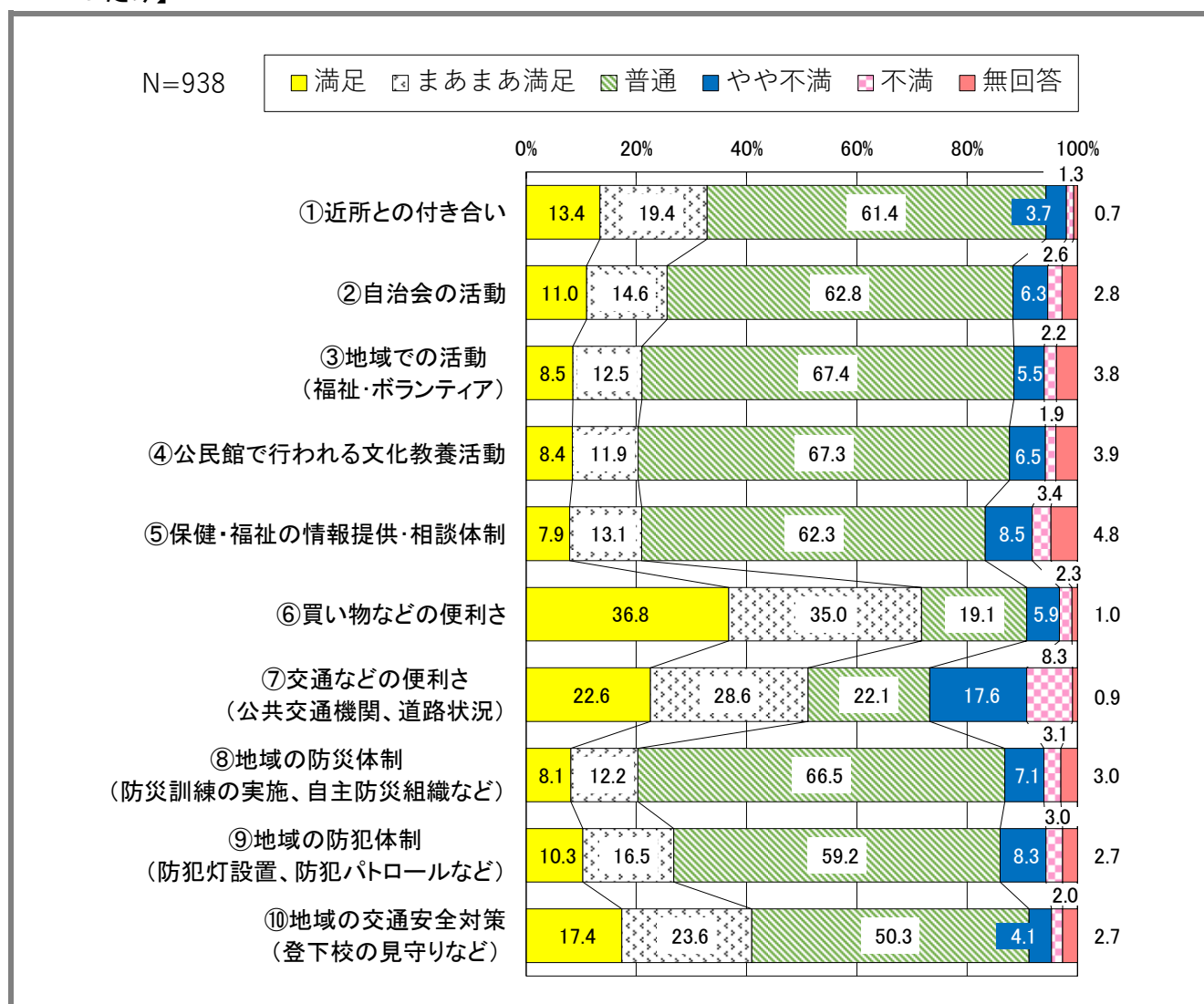
- 回答者の居住地区については、「春日地区」の割合が全体の 6.9%と最も高く、以下「上白水地区」5.8%、「須玖南地区」5.2%と続いている。



● 問8の回答結果を、中学校区別にまとめると上のおおりで、春日野中学校区が全体の21.0%と、最も多くなっている。

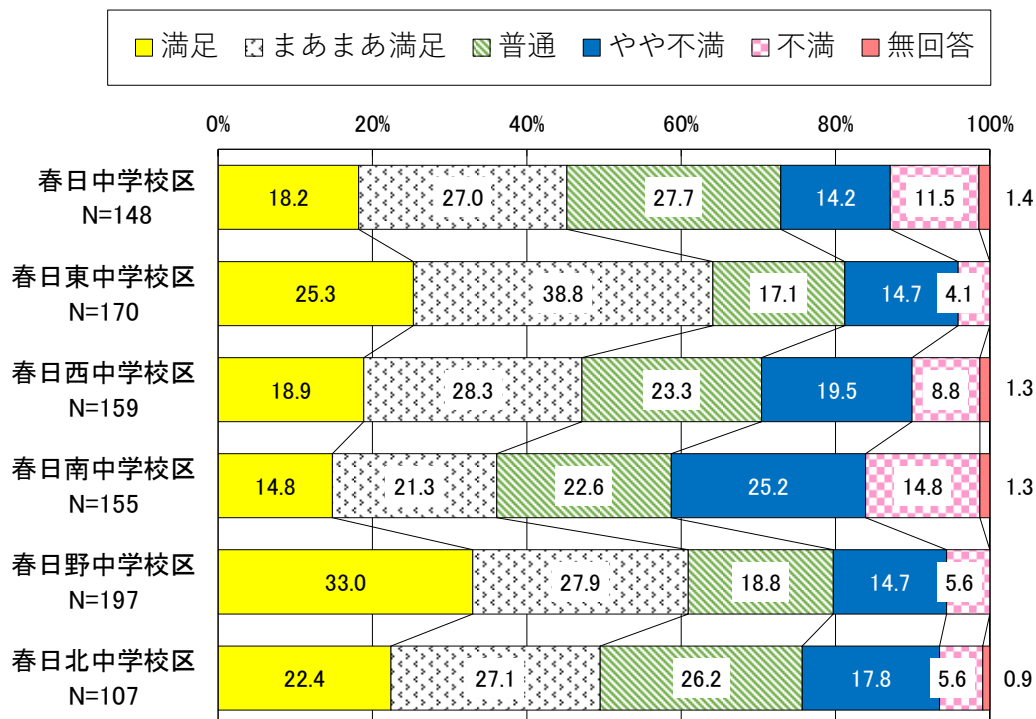
Ⅱ. 地域での暮らしについて

問 9 あなたがお住まいの地域について、満足度はどのくらいですか。【それぞれの項目について〇は1つだけ】

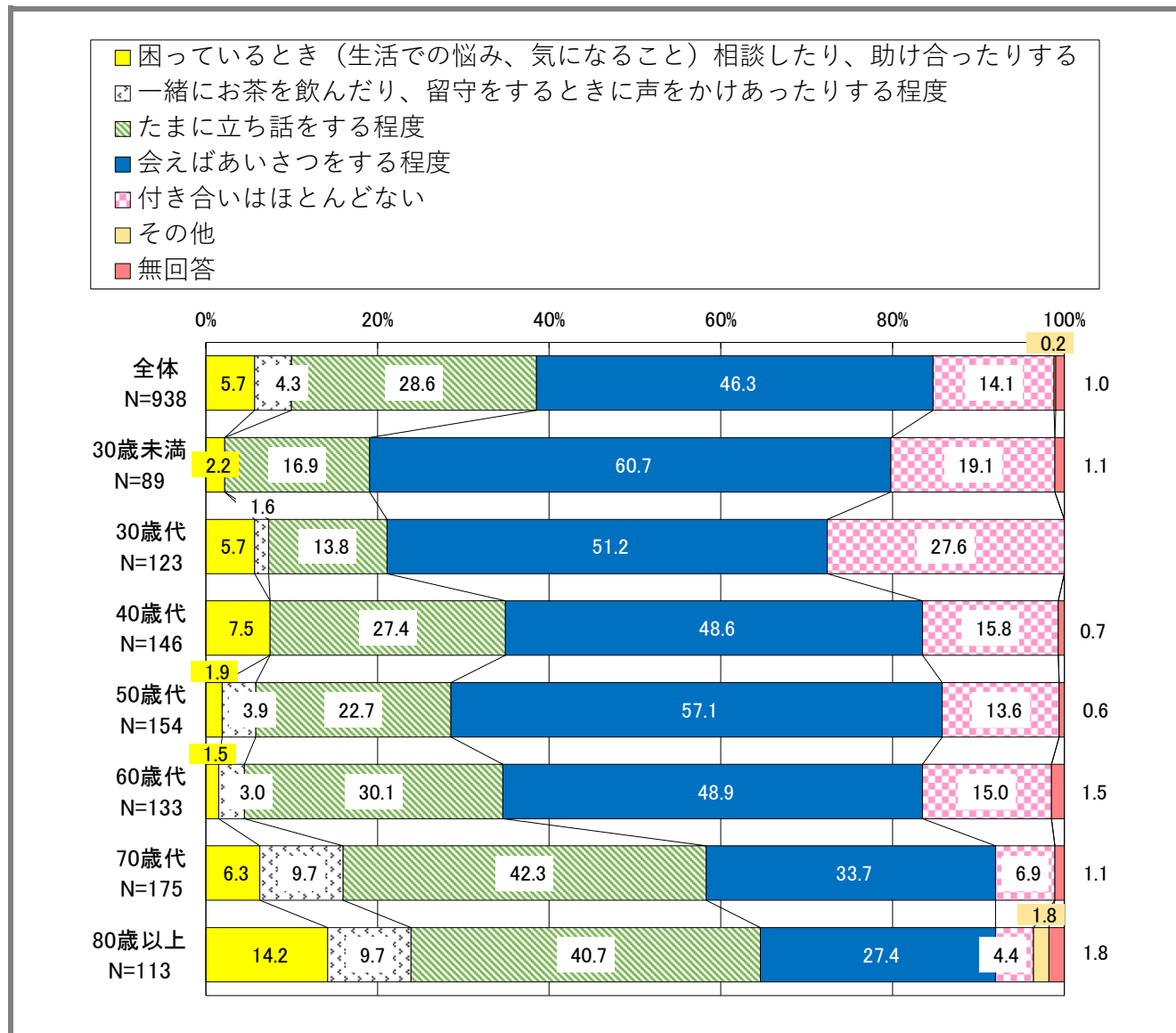


- 居住地域の満足度を10項目について尋ねた結果は上のとおりで、「満足」「まあまあ満足」の割合が最も高かったのは「買い物などの便利さ」(71.8%)で、「交通などの便利さ(公共交通機関、道路状況)」(51.2%)がそれに続いている。
- ただし、「交通などの便利さ(公共交通機関、道路状況)」については、「やや不満」「不満」の割合も25.9%と最も高く、地域差が疑われる結果となっており、居住中学校区別に見ると、「満足」「まあまあ満足」の割合が最も高かった「春日東中学校区」(64.1%)と、最も低かった「春日南中学校区」(36.1%)との間には28ポイントの開きが見られる(次ページのグラフ参照)。

《居住中学校区別「交通などの便利さ」の満足度》

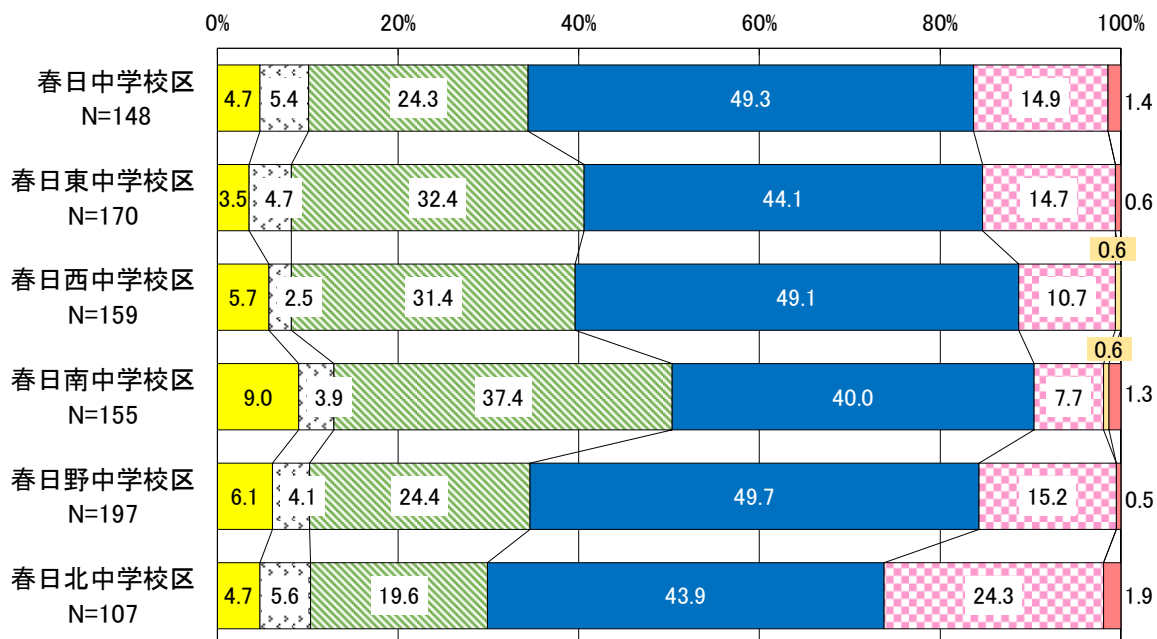
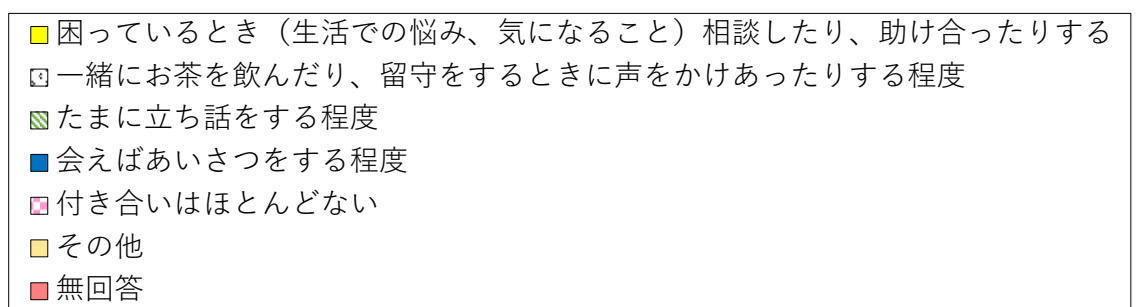


問10 あなたは日頃、近所の人とどのようなお付き合いをしていますか。【〇は1つだけ】



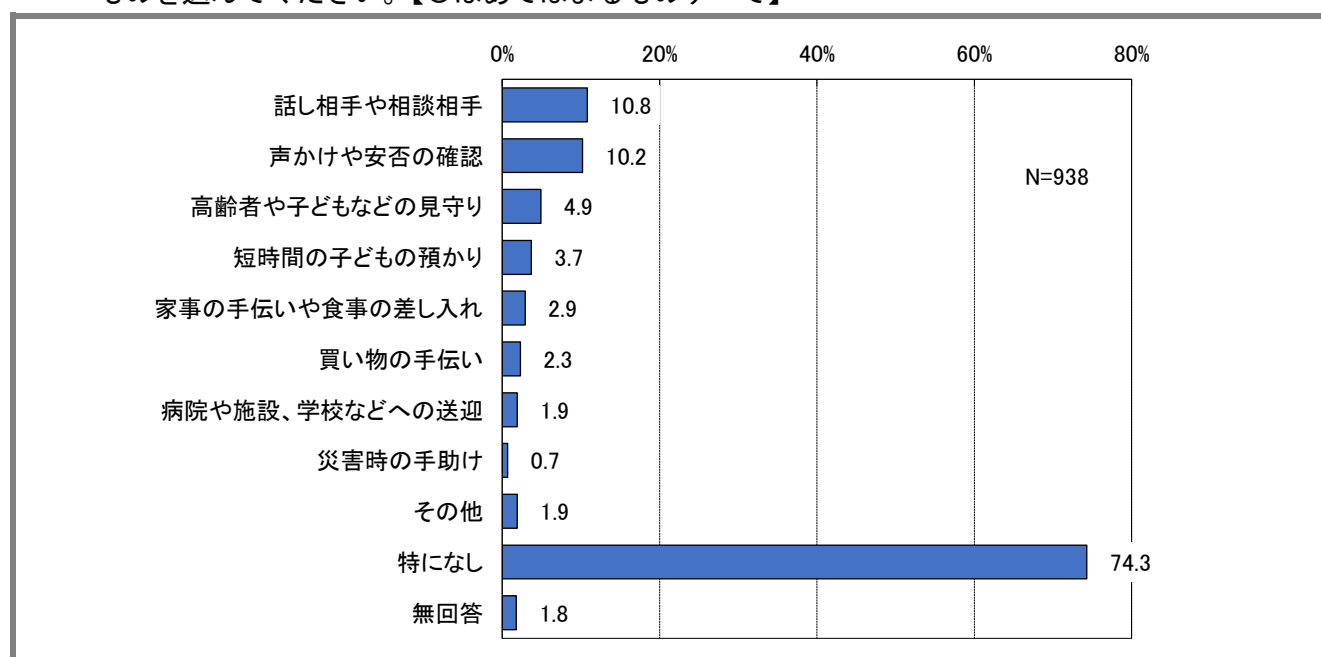
- ご近所との付き合いについては、「会えばあいさつする程度」という割合が全体の46.3%と最も高い割合となっている。
- 「たまに立ち話をする程度」以上の付き合いをしている割合は全体の38.6%となっており、概ね年齢階層が低くなるにつれてその割合も低くなる傾向にある。
- 「付き合いはほとんどない」と回答した人の割合は全体の14.1%となっており、年齢階層別に見ると30歳代が27.6%と最も高い割合となっている。

《居住中学校区別クロス集計結果》



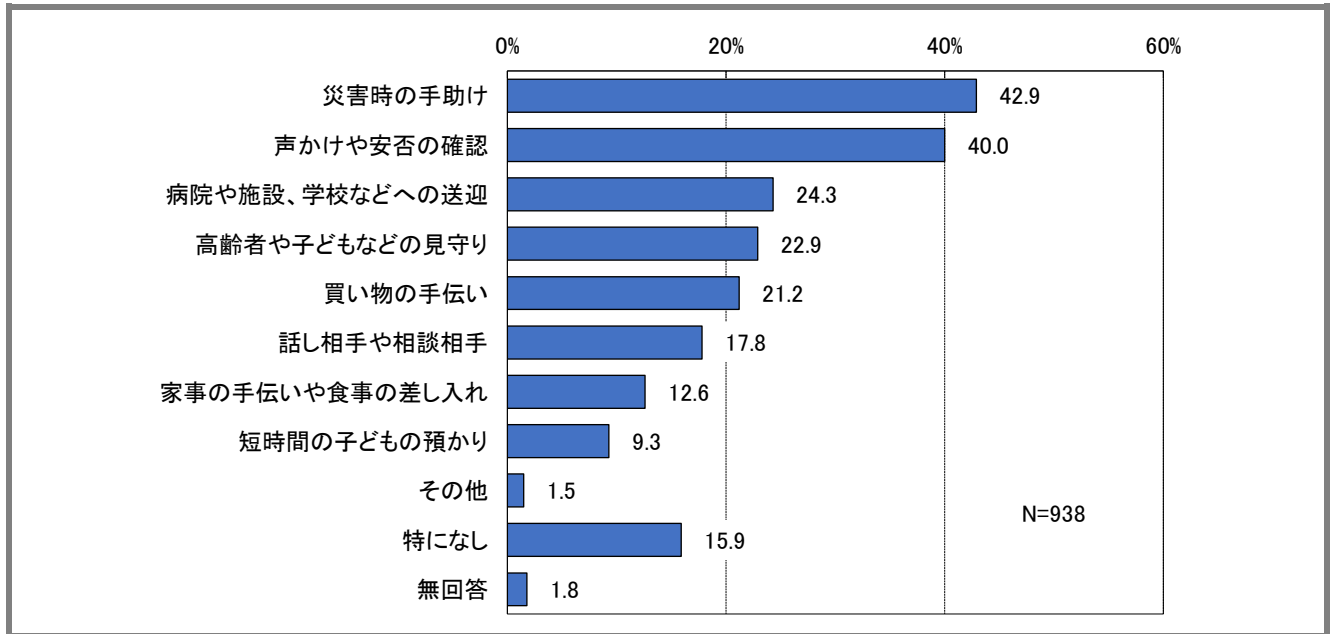
● 居住中学校区別に見ると、「たまに立ち話をする程度」以上の付き合いをしている割合が最も高かったのは「春日南中学校区」(50.3%)となっている。

問11 あなたは、近所の人に何か頼まれ、お手伝い（手助け）したことがありますか。したことがあるものを選んでください。【〇はあてはまるものすべて】



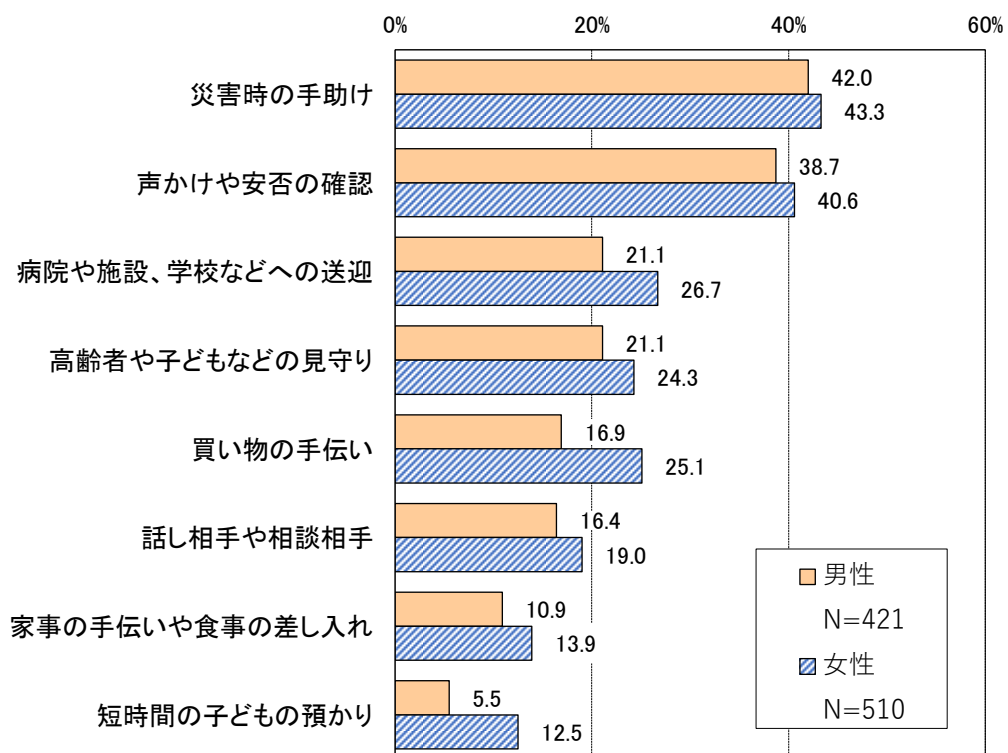
- 近所の人に何か頼まれ、お手伝い（手助け）したことがある人の割合は全体の 23.9%となっており、したことがあるものとしては、「話し相手や相談相手」（10.8%）、「声かけや安否の確認」（10.2%）が上位にあがっている。

問12 あなたやご家族が、高齢や病気もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】

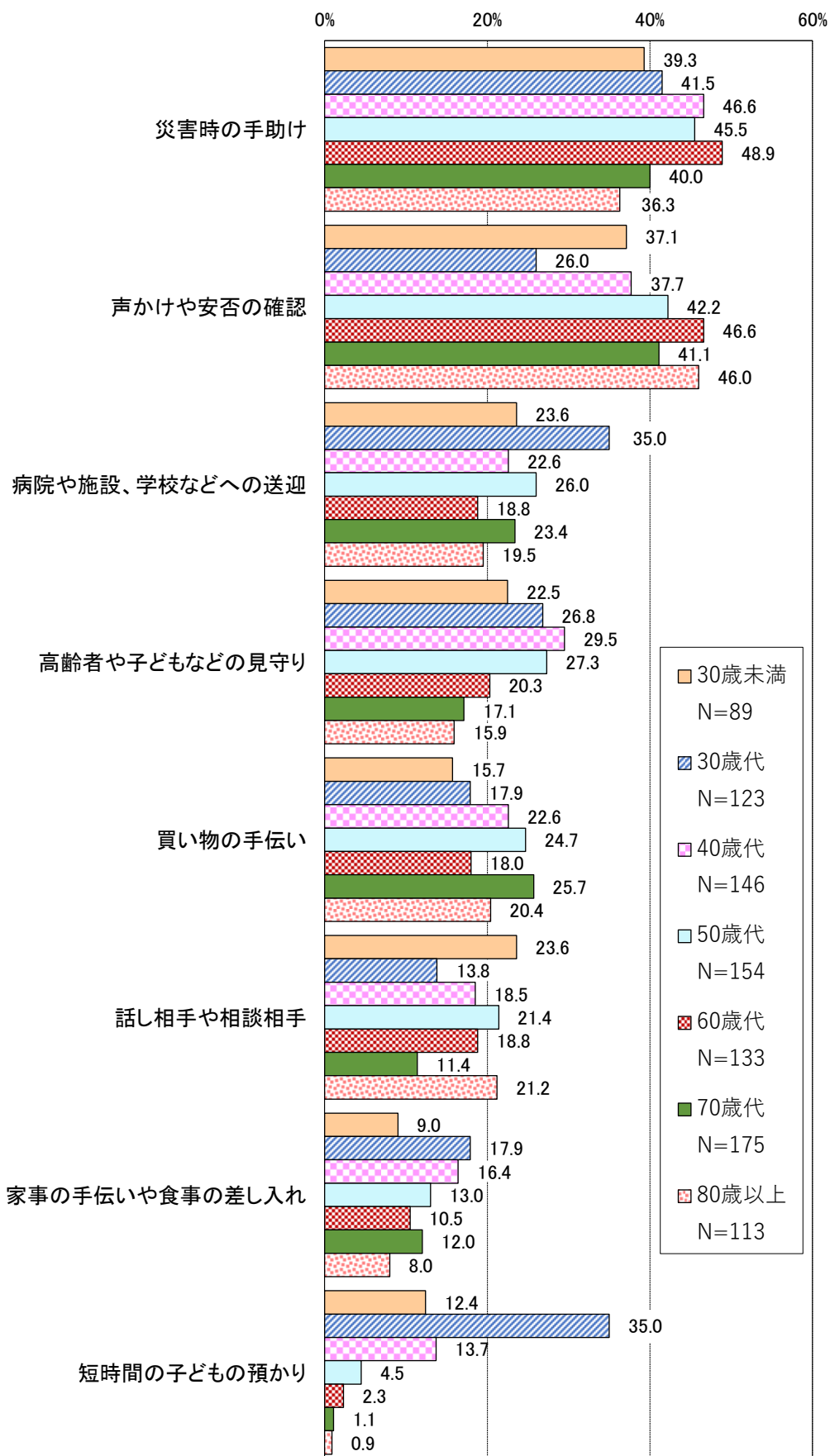


- 高齢や病気もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でしてほしい手助けについては、「災害時の手助け」が42.9%と最も多く、次いで「声かけや安否の確認」が40.0%となっている。
- 男女別に見て、女性の方が特に回答割合が高かったのは、「買い物の手伝い」や「短時間の子どもの預かり」であった（次ページ参照）。
- 年齢階層別に見ると、70歳未満は「災害時の手助け」、70歳以上は「声かけや安否の確認」の回答割合が最も高くなっている（P18参照）。
- また、「短時間の子どもの預かり」については他に比べ特に「30歳代」の回答割合が高くなっている（P18参照）。

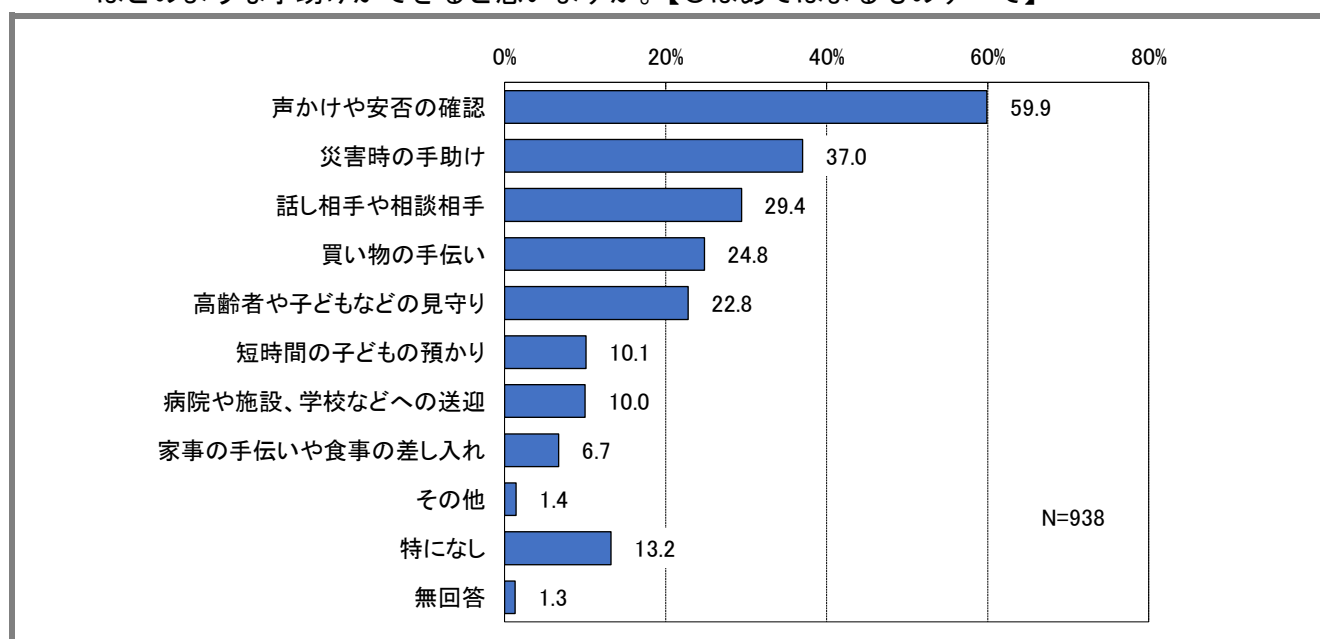
《男女別クロス集計結果》



《年齢階層別クロス集計結果》

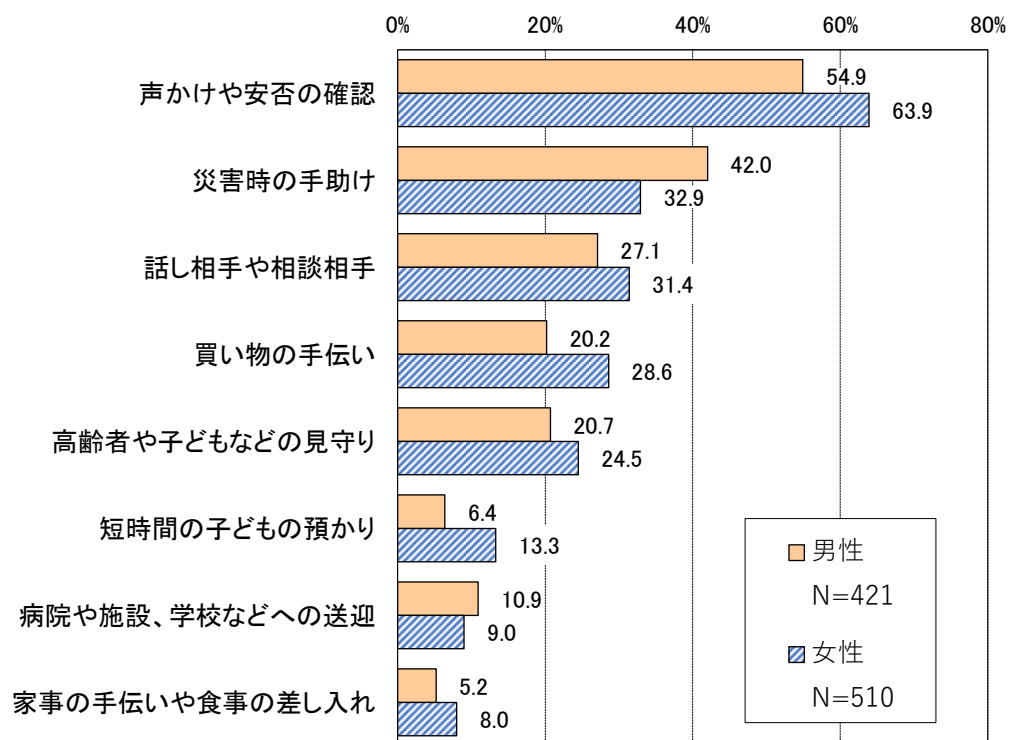


問13 隣近所に、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。【〇はあてはまるものすべて】

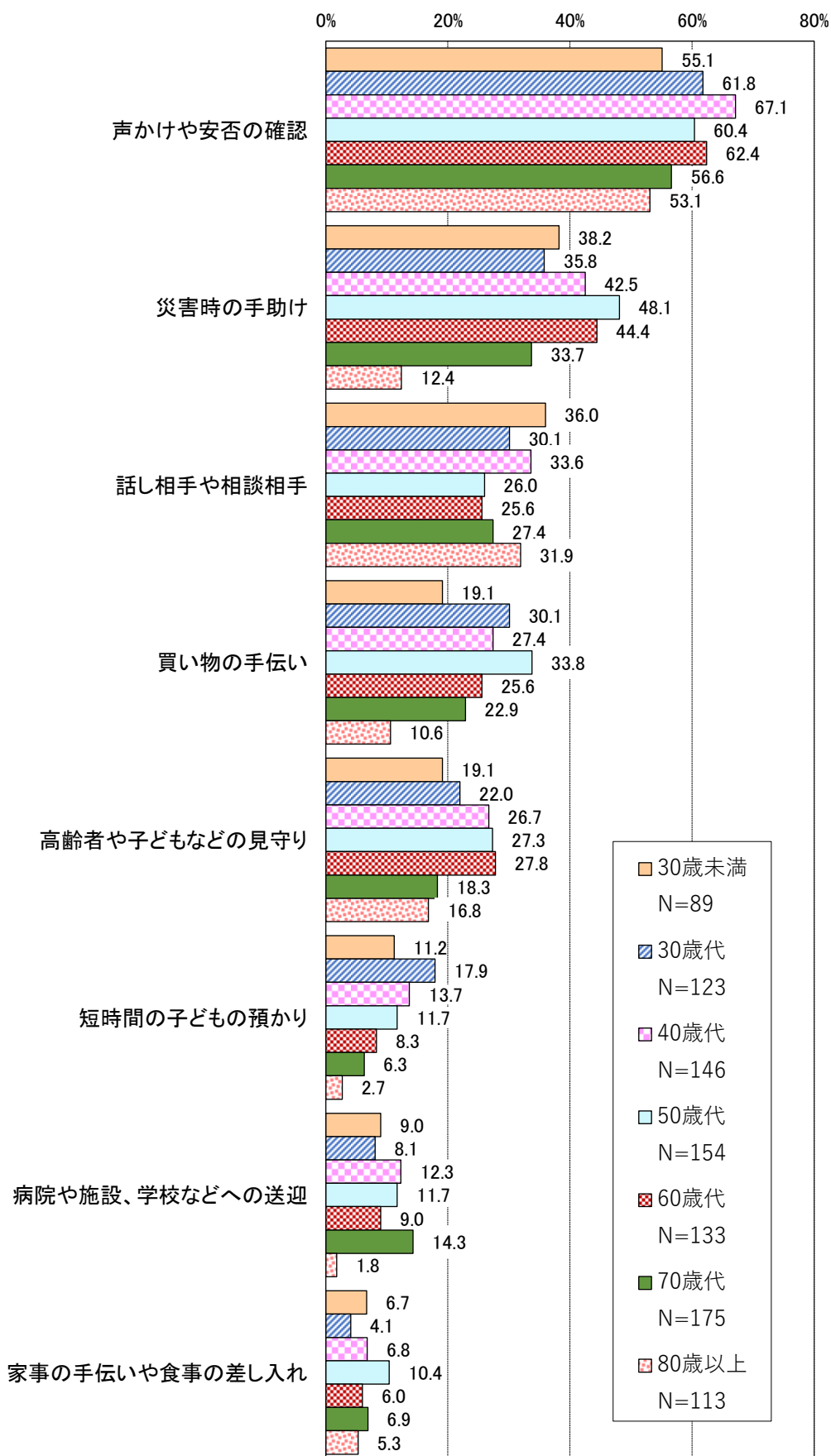


- 隣近所に、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、どんな手助けができるかについては、「声かけや安否の確認」が 59.9%と最も多く、以下、「災害時の手助け」(37.0%)、「話し相手や相談相手」(29.4%)、「買い物の手伝い」(24.8%)、「高齢者や子どもなどの見守り」(22.8%)と続いている。
- 男女別に見て、男性の方が特に回答割合が高かったのは「災害時の手助け」で、逆に女性の方が特に回答割合が高かったのは、「声かけや安否の確認」や「買い物の手伝い」「短時間の子どもの預かり」であった(次ページ参照)。
- 年齢階層別に見ると、「声かけや安否の確認」は全ての年齢階層で最も高い割合となっている(P21参照)。

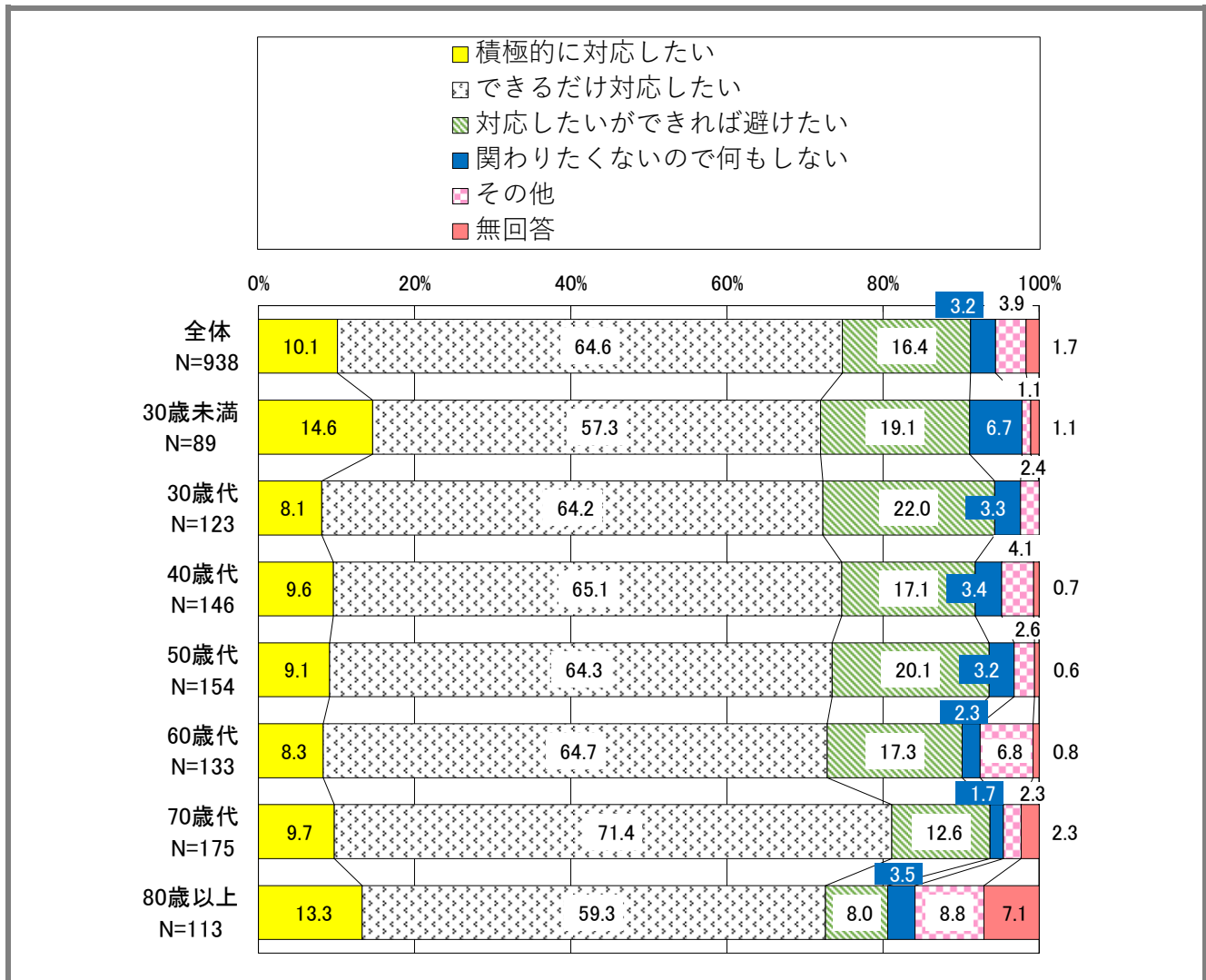
《男女別クロス集計結果》



《年齢階層別クロス集計結果》

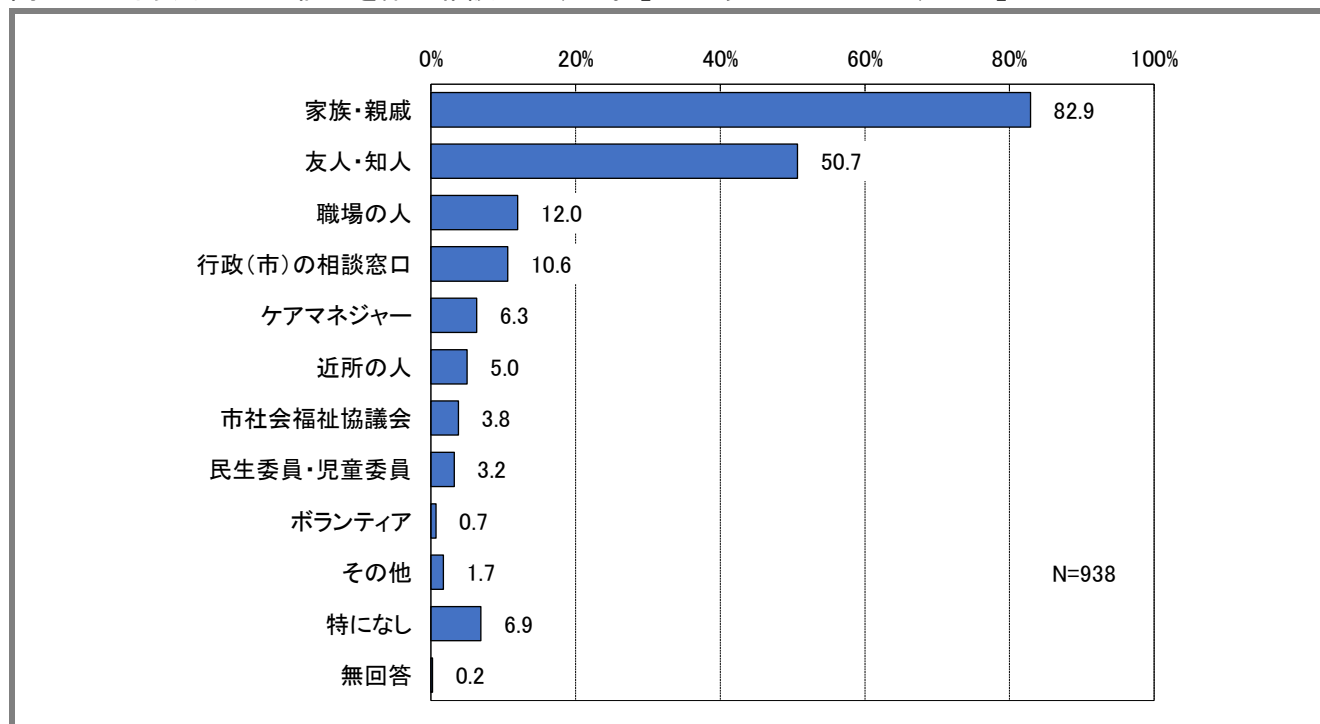


問14 隣近所で、高齢者・障がい者・子育て家庭などで困り事を抱える人たちから助けの求めがあったとき、どう対応したいと思いますか。【〇は1つだけ】



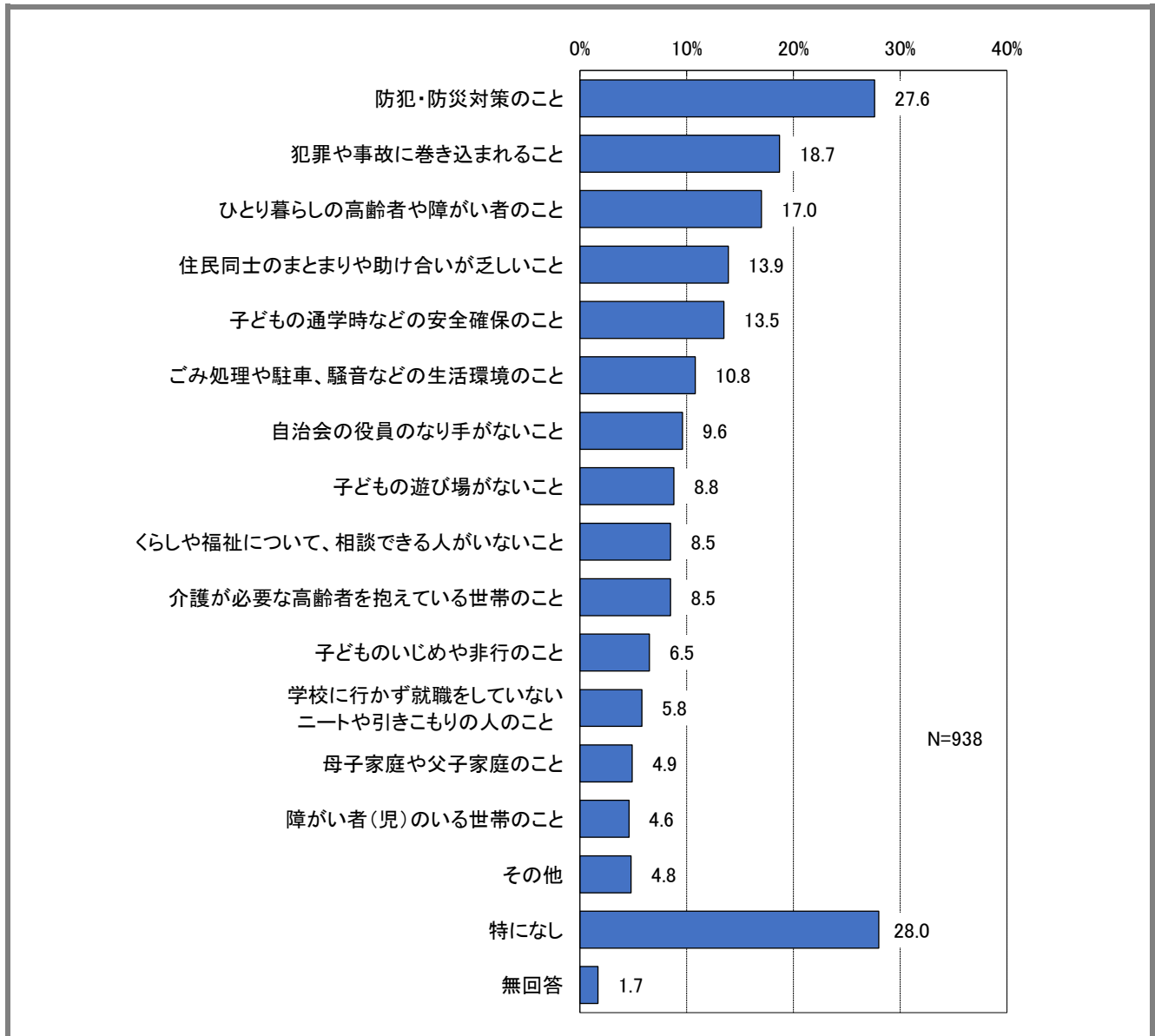
- 隣近所で、高齢者・障がい者・子育て家庭などで困り事を抱える人たちから助けの求めがあったとき、「積極的に対応したい」と回答した人の割合は10.1%、「できるだけ対応したい」と回答した人の割合は64.6%となっており、「対応したいができれば避けたい」は16.4%、「関わりたくないので何もしない」は3.2%となっている。
- 年齢階層別に見て、「積極的に対応したい」と回答した人の割合が最も高かったのは「30歳未満」(14.6%)となっているが、年齢階層による回答傾向に大きな差異は見られなかった。

問15 不安なことや悩みを誰に相談しますか。【〇はあてはまるものすべて】



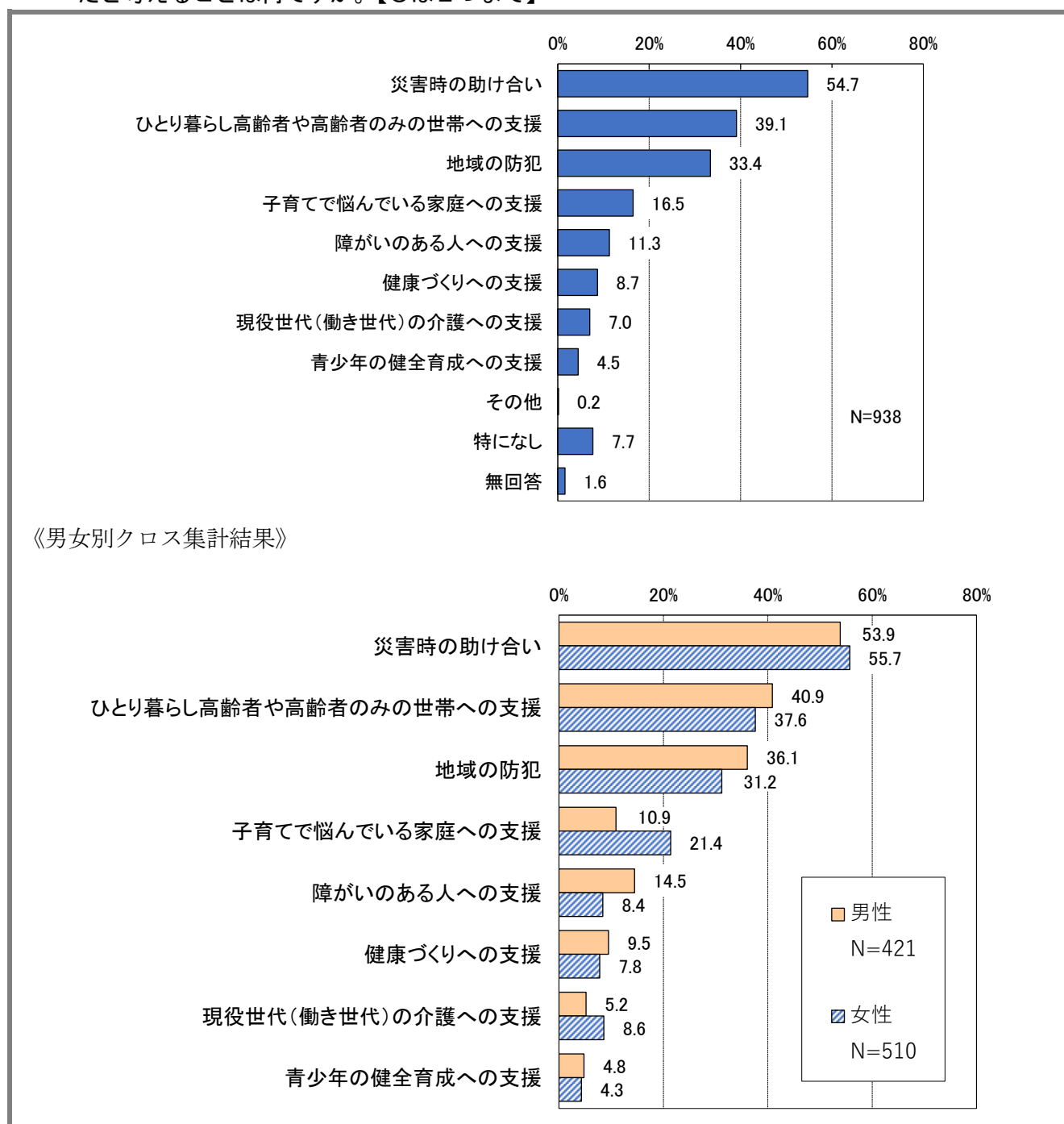
- 不安なことや悩みの相談先については、「家族・親戚」が 82.9%と圧倒的に多く、「友人・知人」が 50.7%でそれに続いている。

問16 あなたが住んでいる地域のことで「気になっている」と感じている問題は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】



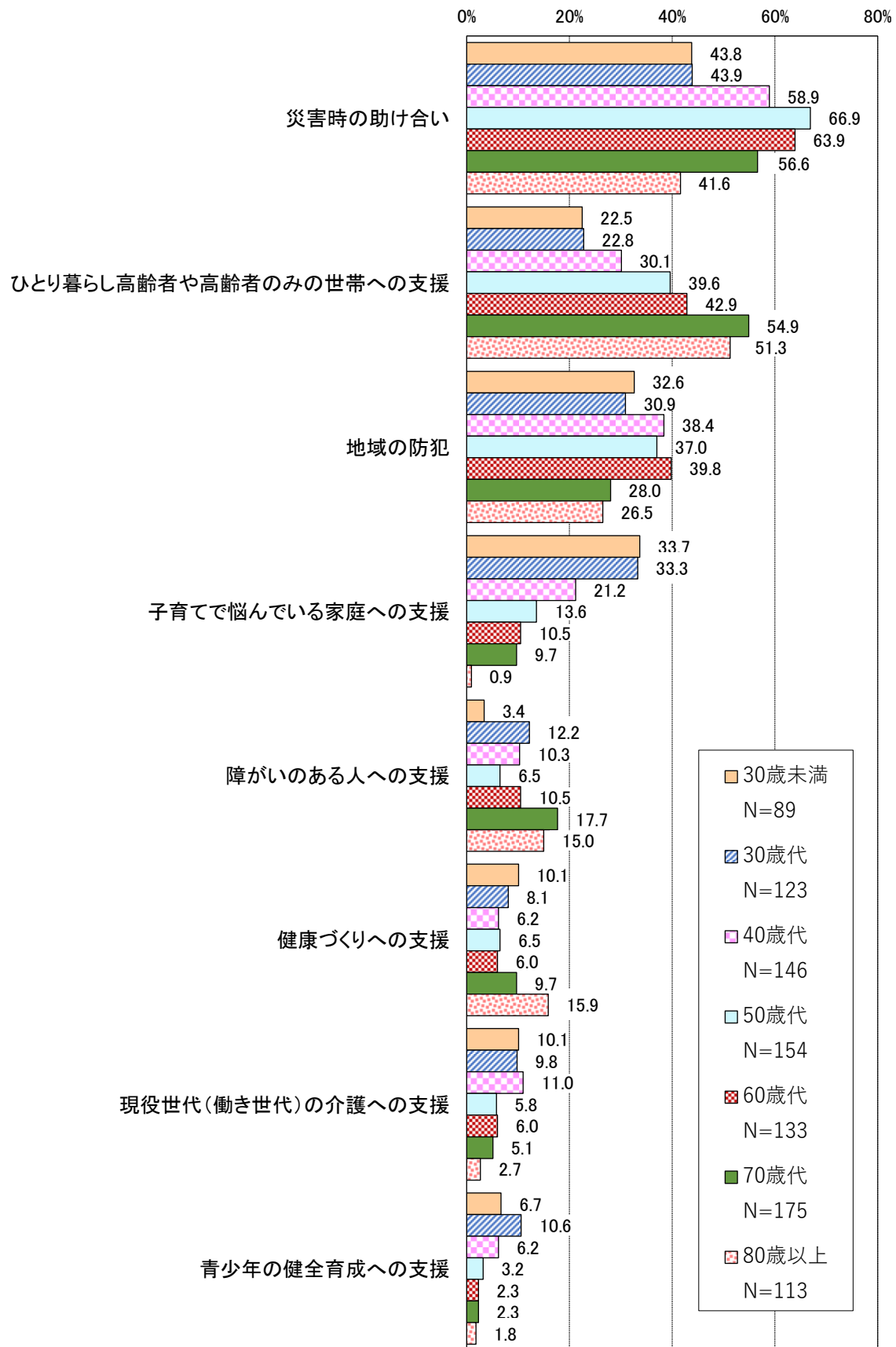
- 地域のことで「気になっている」と感じている問題については、「防犯・防災対策のこと」が27.6%と最も多く、以下、「犯罪や事故に巻き込まれること」(18.7%)、「ひとり暮らしの高齢者や障がい者のこと」(17.0%)、「住民同士のまとまりや助け合いが乏しいこと」(13.9%)、「子どもの通学時などの安全確保のこと」(13.5%)と続いている。

問17 地域における暮らしの中でおこる生活上の問題に対して、住民同士で助け合う協力関係が必要だと考えることは何ですか。【〇は2つまで】

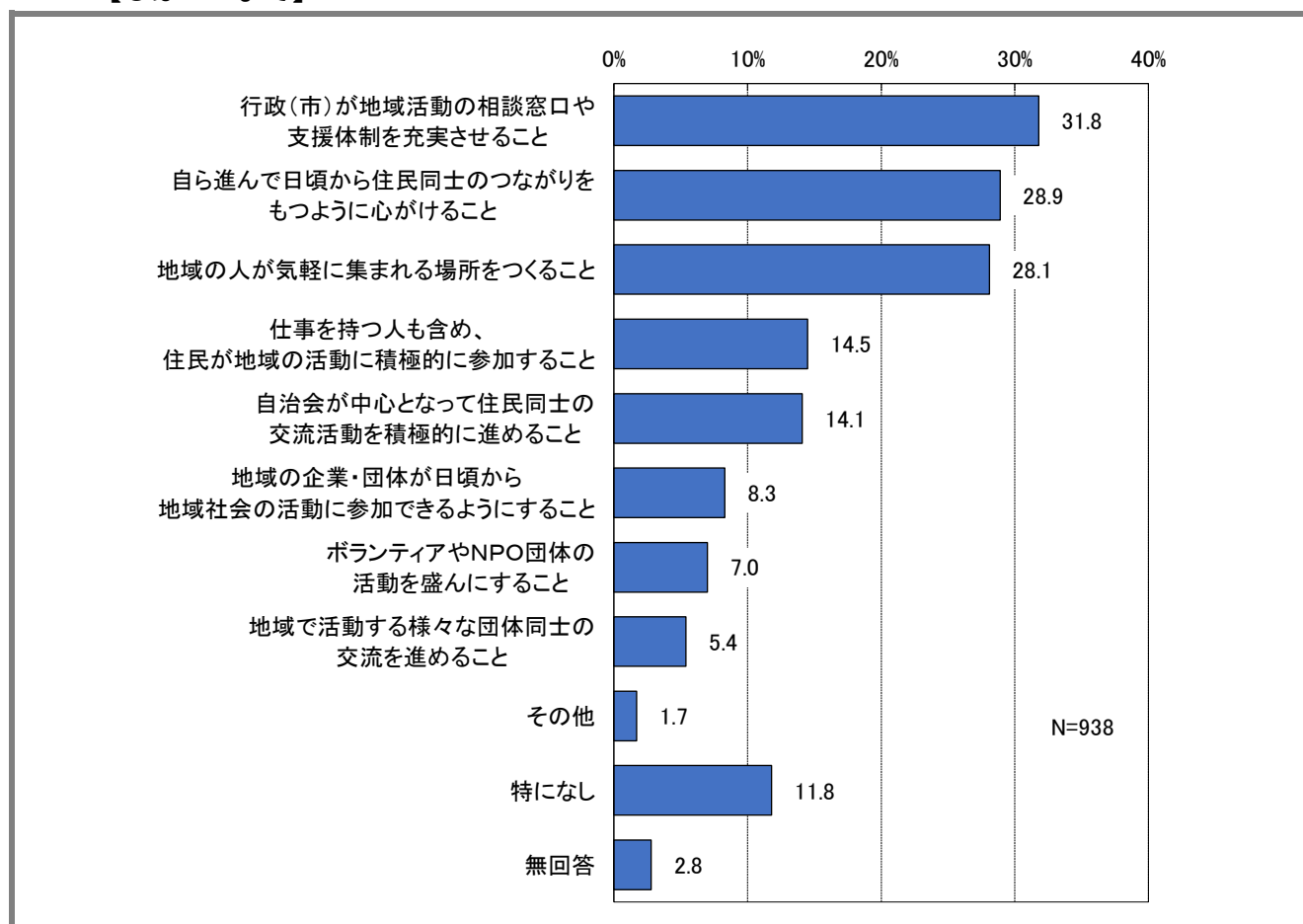


- 地域における暮らしの中でおこる生活上の問題に対して、住民同士で助け合う協力関係が必要だと考えることについては、「災害時の助け合い」が全体の54.7%と最も多く、以下、「ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯への支援」(39.1%)、「地域の防犯」(33.4%)と続いている。
- 男女別に見て回答割合に最も差が見られたのは「子育てで悩んでいる家庭への支援」で、男性(10.9%)よりも女性(21.4%)の方が10.5ポイント高い割合となっている。
- 年齢階層別に回答割合の順位を見ると、40歳未満については「子育てで悩んでいる家庭への支援」が第2位となっており、80歳以上では「ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯への支援」が第1位となっている(次ページ参照)。

《年齢階層別クロス集計結果》

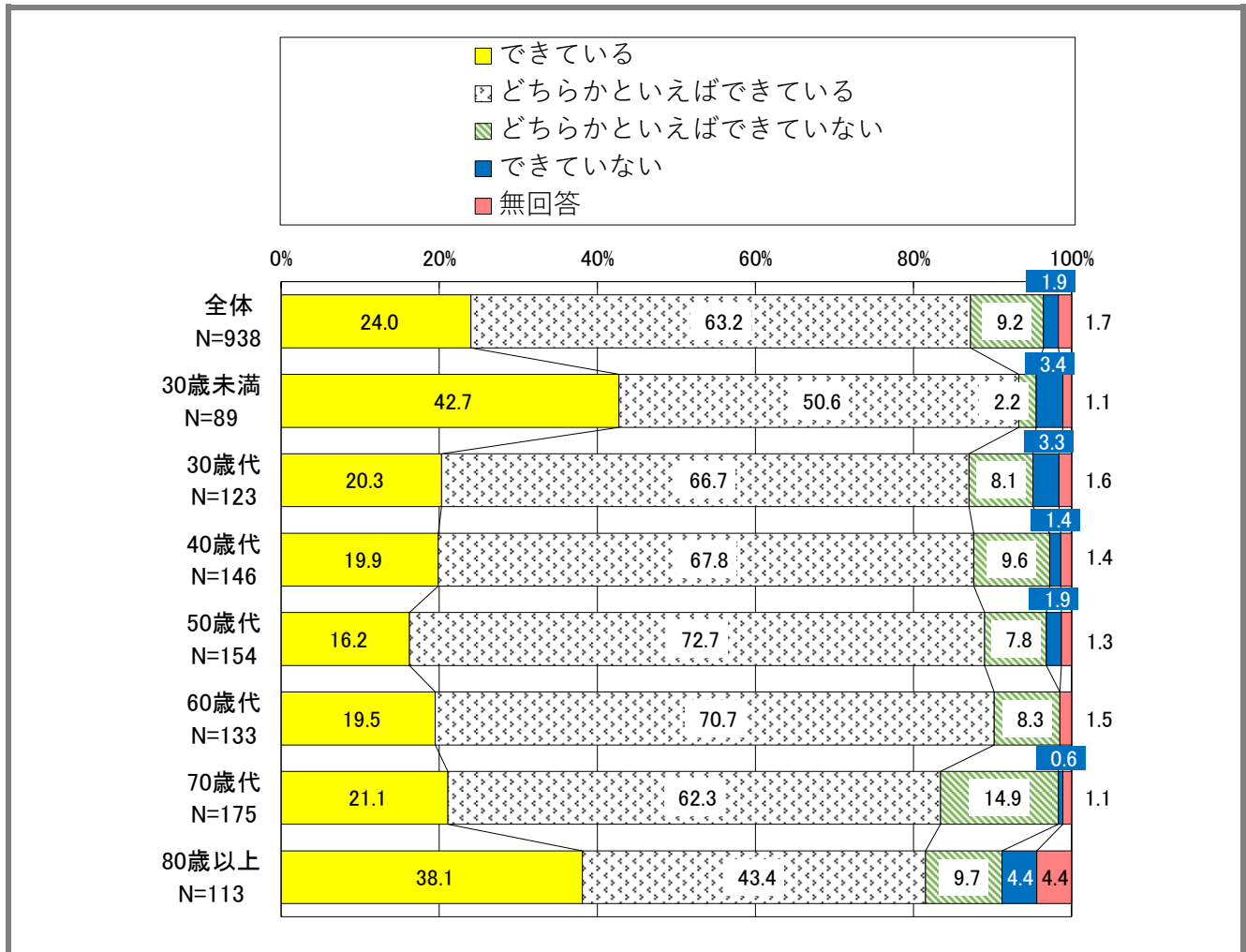


問18 地域社会の問題に対する住民同士の協力のために、どのようなことが必要だと考えますか。
【〇は2つまで】



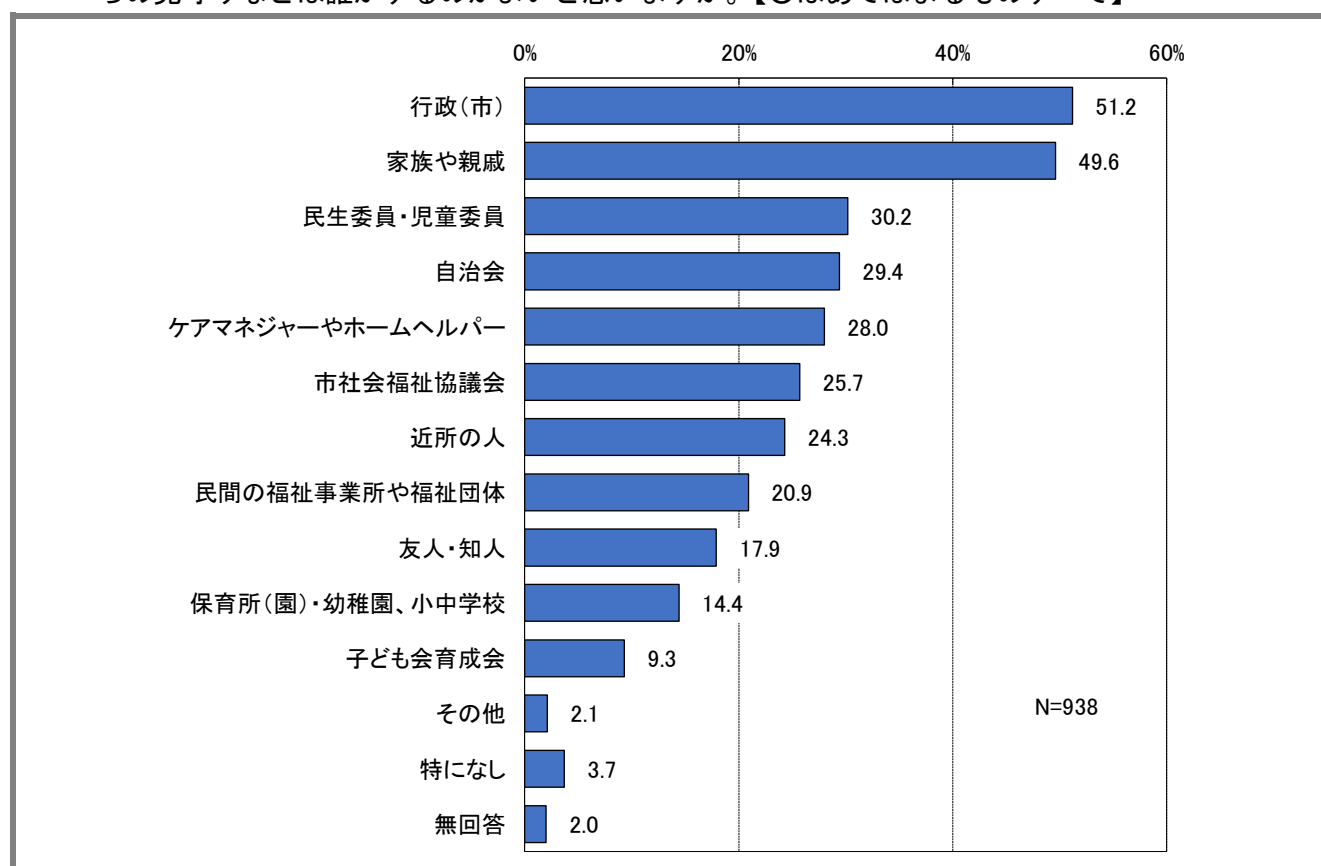
- 地域社会の問題に対する住民同士の協力のために、必要だと考えられることについては、「行政(市)が地域活動の相談窓口や支援体制を充実させること」が31.8%と最も高い回答割合となっており、以下、「自ら進んで日頃から住民同士のつながりをもつように心がけること」(28.9%)、「地域の人が気軽に集まれる場所をつくること」(28.1%)と続いている。

問19 春日市では誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができていると思いますか。【〇は1つだけ】



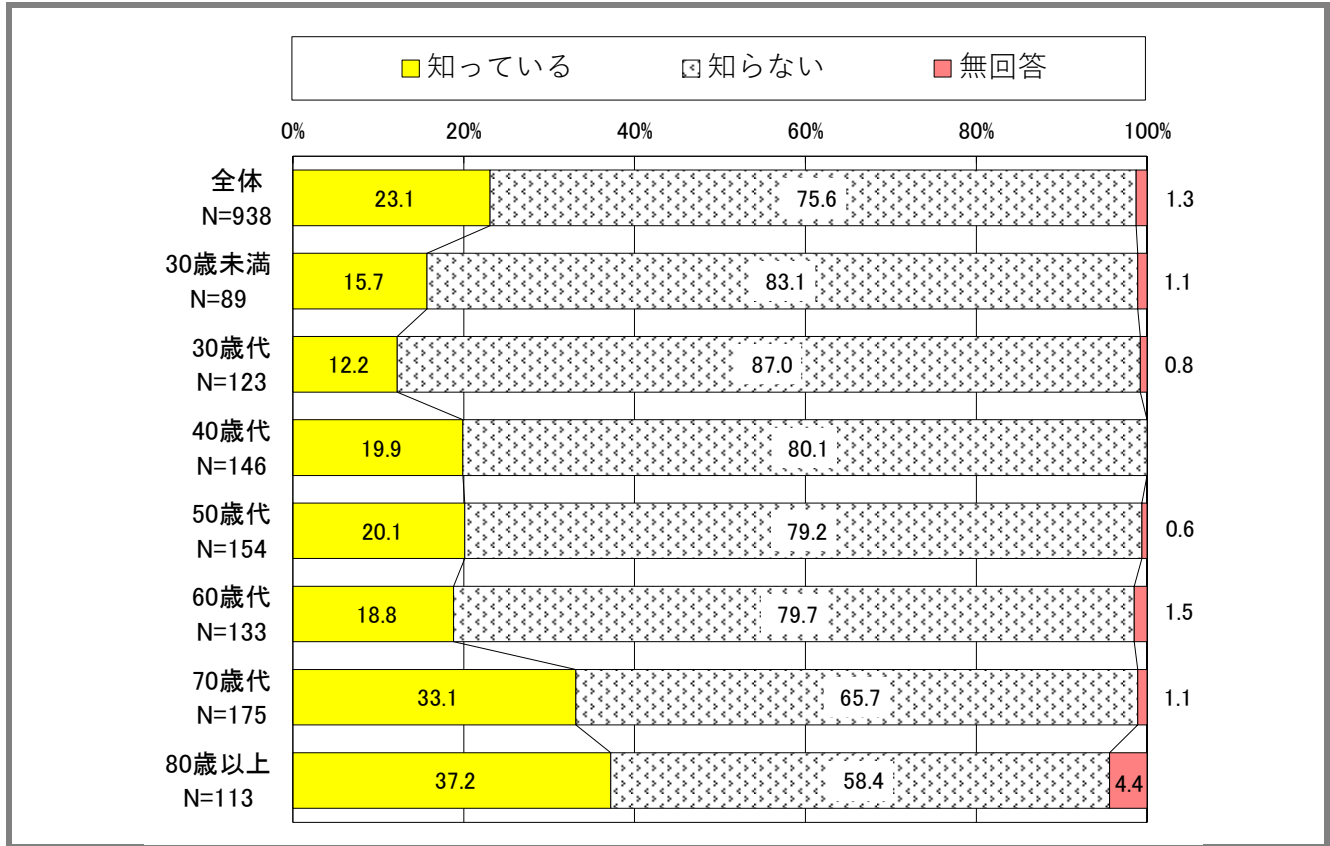
- 春日市では誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが「できている」と回答した人の割合は全体の24.0%、「どちらかといえばできている」(63.2%)を加えると87.2%となっている。
- 年齢階層別に見ると、「できている」と回答した人の割合が最も高かったのは「30歳未満」で、42.7%となっている。

問20 安心して暮らせる地域づくりのために、ひとり暮らし高齢者や障がい者、子どもなどへの日ごろの見守りなどは誰がするのがよいと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】



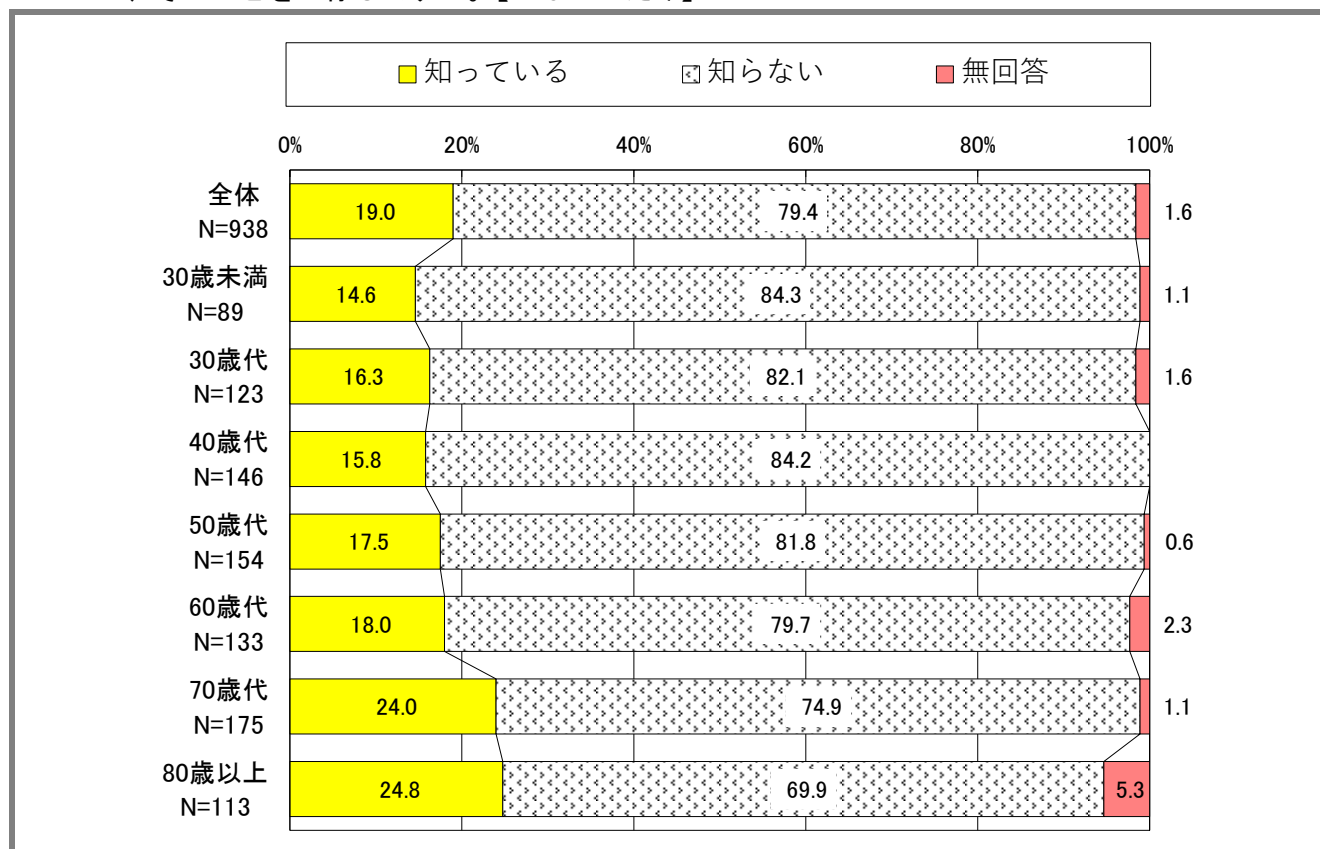
- 安心して暮らせる地域づくりのために、ひとり暮らし高齢者や障がい者、子どもなどへの日ごろの見守りなどは誰がするのがよいと思うかについては、「行政(市)」(51.2%)と「家族や親戚」(49.6%)が特に高い割合となっており、以下、「民生委員・児童委員」(30.2%)、「自治会」(29.4%)、「ケアマネジャーやホームヘルパー」(28.0%)、「市社会福祉協議会」(25.7%)、「近所の人」(24.3%)と続いている。

問2 1 春日市では、すべての自治会が主体となり、社会福祉協議会とともに、ひとり暮らしの高齢者などへの日ごろの見守りなどにより、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進する事業(ご近所のつながり活動)を実施していますが、そのことをご存じですか。【〇は1つだけ】



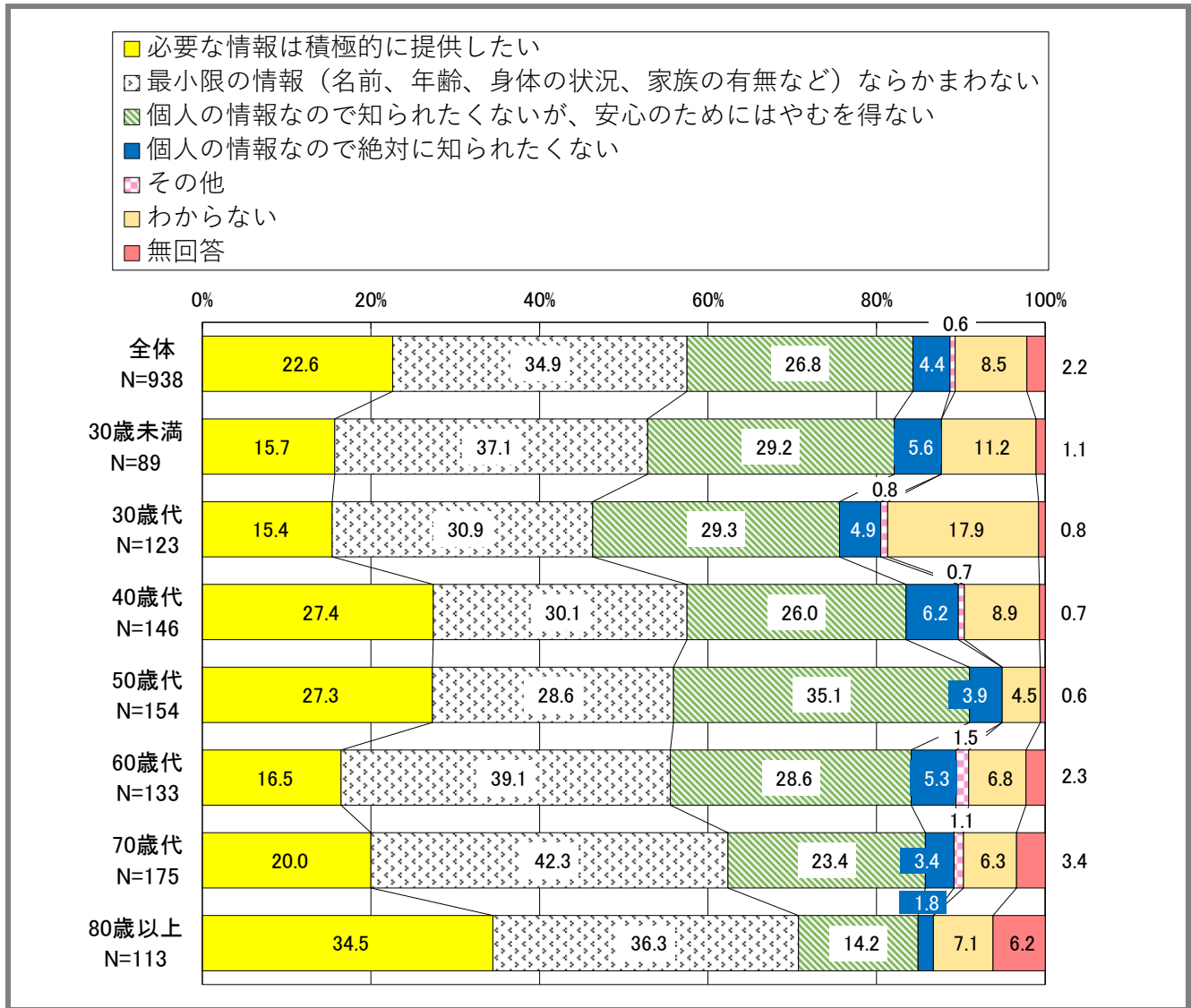
- すべての自治会が主体となり、社会福祉協議会とともに、ひとり暮らしの高齢者などへの日ごろの見守りなどにより、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進する事業(ご近所のつながり活動)の実施を「知っている」と回答した人の割合は全体の23.1%となっている。
- 年齢階層別に見て、「知っている」の回答割合が最も高かったのは「80歳以上」(37.2%)、最も低かったのは「30歳代」(12.2%)となっている。

問22 春日市では、日ごろの見守りや緊急時の支援のために、本人の希望に基づき、高齢者や災害発生時の避難に特に支援を要する人などの情報登録（高齢者・要援護者等台帳登録）を行っています。そのことをご存じですか。【〇は1つだけ】



- 高齢者・要援護者等台帳登録について「知っている」と回答した人の割合は全体の19.0%となっている。
- 年齢階層別に見て、「知っている」の回答割合が高かったのは「80歳以上」(24.8%)と「70歳代」(24.0%)となっているが、70歳未満では年齢階層による大きな差異は認められなかった。

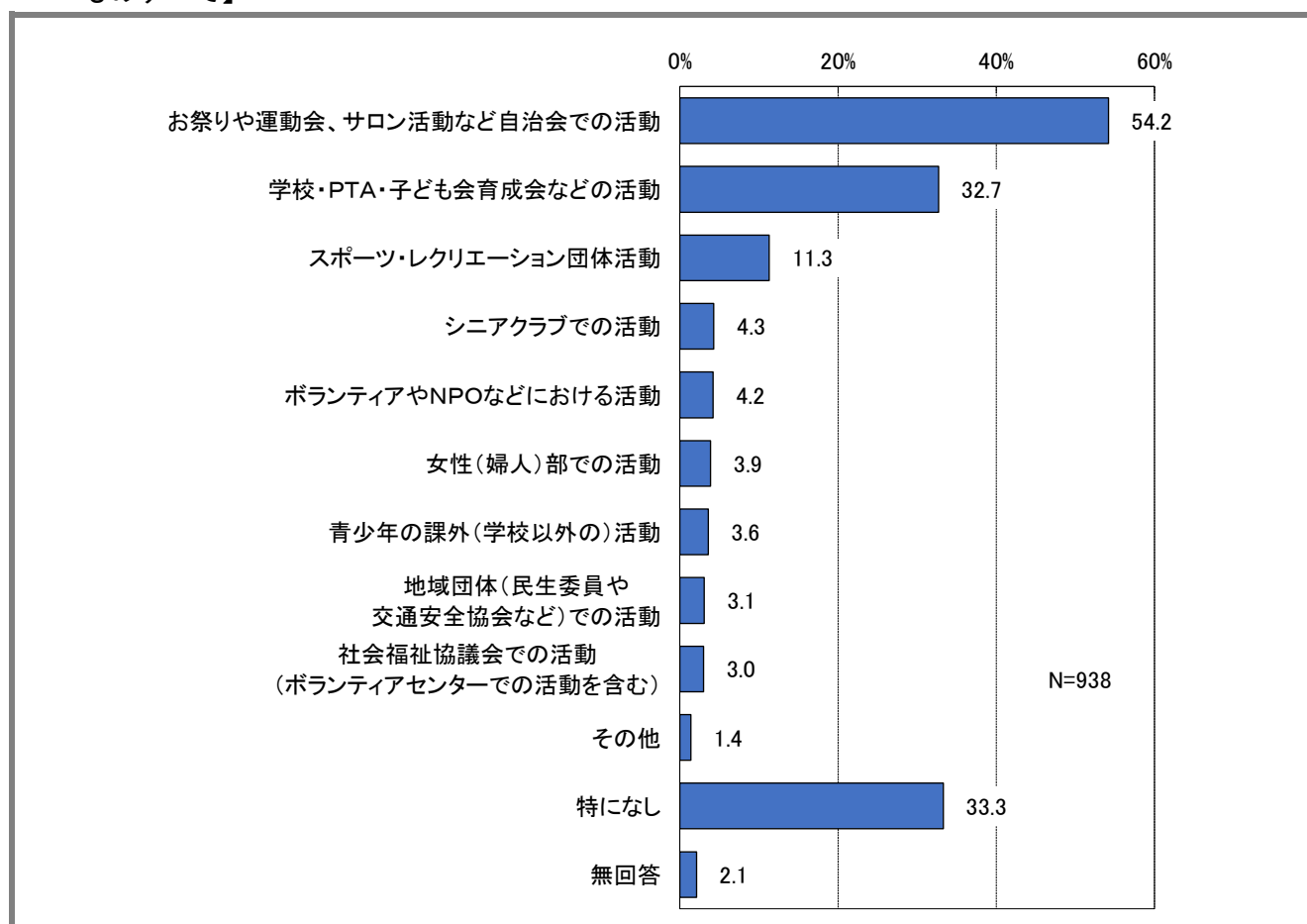
問23 高齢者・要援護者等台帳の登録にあたっては、近所や自治会などによる声かけや簡単な援助、災害時の支援などに備え、自治会などへの情報提供に同意いただけるかどうかの確認を行っています。このような情報提供について、どのようにお考えですか。【〇は1つだけ】



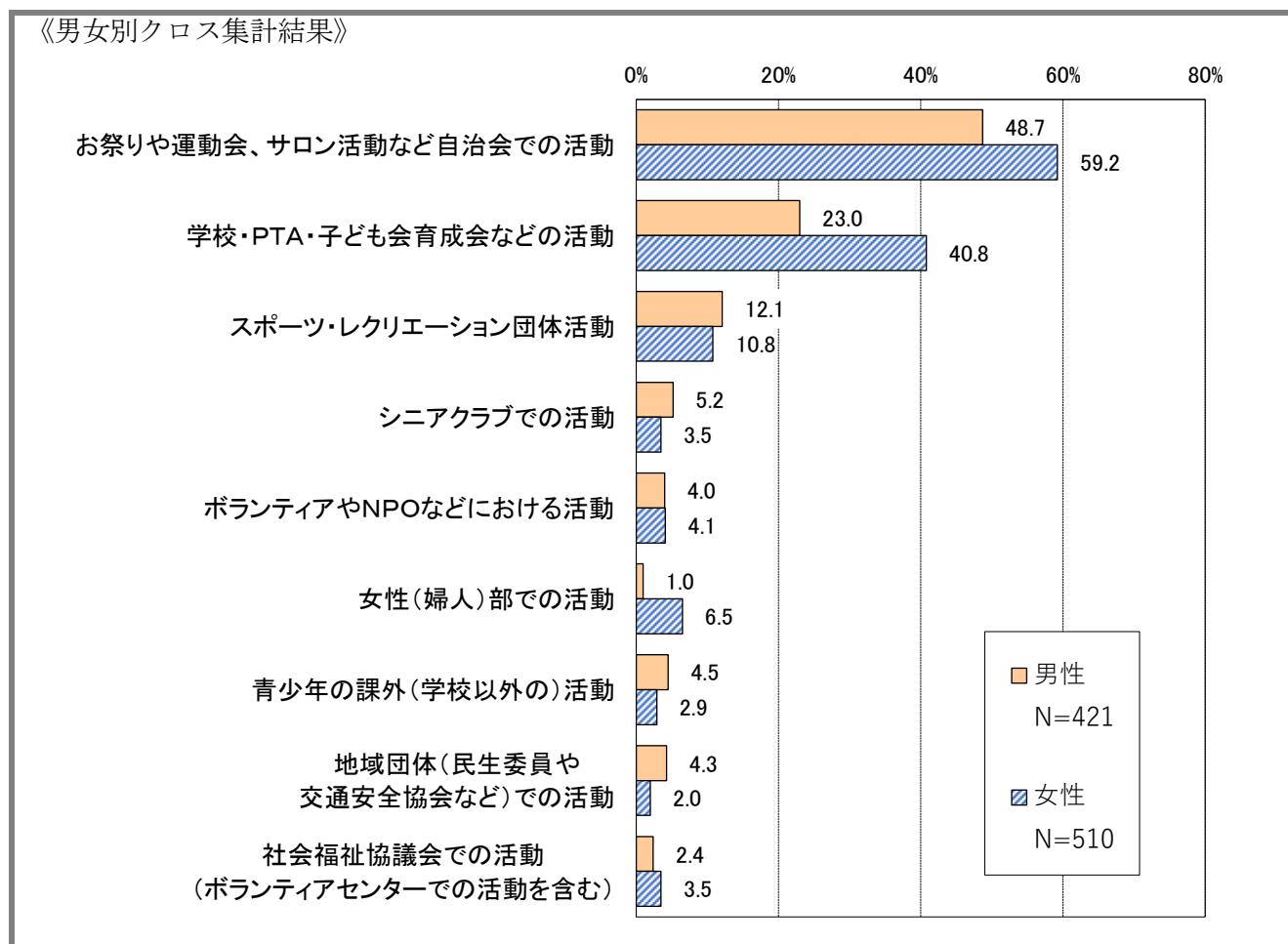
- 高齢者・要援護者等台帳の登録にあたっての情報提供については、「最小限の情報（名前、年齢、身体の状態、家族の有無など）ならかまわない」という回答が全体の34.9%と最も多く、「個人の情報なので知られたくないが、安心のためにはやむを得ない」が26.8%、「必要な情報は積極的に提供したい」が22.6%となっており、「個人の情報なので絶対に知られたくない」という回答は4.4%となっている。
- 年齢階層別に見て、「必要な情報は積極的に提供したい」という回答割合が最も高かったのは「80歳以上」(34.5%)で、「40歳代」(27.4%)、「50歳代」(27.3%)がそれに続いている。

Ⅲ. 地域活動への参加について

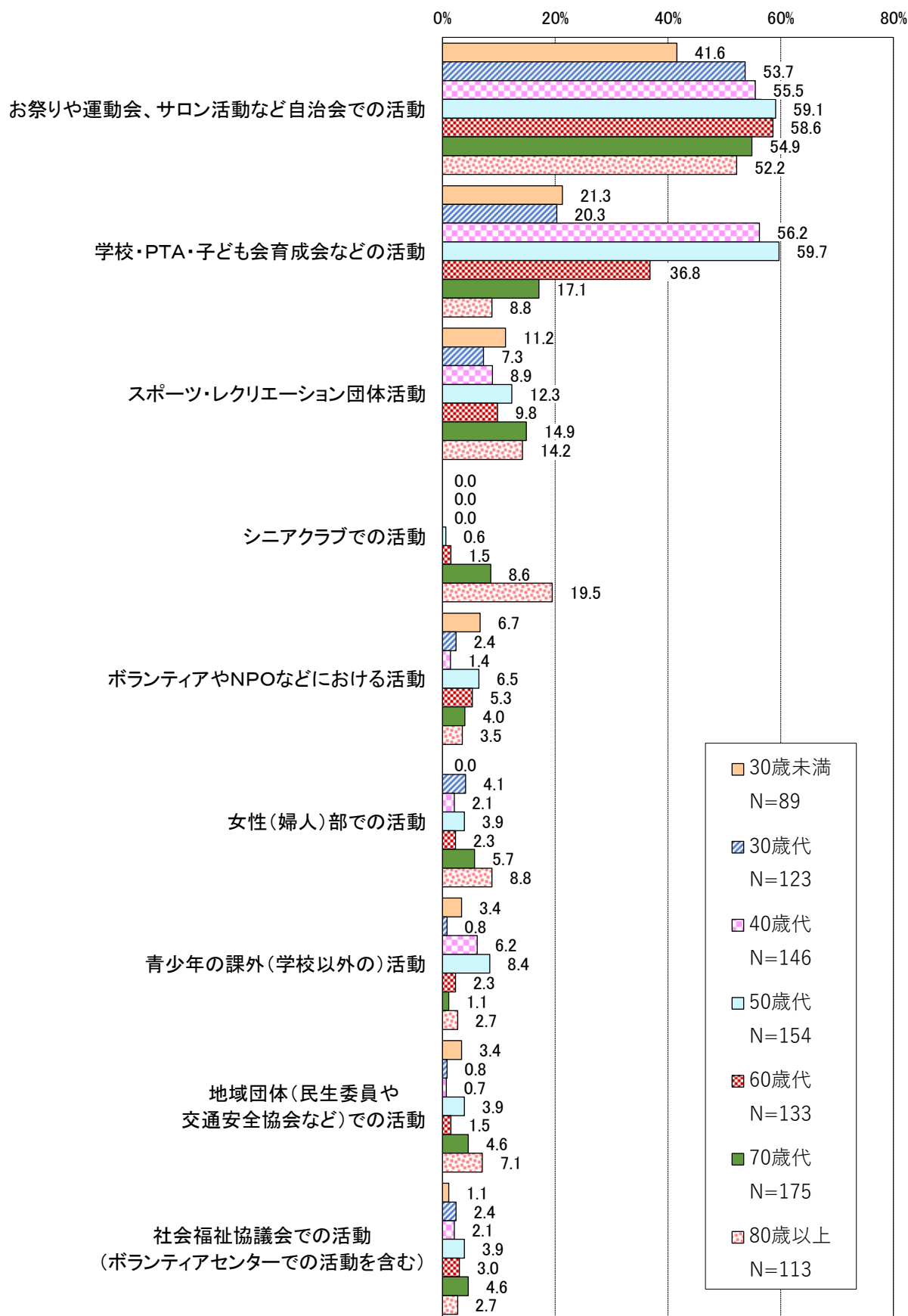
問24 以下の活動に参加していますか。参加したことがあるものを選んでください。【〇はあてはまるものすべて】



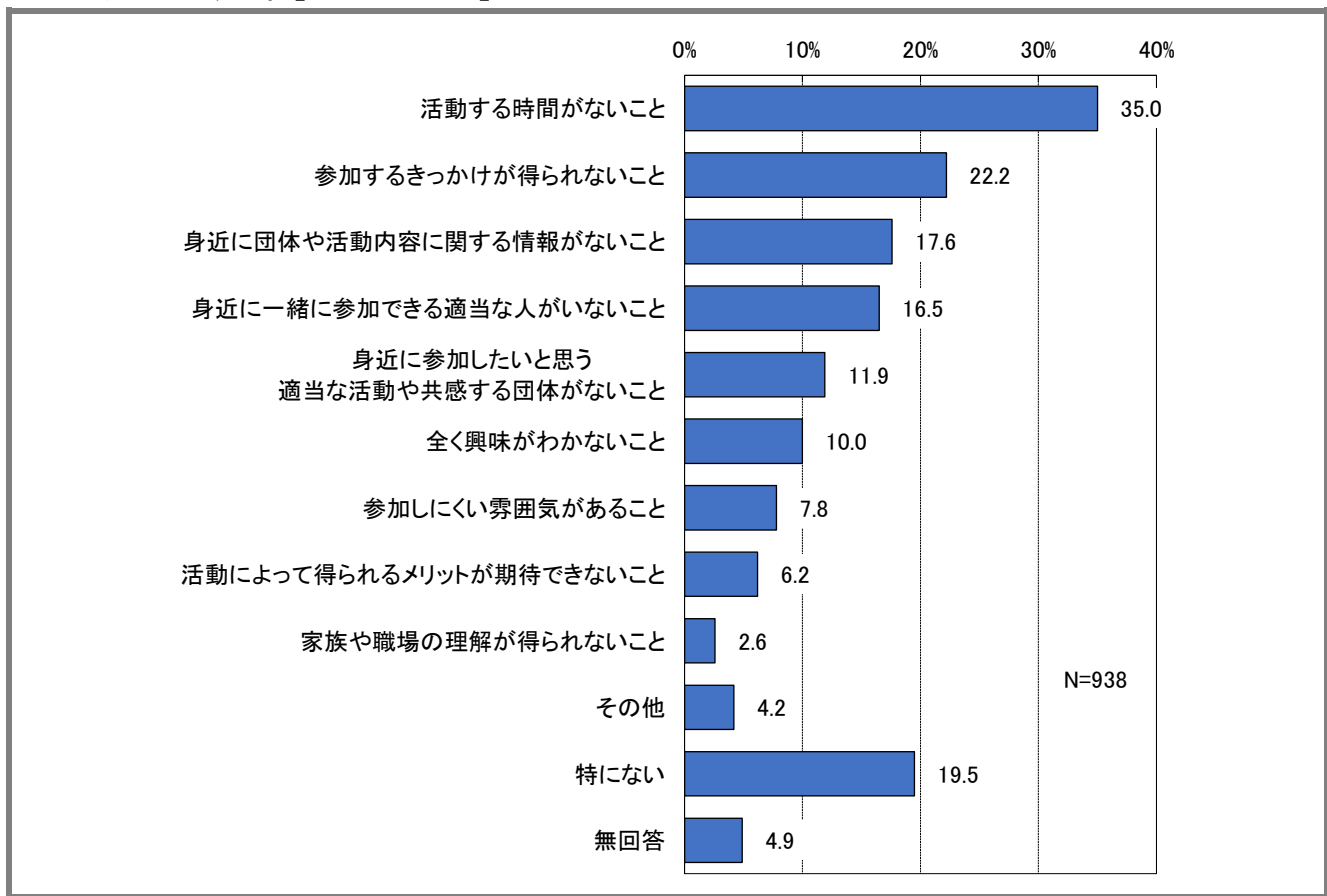
- 地域の活動への参加状況については、「特になし」と回答した人が 33.3%いるものの、無回答を除く他の 64.6%の人は何らかの地域活動に参加しているという結果となっている。
- 参加していると回答した割合が最も高かったのは、「お祭りや運動会、サロン活動など自治会での活動」(54.2%)で、以下、「学校・PTA・子ども会育成会などの活動」(32.7%)、「スポーツ・レクリエーション団体活動」(11.3%)と続いている。
- 男女別の回答割合に差異が目立ったのは、「学校・PTA・子ども会育成会などの活動」と「お祭りや運動会、サロン活動など自治会での活動」で、ともに女性の回答割合の方が高くなっている(次ページ参照)。
- 年齢階層別に見ると、「お祭りや運動会、サロン活動など自治会での活動」はいずれの年齢階層においても高い割合となっているが、40歳代と50歳代では「学校・PTA・子ども会育成会などの活動」の回答割合の方がやや高くなっている(P35参照)。



《年齢階層別クロス集計結果》

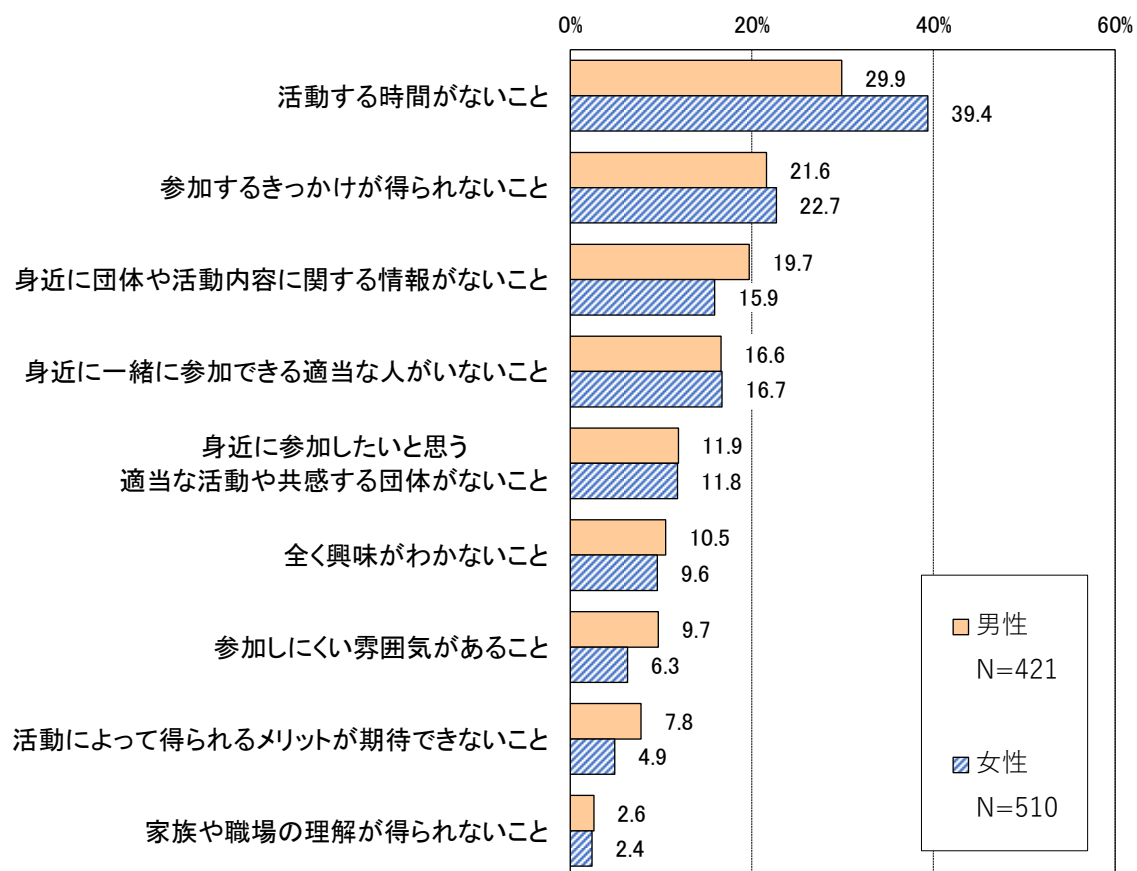


問25 問24での活動に参加する際に苦勞すること、又は参加できない要因となっていることはどんなことですか。【〇は3つまで】

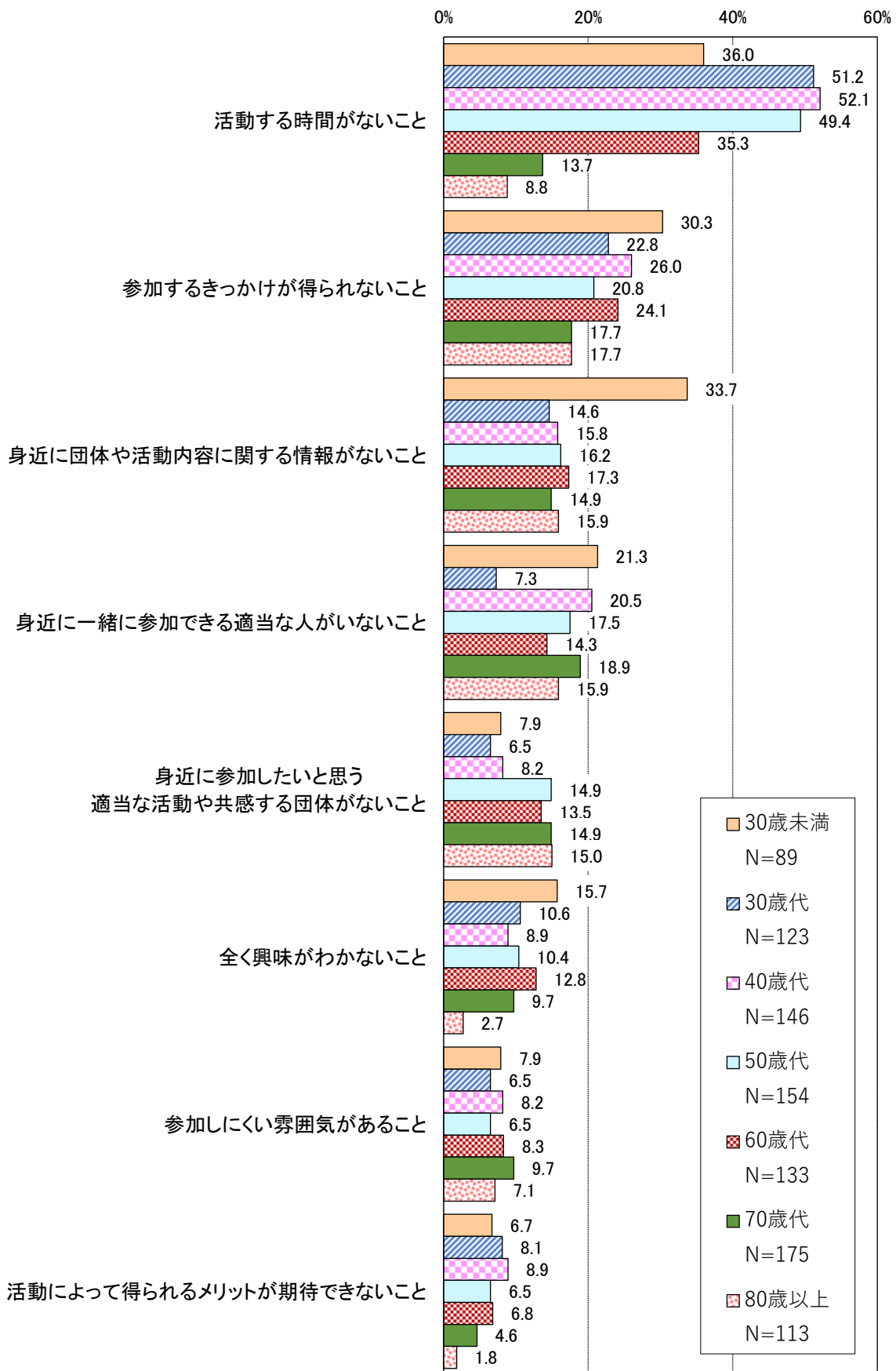


- 地域活動に参加する際に苦勞すること、又は参加できない要因となっていることについては、「活動する時間がないこと」が35.0%と最も多く、以下、「参加するきっかけが得られないこと」(22.2%)、「身近に団体や活動内容に関する情報がないこと」(17.6%)、「身近に一緒に参加できる適当な人がいないこと」(16.5%)と続いている。
- 男女別に見ると、「活動する時間がないこと」については、男性(29.9%)に比べ女性(39.4%)の回答割合が9.5ポイント高くなっている(次ページ参照)。
- 年齢階層別に見ても、70歳以上を除くすべての年齢階層で「活動する時間がないこと」が最も回答割合が高くなっているが、30歳未満では「身近に団体や活動内容に関する情報がないこと」も33.7%と高い割合となっている(P38参照)。

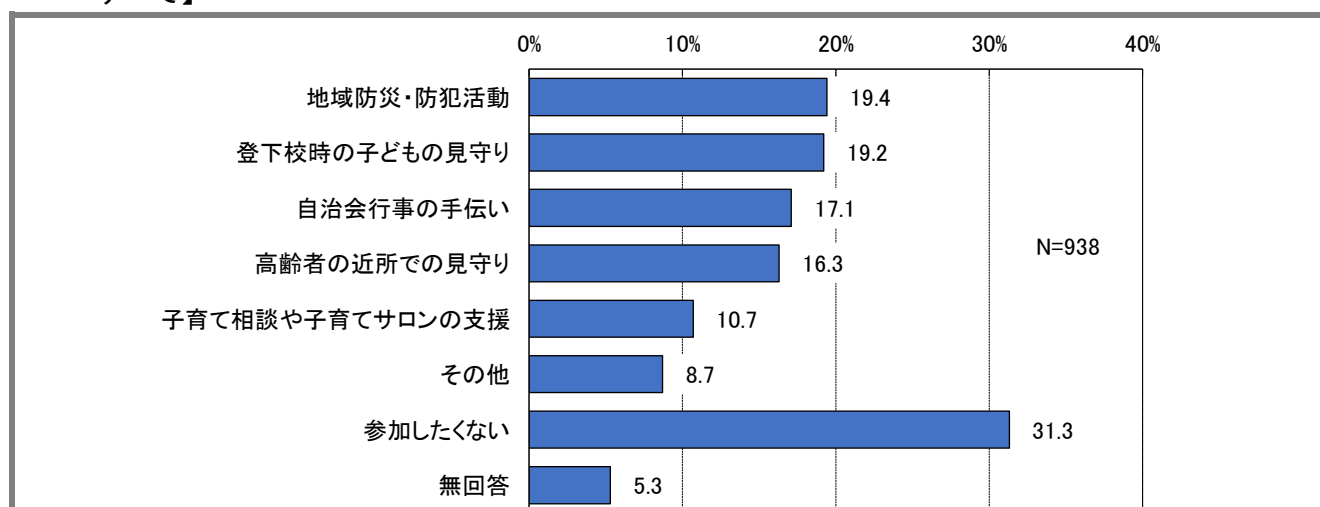
《男女別クロス集計結果》



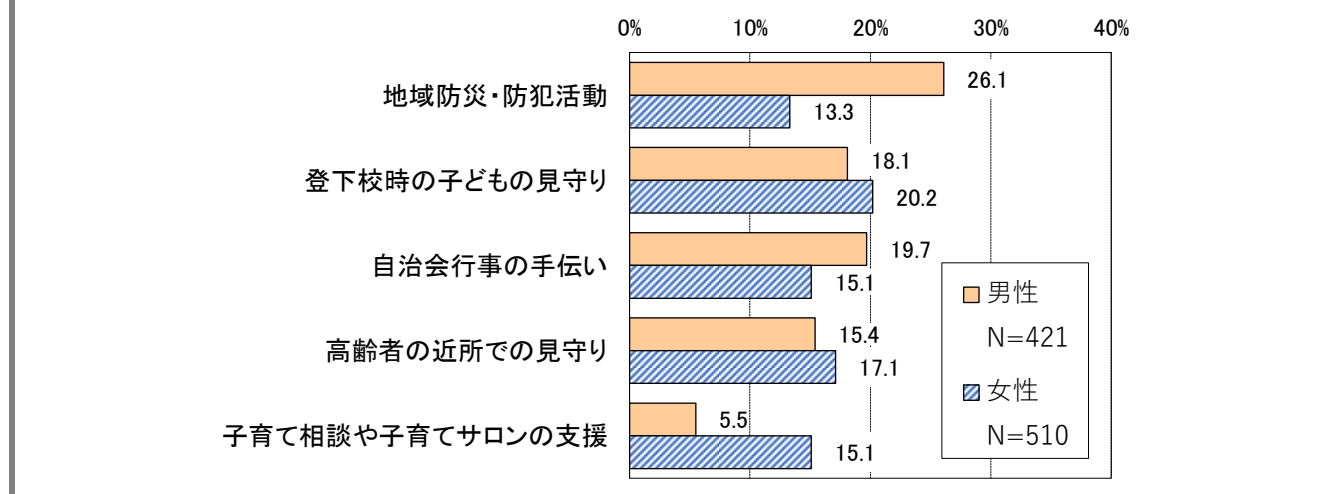
《年齢階層別クロス集計結果》



問26 今後次のような地域活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】

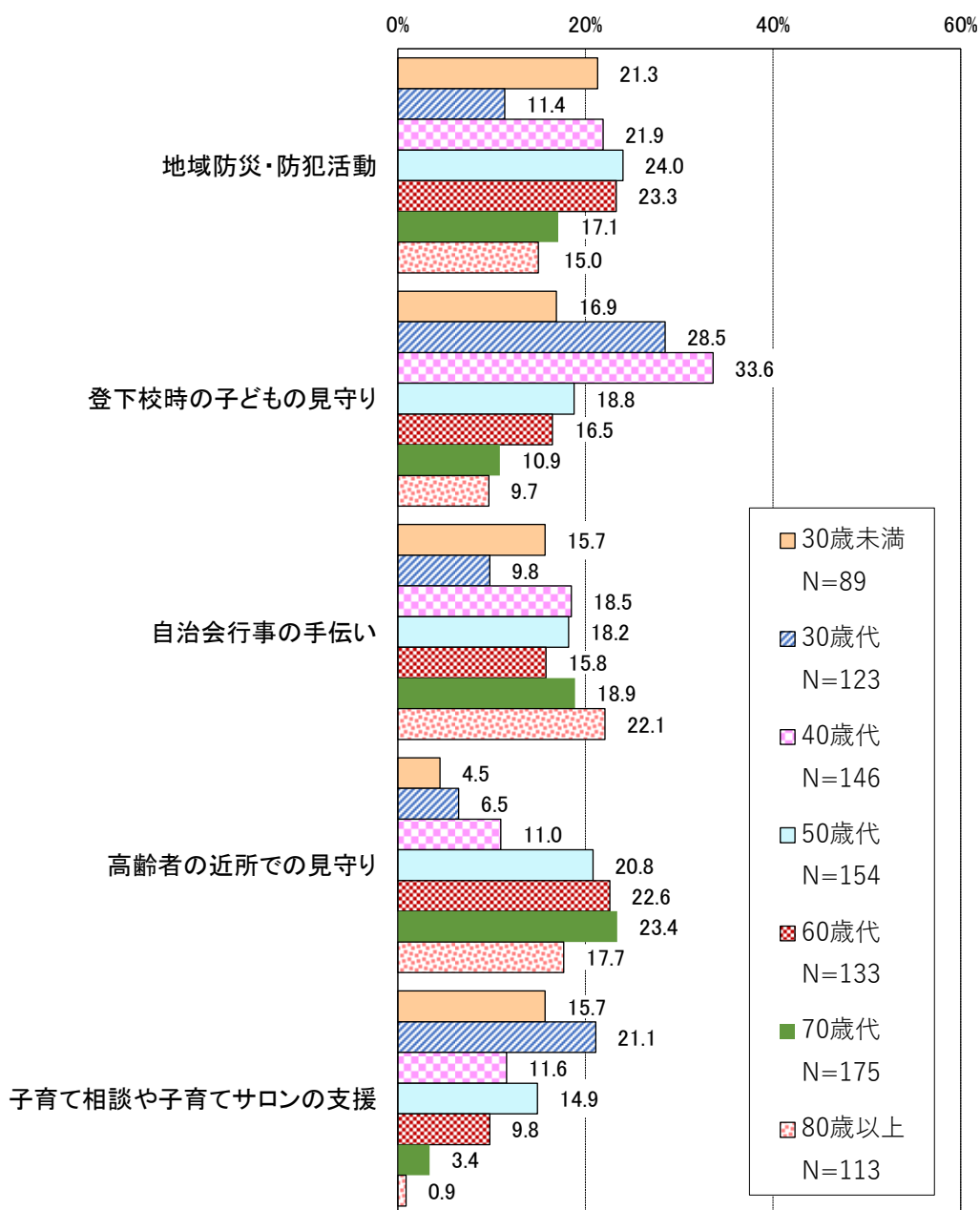


《男女別クロス集計結果》

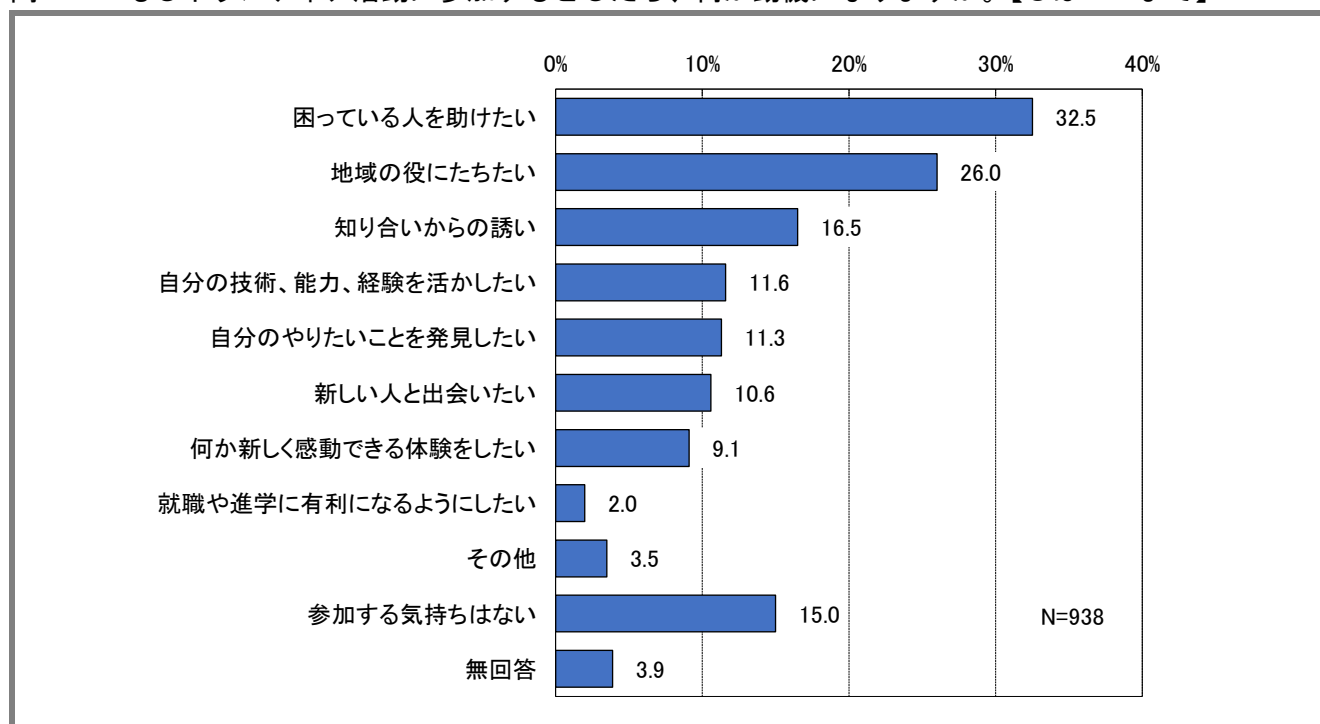


- 今後のボランティアや地域活動への参加意向については、全体の31.3%の人は「参加したくない」と回答しているが、これと無回答を除く63.4%の人は何らかの活動への参加意向を回答している。
- 参加したいと思うものについては、「地域防災・防犯活動」(19.4%)、「登下校時の子どもの見守り」(19.2%)、「自治会行事の手伝い」(17.1%)、「高齢者の近所での見守り」(16.3%)と続いている。
- 男女別に見ると、「地域防災・防犯活動」については女性よりも男性、「子育て相談や子育てサロンの支援」については男性よりも女性の方が回答割合が高くなっている。
- 年齢階層別に見ると、30歳未満と50歳代、60歳代では「地域防災・防犯活動」、30歳代、40歳代では「登下校時の子どもの見守り」、70歳代では「高齢者の近所での見守り」、80歳以上では「自治会行事の手伝い」が、それぞれ最も高い回答割合となっている(次ページ参照)。

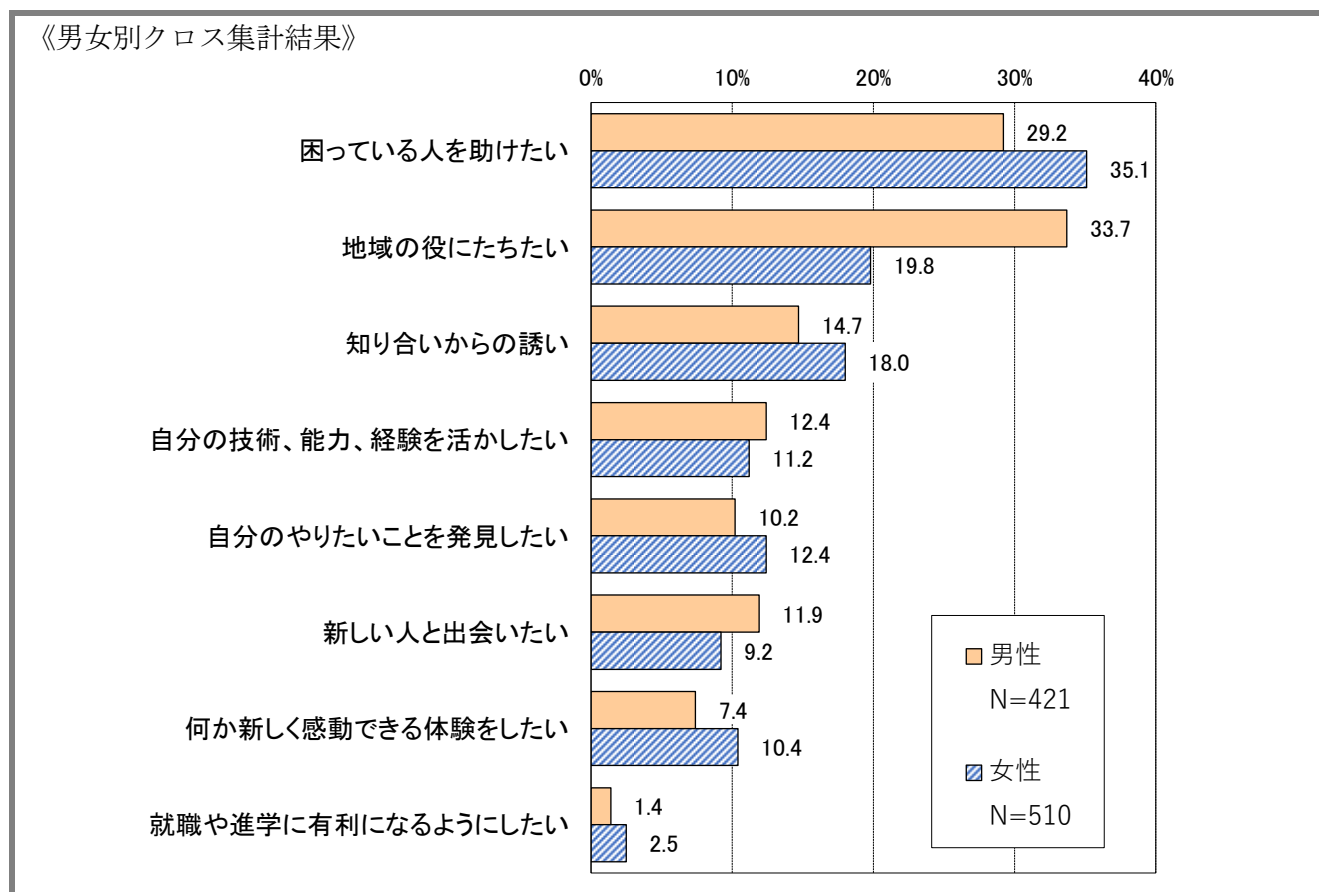
《年齢階層別クロス集計結果》



問27 もしボランティア活動に参加するとしたら、何が動機になりますか。【〇は2つまで】

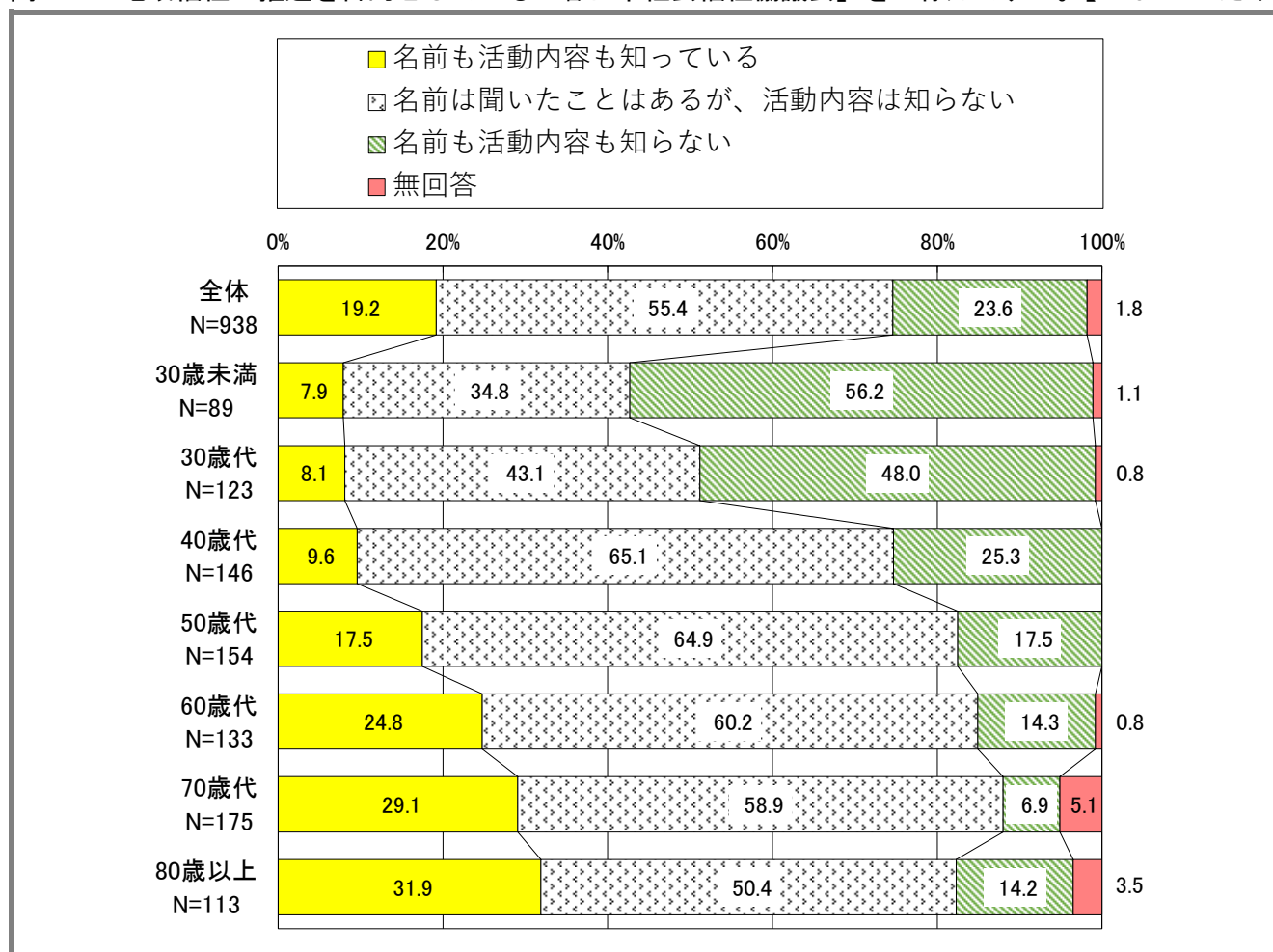


- ボランティア活動に参加するとした場合の動機については、「困っている人を助けたい」が全体の32.5%と最も多く、以下、「地域の役に立ちたい」(26.0%)、「知り合いからの誘い」(16.5%)、「自分の技術、能力、経験を活かしたい」(11.6%)、「自分のやりたいことを発見したい」(11.3%)、「新しい人と出会いたい」(10.6%)と続いている。
- 男女別に見ると、「地域の役に立ちたい」については女性に比べ男性の回答割合の方が高く、「困っている人を助けたい」については逆に女性の回答割合の方が高くなっている(次ページ参照)。



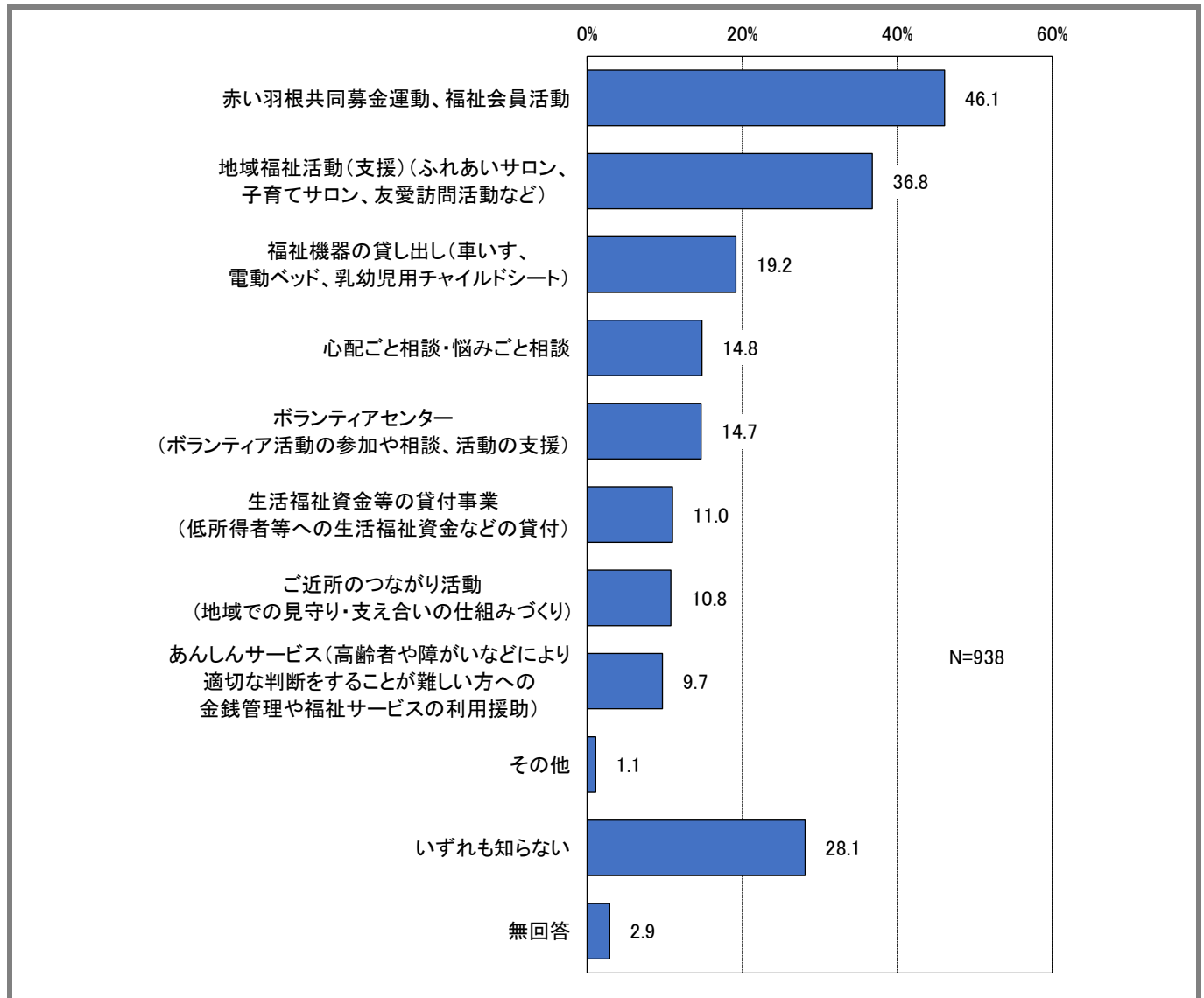
IV. 社会福祉協議会について

問28 地域福祉の推進を目的としている「春日市社会福祉協議会」をご存知ですか。【〇は1つだけ】



- 「春日市社会福祉協議会」については、「名前は聞いたことはあるが、活動内容はわからない」と回答した人の割合が全体の55.4%と最も高く、「名前も活動内容も知っている」と回答した人の割合は全体の19.2%にとどまっている。
- 年齢階層別に見ると、年齢階層が低くなるにつれて認知度も低くなっており、「30歳未満」では「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合が56.2%となっている。

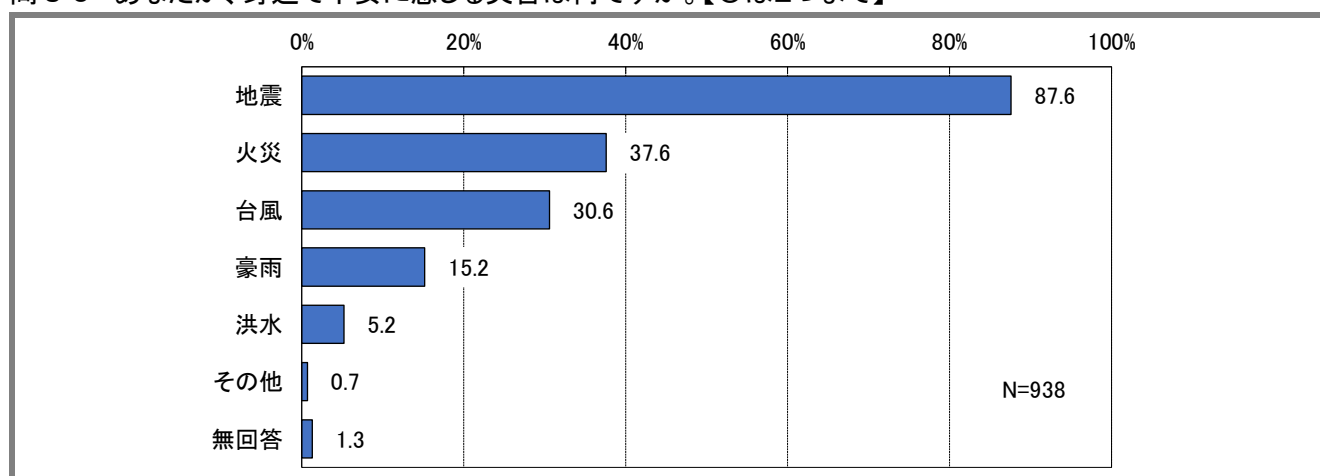
問29 あなたが知っている社会福祉協議会の活動はどれですか。【〇はあてはまるものすべて】



- 「春日市社会福祉協議会」の活動として知っているものについては、「赤い羽根共同募金運動、福祉会員活動」が46.1%と最も多く、以下、「地域福祉活動(支援)(ふれあいサロン、子育てサロン、友愛訪問活動など)」(36.8%)、「福祉機器の貸し出し(車いす、電動ベッド、乳幼児用チャイルドシート)」(19.2%)、「心配ごと相談・悩みごと相談」(14.8%)、「ボランティアセンター(ボランティア活動の参加や相談、活動の支援)」(14.7%)と続いている。

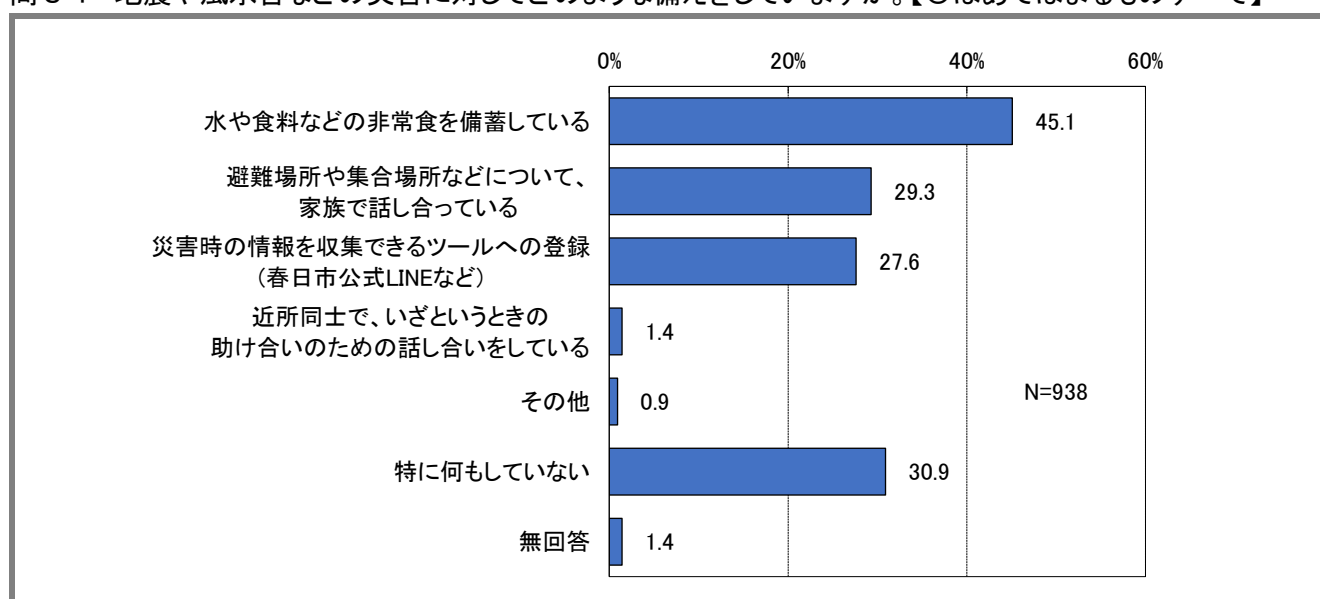
V. 災害時の対応について

問30 あなたが、身近で不安に感じる災害は何ですか。【〇は2つまで】



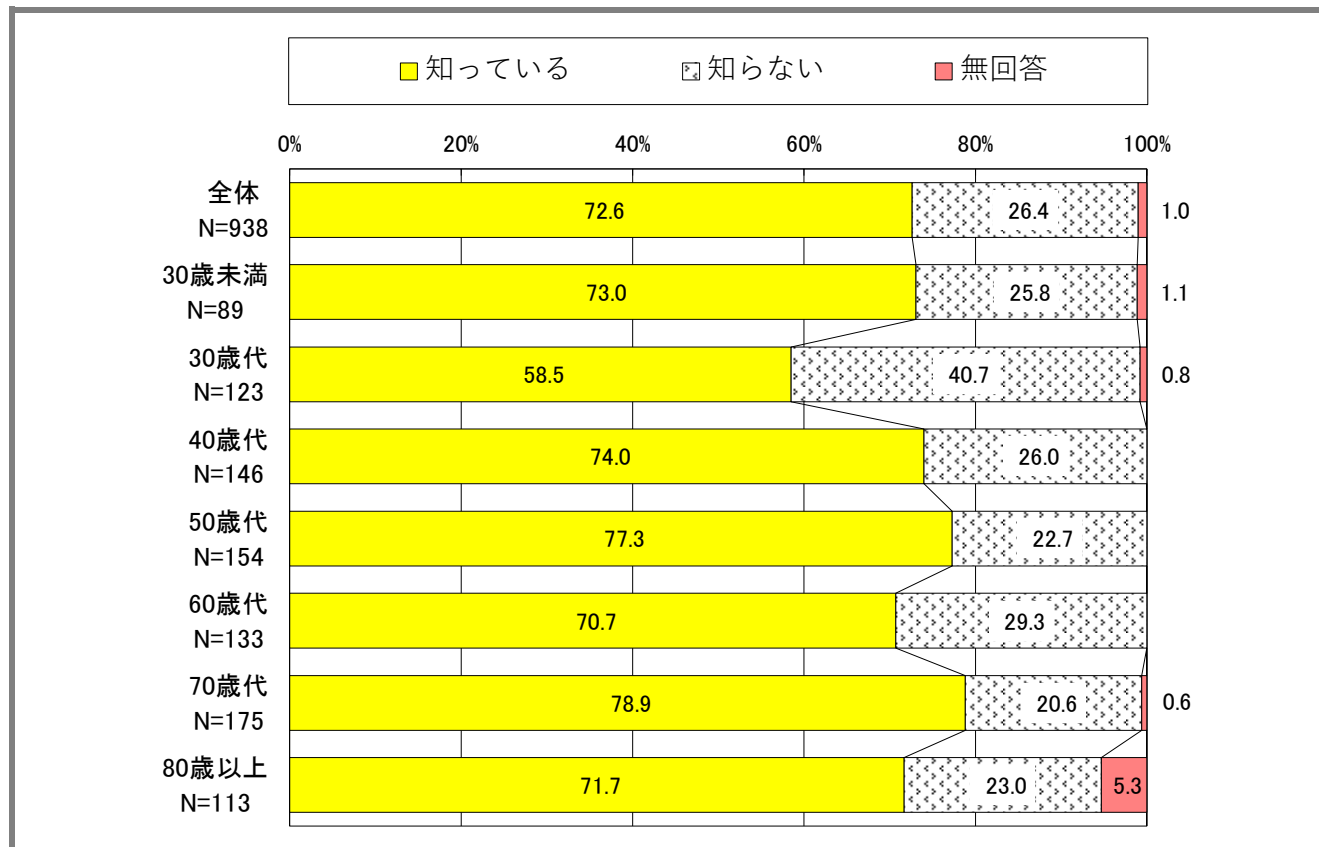
- 身近で不安に感じる災害については、「地震」と回答した人が 87.6%と最も多く、以下、「火災」が 37.6%、「台風」が 30.6%と続いている。

問31 地震や風水害などの災害に対してどのような備えをしていますか。【〇はあてはまるものすべて】



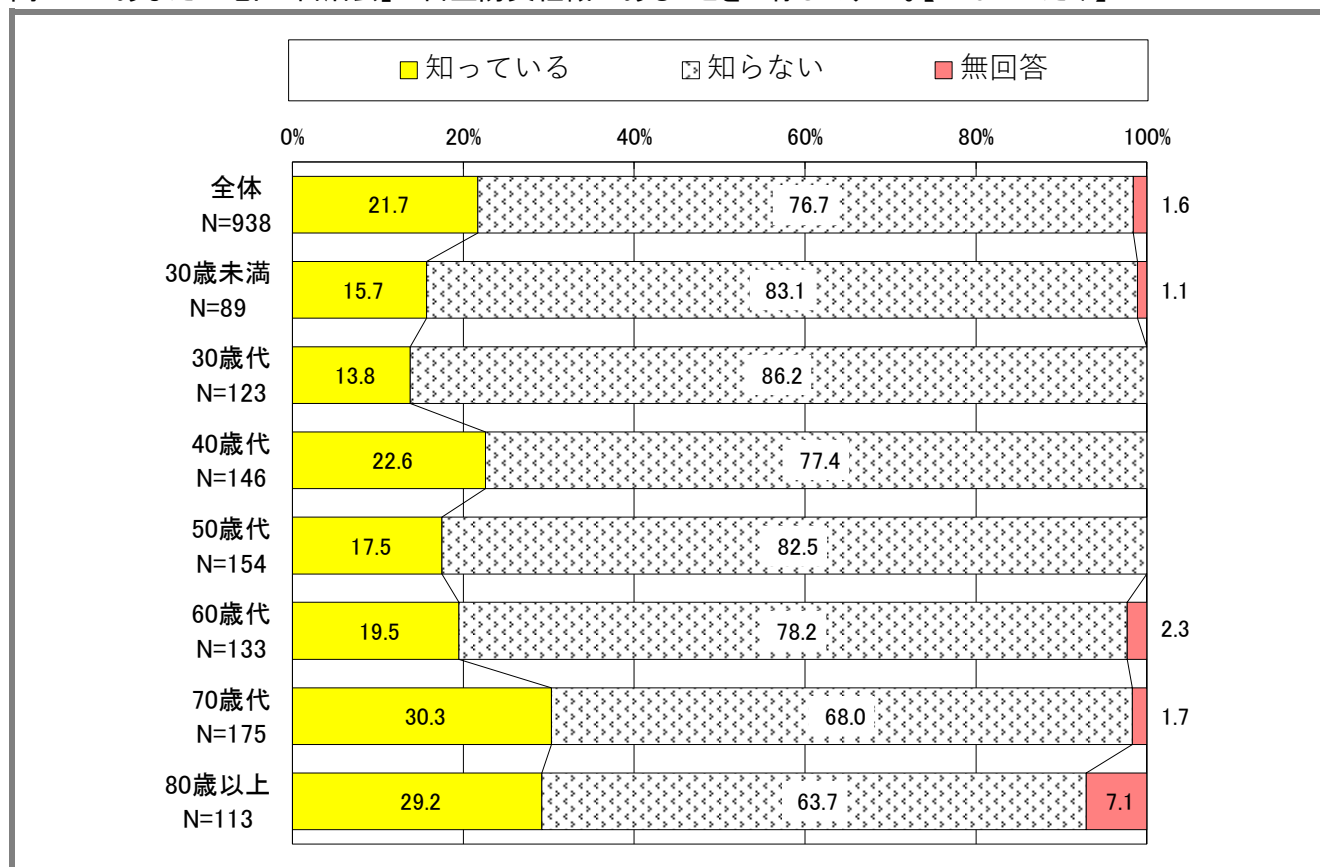
- 地震や風水害などの災害に対する備えについては、「特に何もしていない」と回答した人が 30.9%いるものの、これと無回答を除く 67.7%の人は何らかの備えをしていると回答している。
- 具体的な備えの内容としては、「水や食料などの非常食を備蓄している」と回答した人が 45.1%と最も多く、「避難場所や集合場所などについて、家族で話し合っている」と回答した人が 29.3%、「災害時の情報を収集できるツールへの登録(春日市公式LINEなど)」と回答した人が 27.6%と続いている。
- 「近所同士で、いざというときの助け合いのための話し合いをしている」と回答した人は 1.4%と低い割合となっている。

問3 2 あなたの地域での災害時の避難場所をご存じですか。【〇は1つだけ】



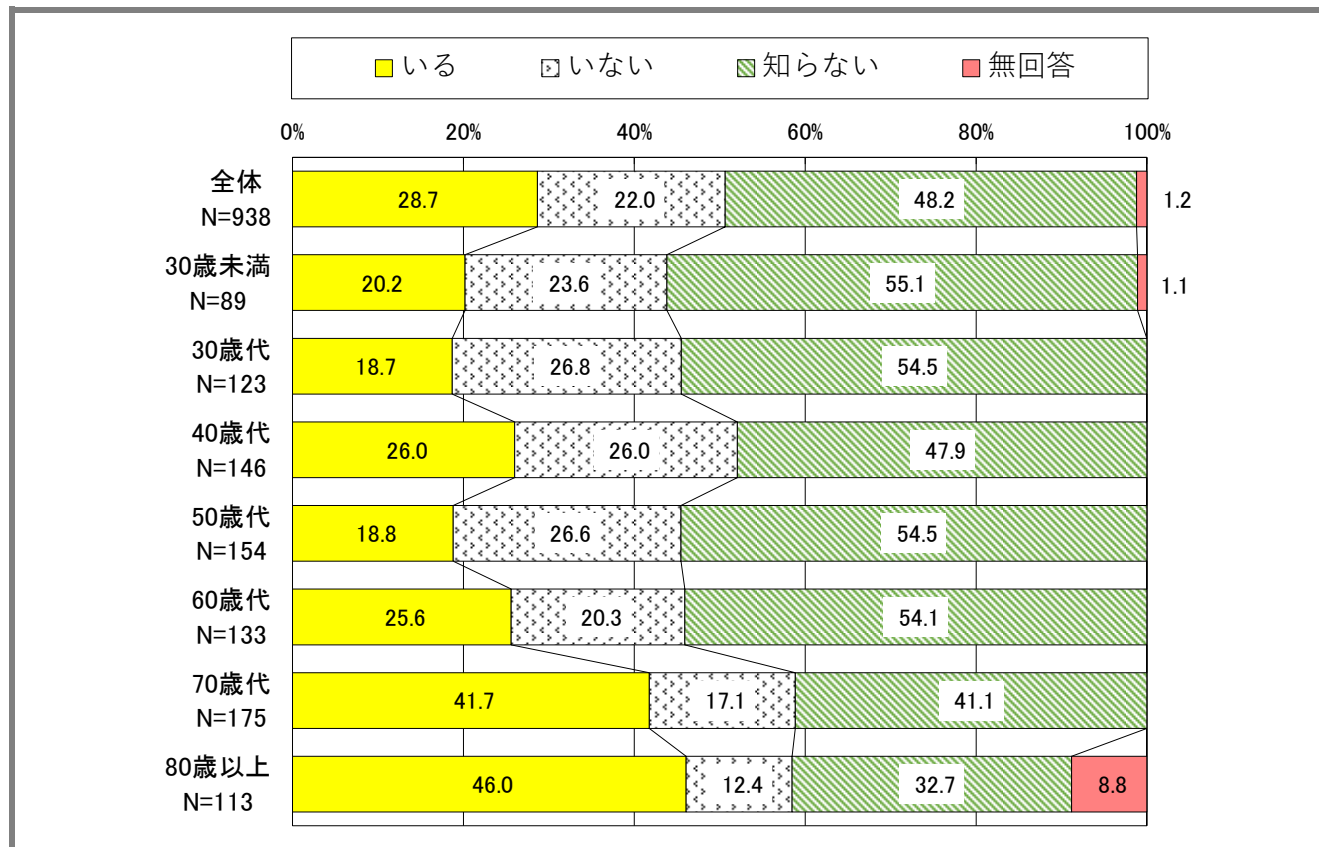
- 災害時の避難場所を「知っている」と回答した人の割合は全体の72.6%、「知らない」と回答した人は26.4%となっている。
- 年齢階層別に見ると、「知っている」と回答した人の割合が最も低かったのは「30歳代」で58.5%となっている。

問33 あなたの地区「自治会」に自主防災組織があることをご存じですか。【〇は1つだけ】



- 自治会に自主防災組織があることを「知っている」と回答した人の割合は全体の21.7%、「知らない」と回答した人は76.7%となっている。
- 年齢階層別に見て、認知度が最も低かったのは「30歳代」で13.8%となっている。

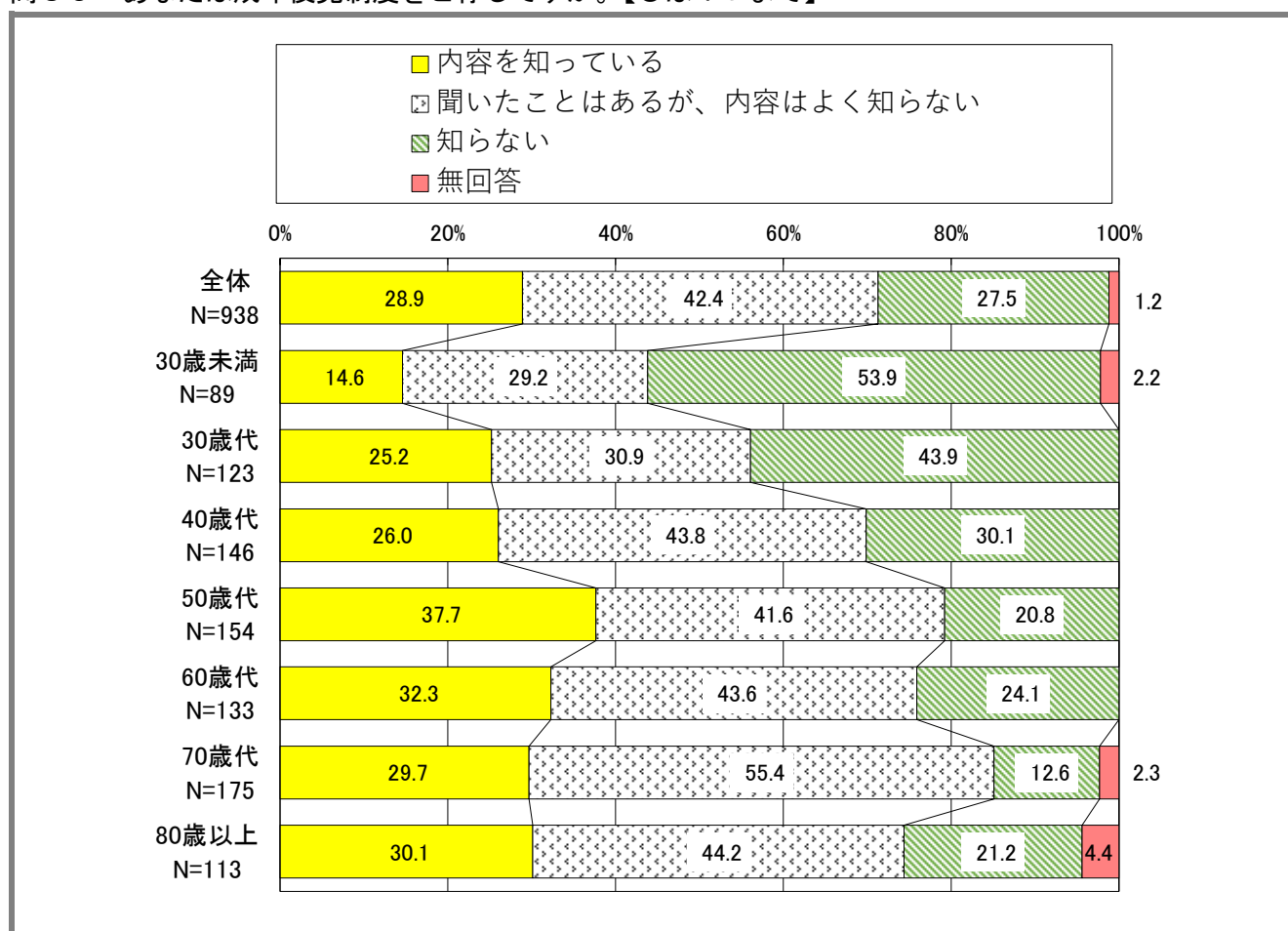
問3 4 ひとり暮らしの高齢者など、災害発生時に気になる人が地域にいますか。【〇は1つだけ】



- 災害発生時に気になる人が「いる」と回答した人の割合は全体の 28.7%で、「いない」と回答した人の割合 (22.0%) を 6.7 ポイント上回っている。
- 年齢階層別に見ると、「いる」という回答割合が「いない」という回答割合を上回っているのは 60 歳代以上となっている。

VI. 成年後見制度について

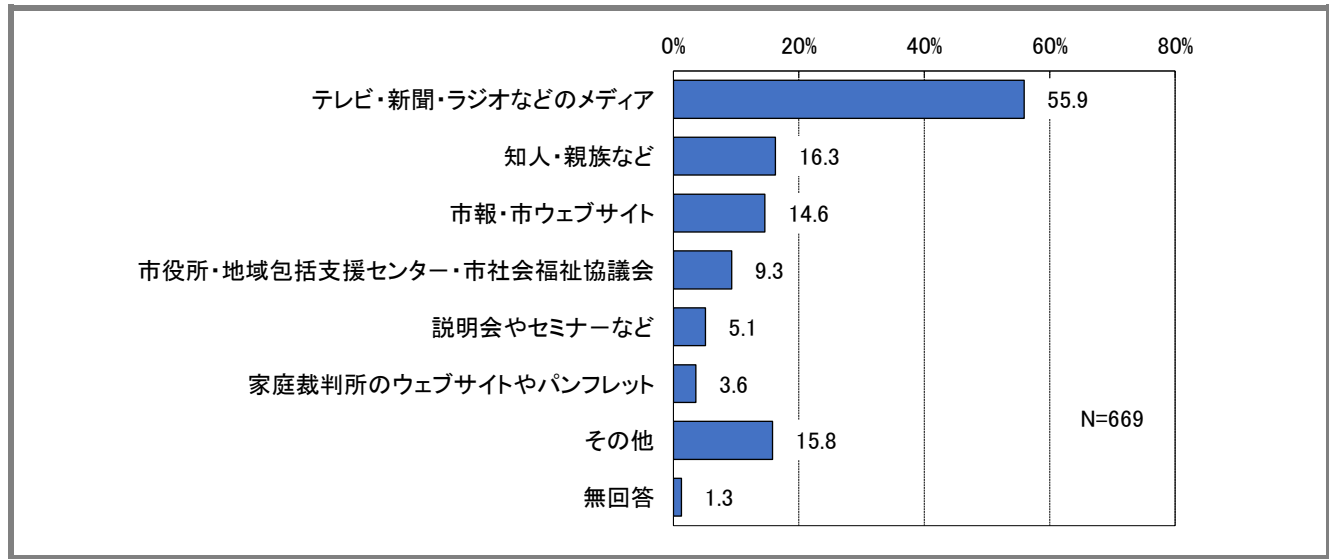
問35 あなたは成年後見制度をご存じですか。【〇は1つまで】



- 成年後見制度について「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」と回答した人の割合が全体の42.4%と最も高くなっており、次いで「内容を知っている」が28.9%、「知らない」が27.5%となっている。
- 年齢階層別に見ると、「知らない」の割合が最も高かったのは「30歳未満」(53.9%)、「内容を知っている」の割合が最も高かったのは「50歳代」(37.7%)となっている。

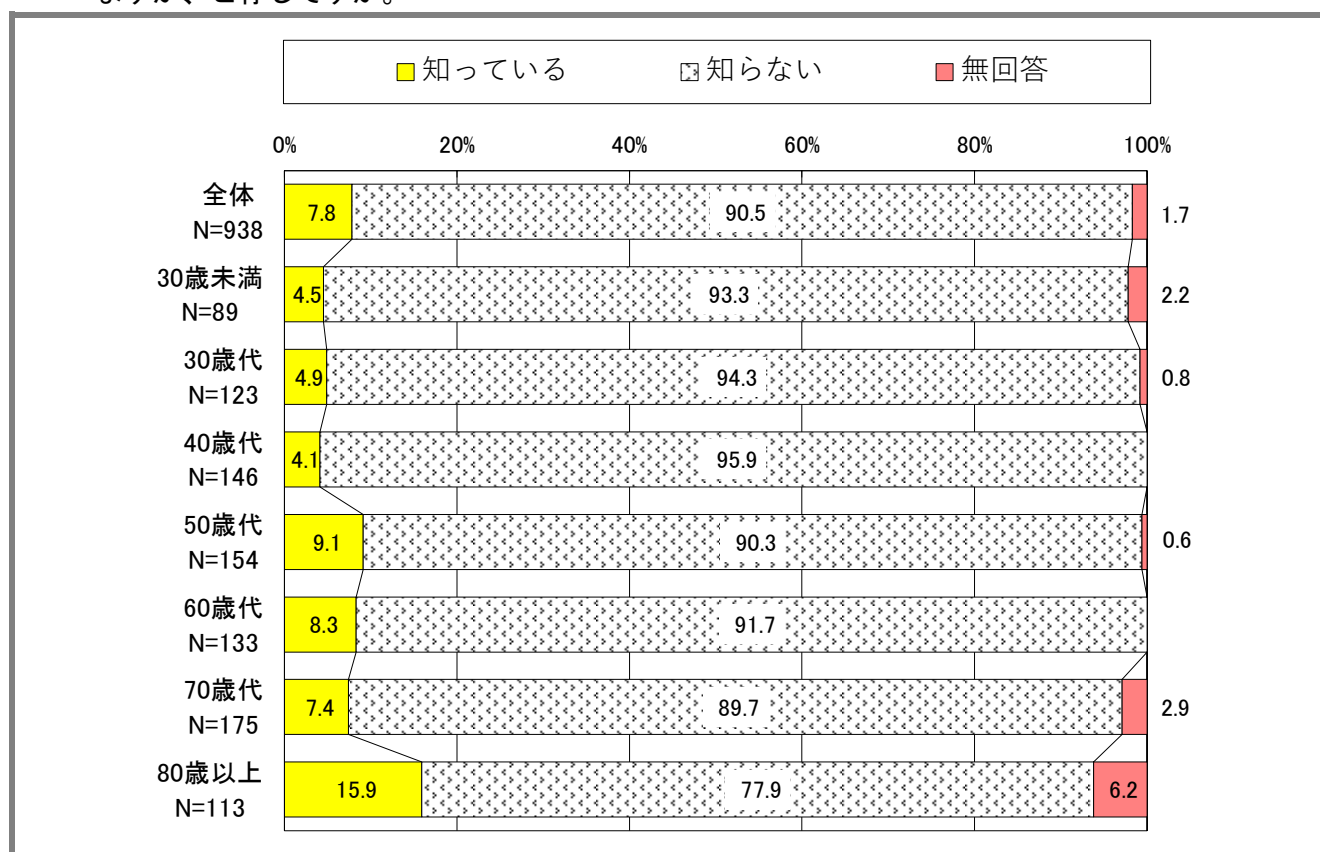
問36 問35で「1. 内容を知っている」または「2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない」と回答した方にお聞きします。

成年後見制度について、何で知りましたか。【〇はあてはまるものすべて】



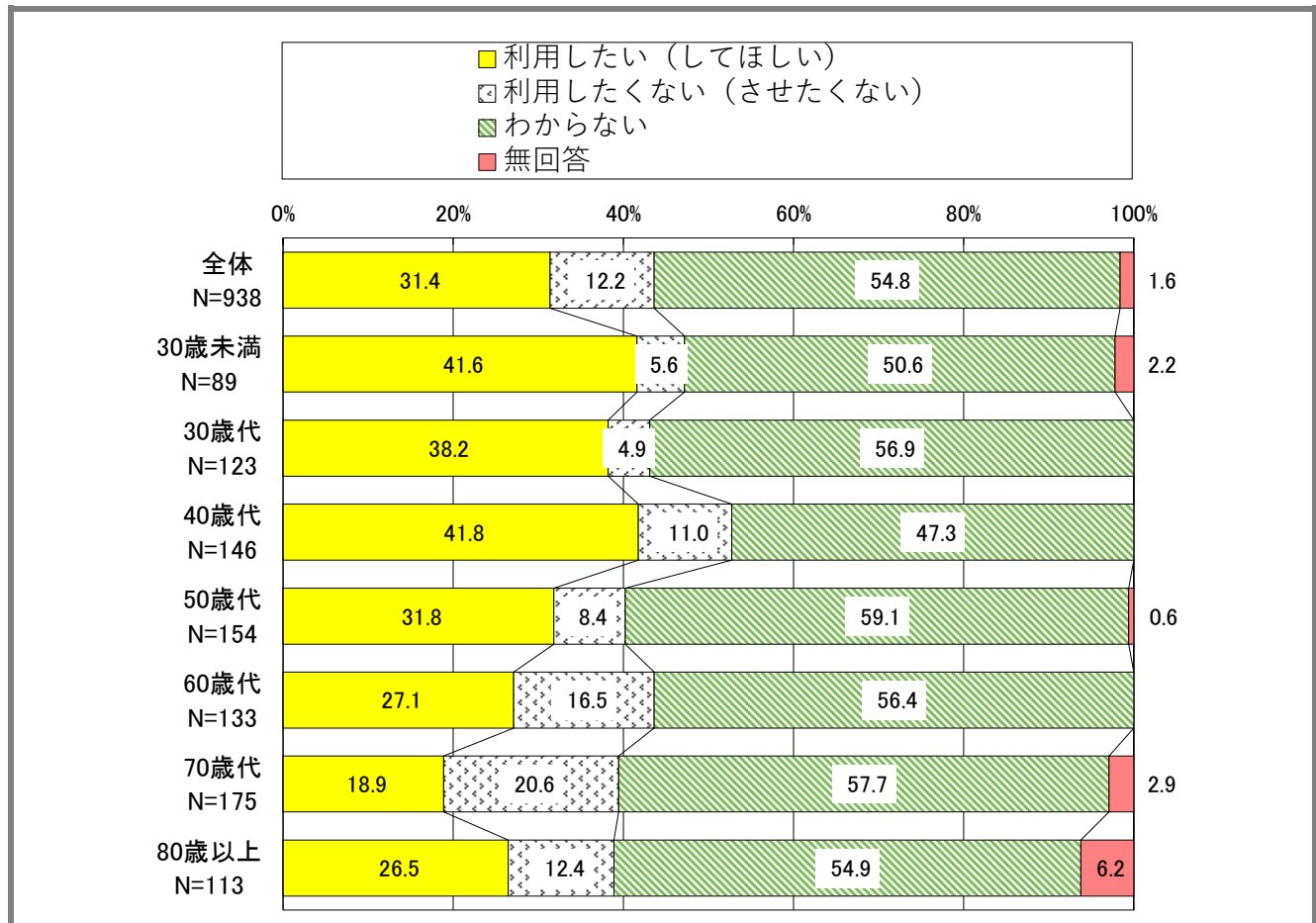
- 成年後見制度を何で知ったかについては、「テレビ・新聞・ラジオなどのメディア」が 55.9%と圧倒的に多くなっており、「市報・市ウェブサイト」は 14.6%、「市役所・地域包括支援センター・市社会福祉協議会」は 9.3%となっている。

問37 成年後見制度について、市社会福祉協議会内にある「春日市権利擁護総合相談窓口」で相談できますが、ご存じですか。



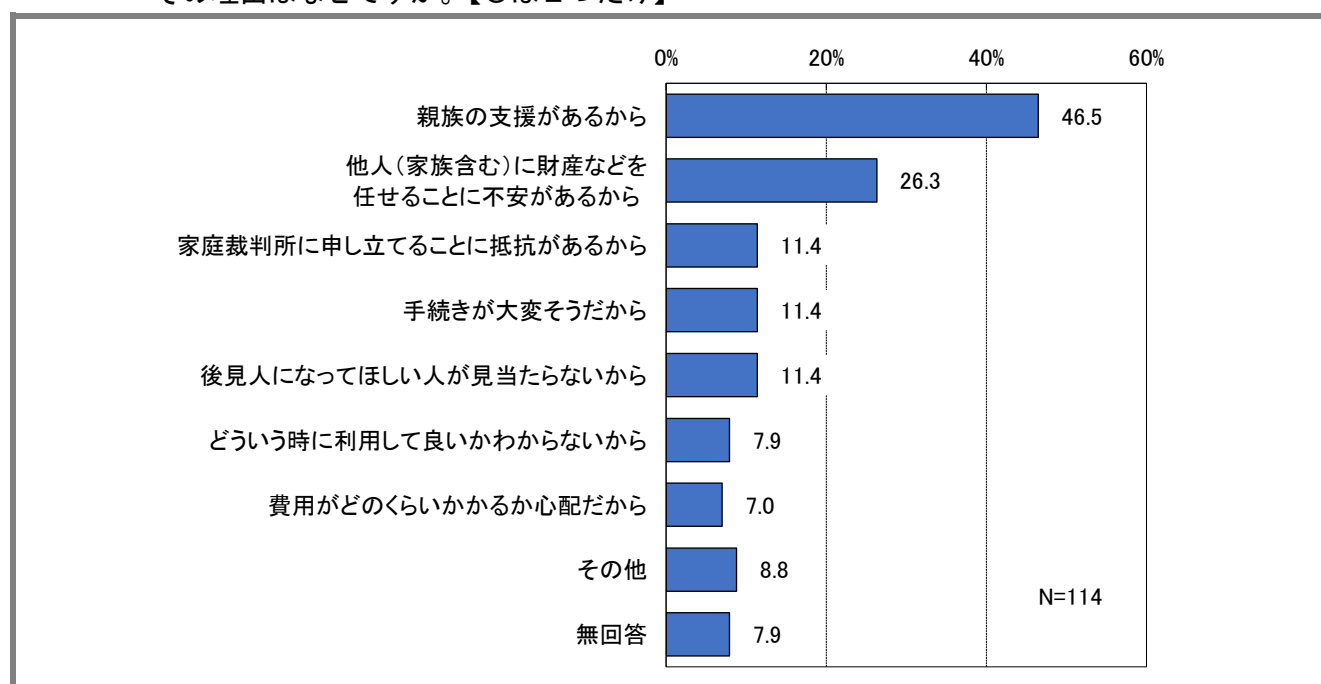
- 成年後見制度について、市社会福祉協議会内にある「春日市権利擁護総合相談窓口」で相談できることを「知っている」と回答した人の割合は全体の7.8%と、低い割合となっている。

問38 あなた自身やあなたの家族などが何らかの理由で判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したい（してほしい）ですか。【〇は1つだけ】



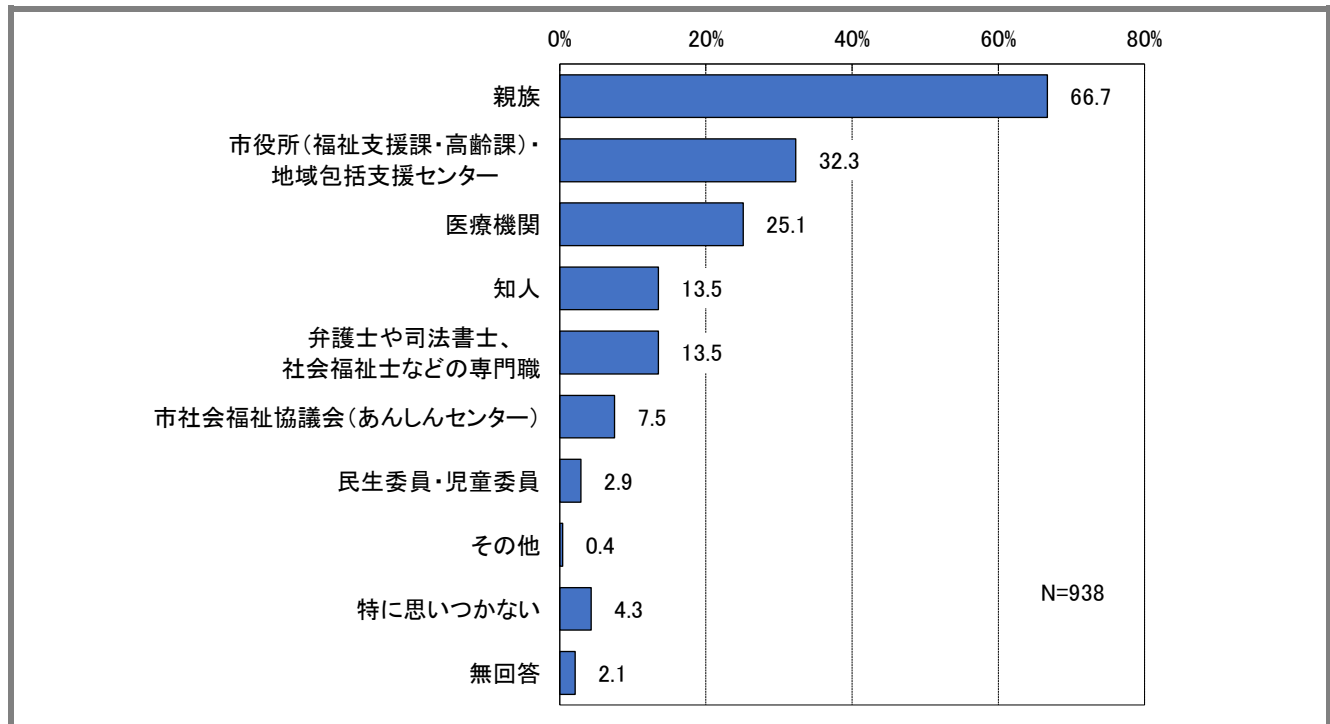
- 自分や家族などが何らかの理由で判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を「利用したい（してほしい）」と回答した人の割合は全体の31.4%、「利用したくない（させたくない）」と回答した人は12.2%となっており、「わからない」という回答が54.8%と最も多くなっている。
- 年齢階層別に見ても、40歳代を除くすべての年齢階層で「わからない」の回答割合が50%を超え、最も高くなっている。

問39 問38で「2. 利用したくない(させたくない)」と回答した方にお聞きします。
その理由はなぜですか。【〇は2つだけ】



- 成年後見制度を「利用したくない(させたくない)」理由については、「親族の支援があるから」が46.5%と最も多く、次いで「他人(家族含む)に財産などを任せることに不安があるから」が26.3%となっている。

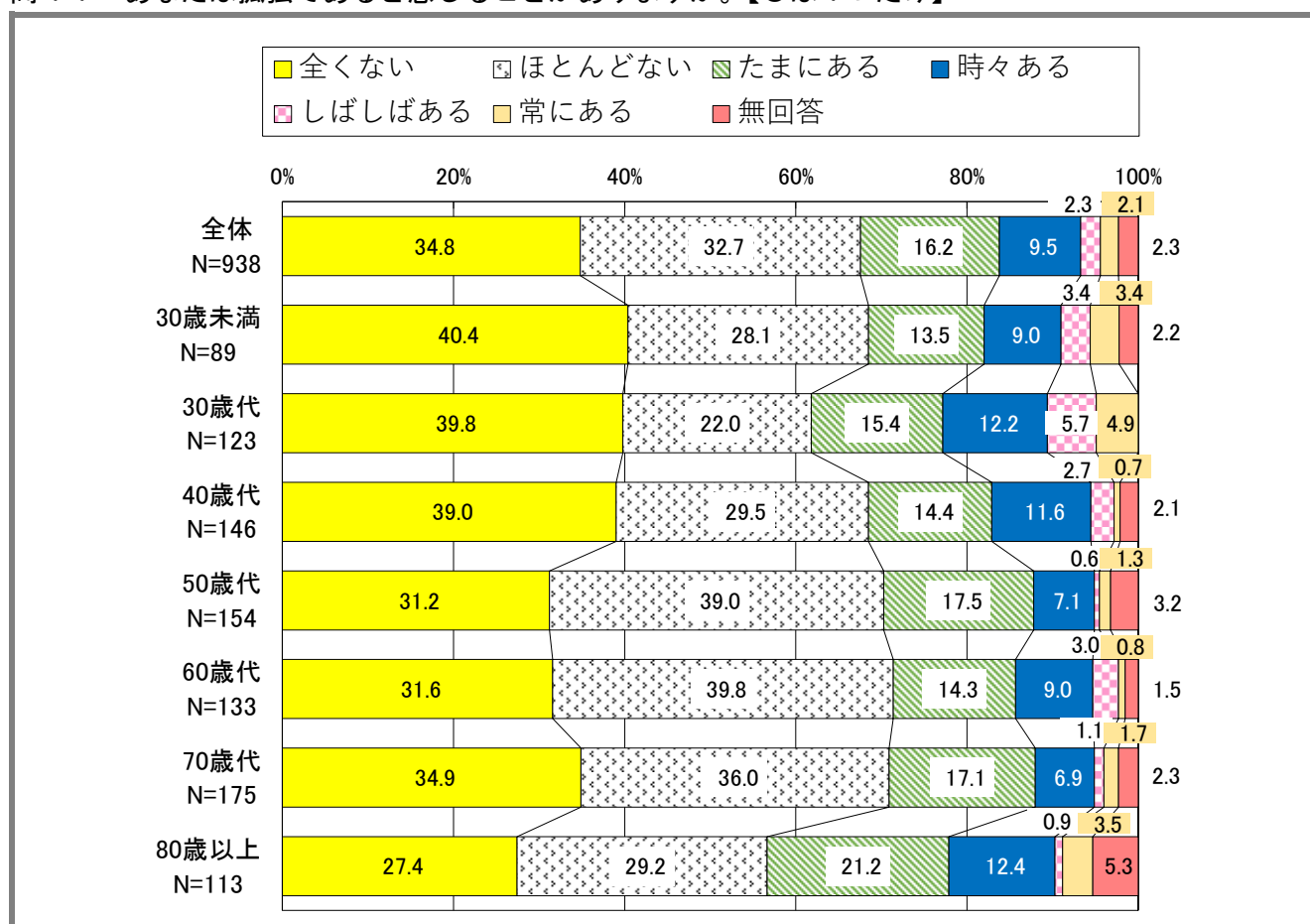
問40 あなたやあなたの家族について、判断能力に不安を感じたとき、だれ（どの機関）に相談したい（してほしい）と思いますか。【〇は2つだけ】



- 自分や家族について、判断能力に不安を感じたとき、だれ（どの機関）に相談したい（してほしい）と思うかについては、「親族」という回答が全体の66.7%と圧倒的に多く、「市役所（福祉支援課・高齢課）・地域包括支援センター」が32.3%、「医療機関」が25.1%と続いている。

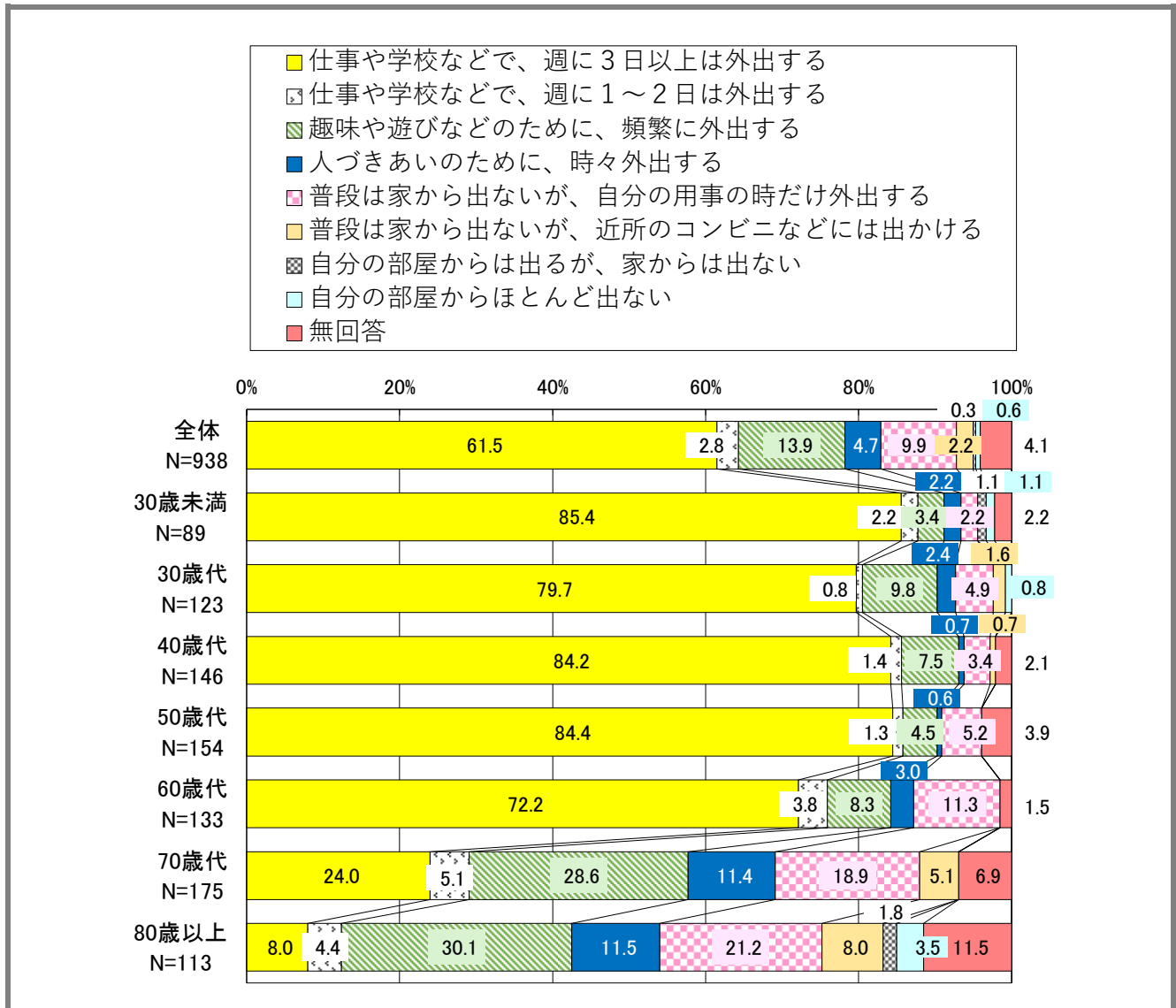
Ⅶ. 生活状況について

問41 あなたは孤独であると感じることがありますか。【〇は1つだけ】



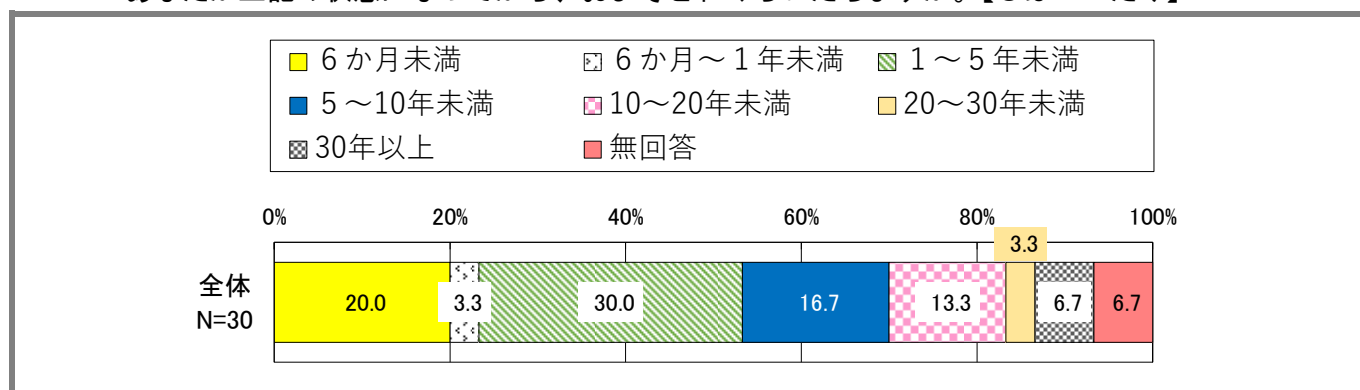
- 孤独であると感じることが「たまにある」と回答した人の割合は全体の16.2%、「時々ある」は9.5%、「しばしばある」は2.3%、「常にある」は2.1%となっており、合わせて30.1%の人が孤独であると感じることがあると回答している。
- 年齢階層別に見て、孤独であると感じることがあると回答した人の割合が高かったのは、「30歳代」(38.2%)と「80歳以上」(38.0%)となっている。

問42 あなたは、ふだん（この6か月くらい）どのくらい外出していますか。【〇は1つだけ】



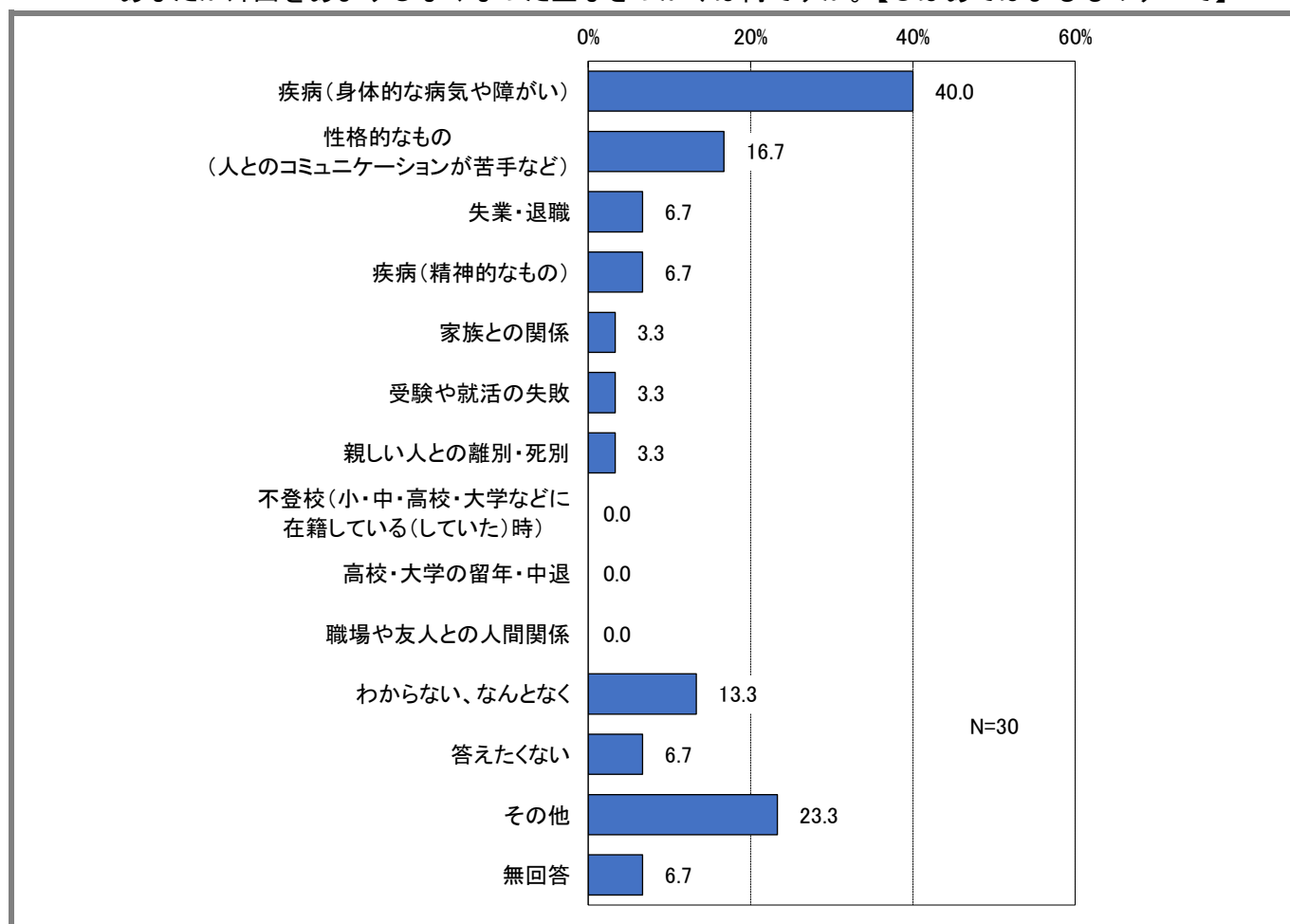
- ふだんの外出について、「普段は家から出ないが、近所のコンビニなどには出かける」と回答した人の割合は全体の2.2%、「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」は0.3%、「自分の部屋からほとんど出ない」は0.6%となっており、合わせて全体の3.1%の人にひきこもり状態が疑われる結果となっている。
- 年齢階層別に見ると、60歳代以上では年齢階層が高くなるにつれて外出頻度が少なくなる傾向が見られるが、ひきこもり状態が疑われる人は70歳代で5.1%、80歳以上で13.3%となっている。

問43 問42で「6～8」と回答した人方にお聞きします。
あなたが上記の状態になってから、およそどれくらいたちますか。【○は1つだけ】



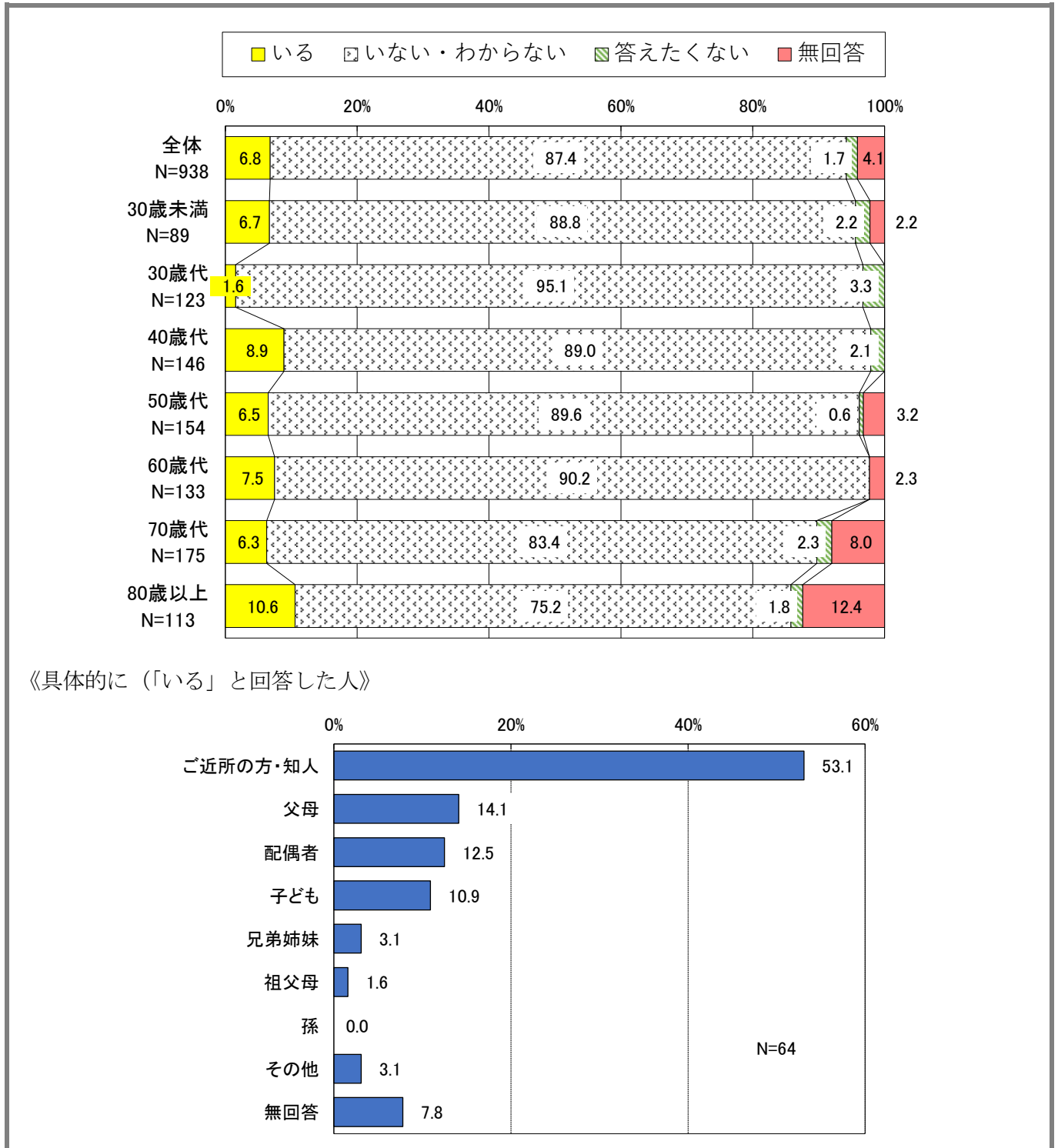
- 前問でひきこもり状態が疑われる人について、その状態になってからの期間を尋ねたところ、「1～5年未満」が30.0%と最も多くなっているが、「6か月未満」から「30年以上」まで広くばらつきが見られる結果となっている。

問44 問43に回答した方にお聞きします。
あなたが外出をあまりしなくなった主なきっかけは何ですか。【○はあてはまるものすべて】



- 外出をあまりしなくなった主なきっかけについては、「疾病(身体的な病気や障がい)」が40.0%と最も多く、次いで「性格的なもの(人とのコミュニケーションが苦手など)」が16.7%となっている。

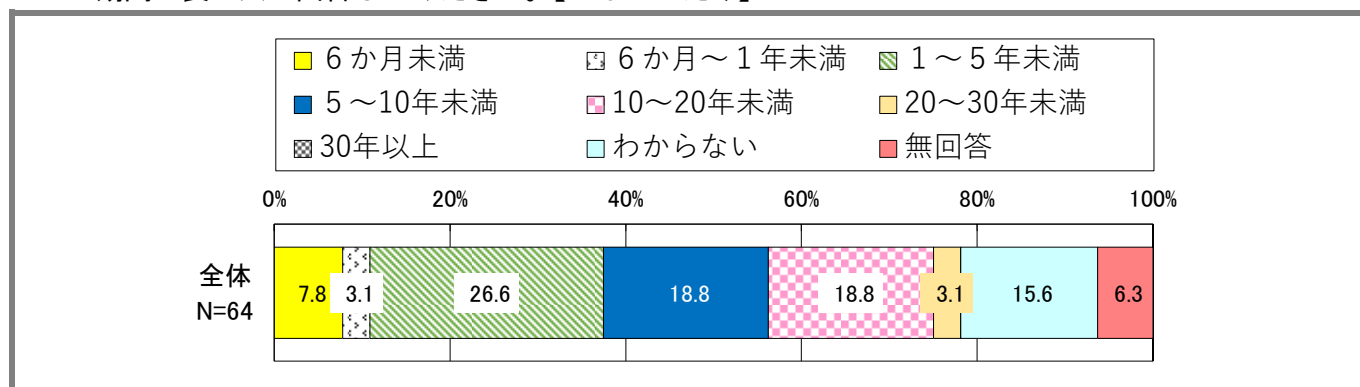
問45 春日市にお住まいのあなたの身の回りの方で、ほとんど外出をせずに生活をしている人を知っていますか。【〇はあてはまるものすべて】



- 身の回りに、ほとんど外出をせずに生活をしている人が「いる」と回答した人は全体の 6.8%となっている。
- 具体的には、「ご近所の方・知人」が 53.1%と圧倒的に多く、「父母」が 14.1%、「配偶者」が 12.5%、「子ども」が 10.9%と続いている。

問46 問45で「1. いる」と回答した方にお聞きします。

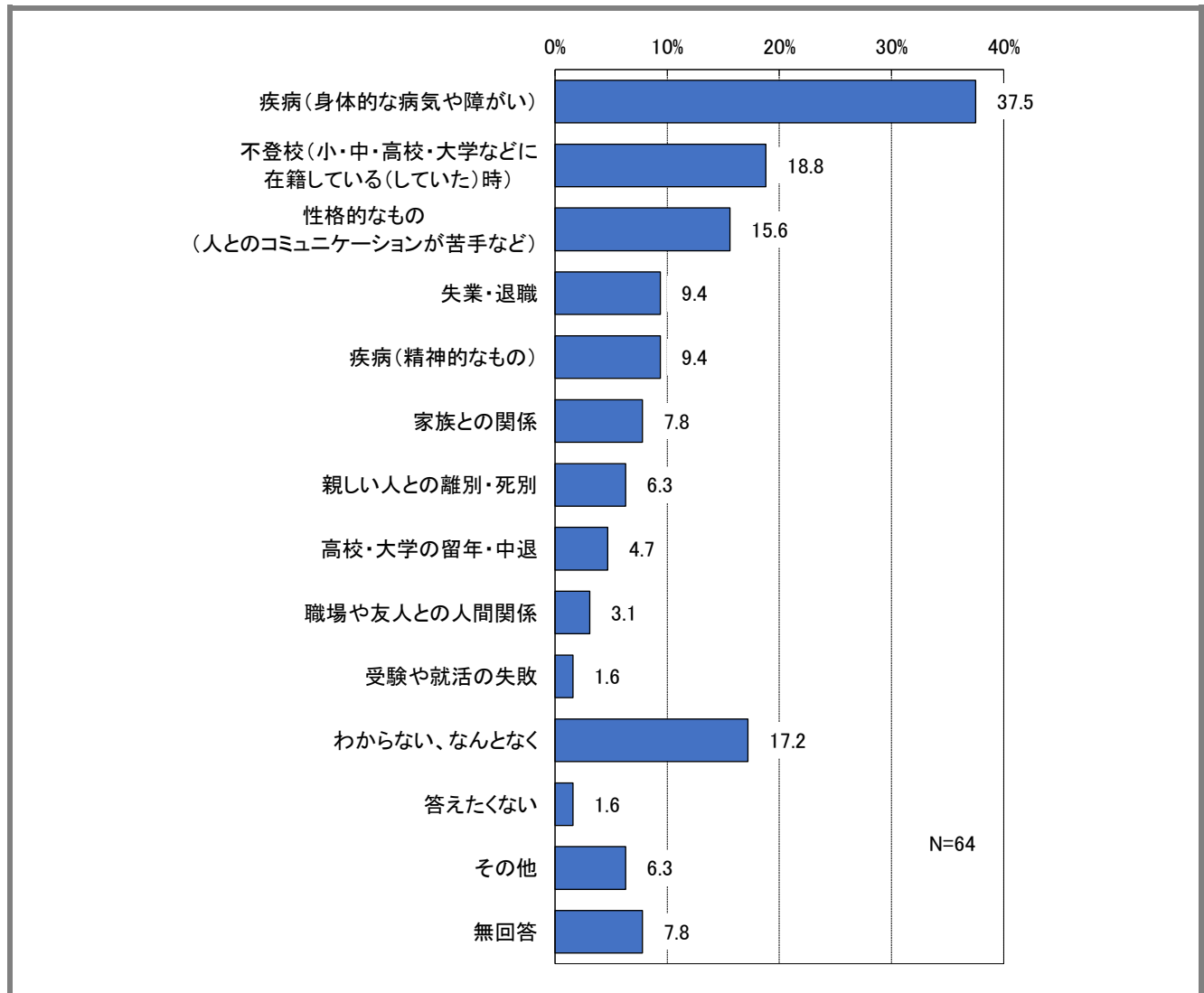
その方が上記の状態になってから、およそどれくらいたちますか。該当者が複数人いる場合は、期間が長い人で回答してください。【〇は1つだけ】



- 前問で回答した人がほとんど外出をせずに生活をするようになってからの期間については、「1～5年未満」が26.6%と最も多くなっているが、「6か月未満」から「30年以上」まで広くばらつきが見られる結果となっている。

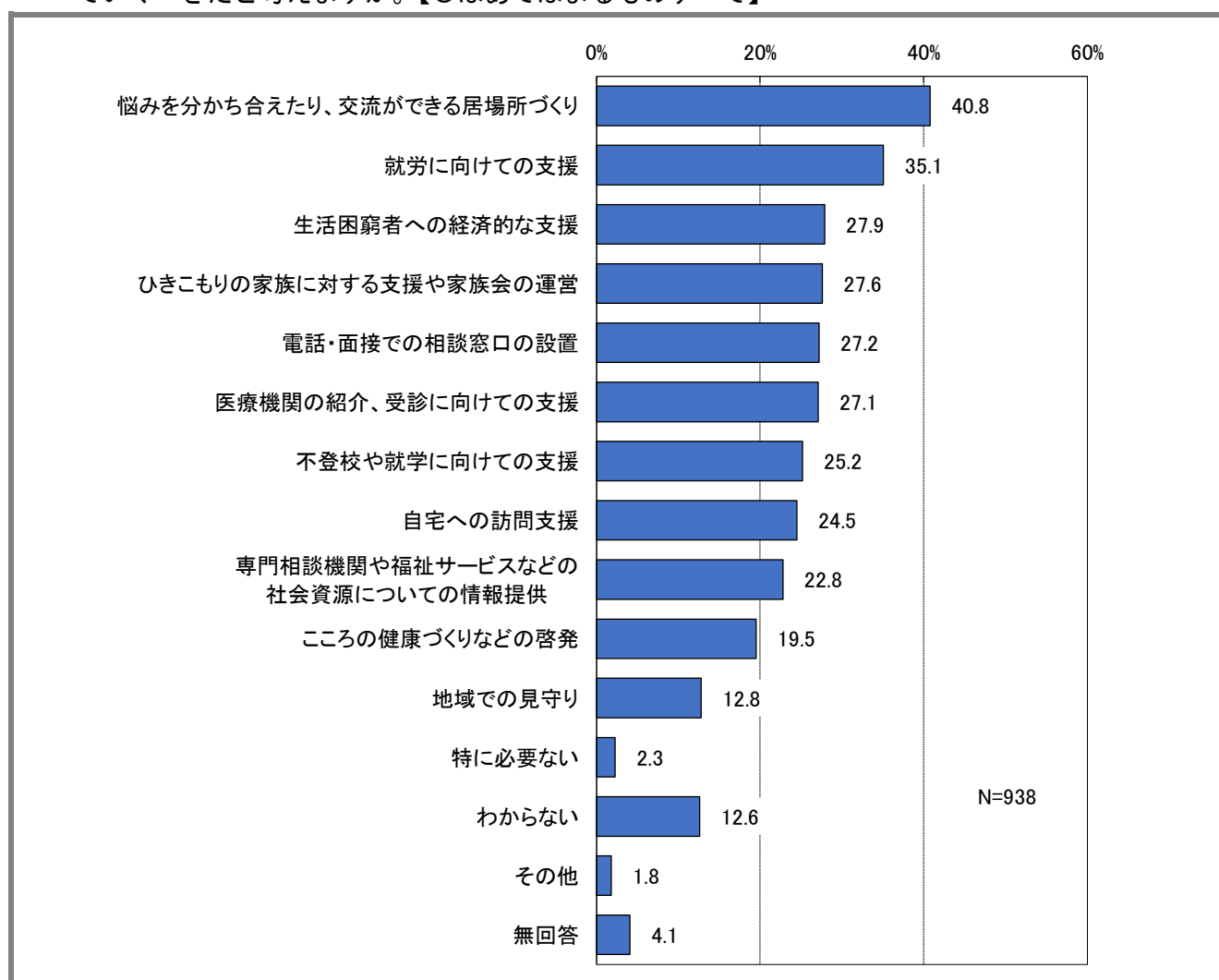
問47 問46に回答した方にお聞きします。

その方が外出をあまりしなくなった主なきっかけは何だと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】



- 前問で回答した人が外出をあまりしなくなった主なきっかけについては、「疾病（身体的な病気や障がい）」が37.5%と最も多く、次いで「不登校（小・中・高校・大学などに在籍している（していた）時）」が18.8%、「性格的なもの（人とのコミュニケーションが苦手など）」が15.6%となっている。

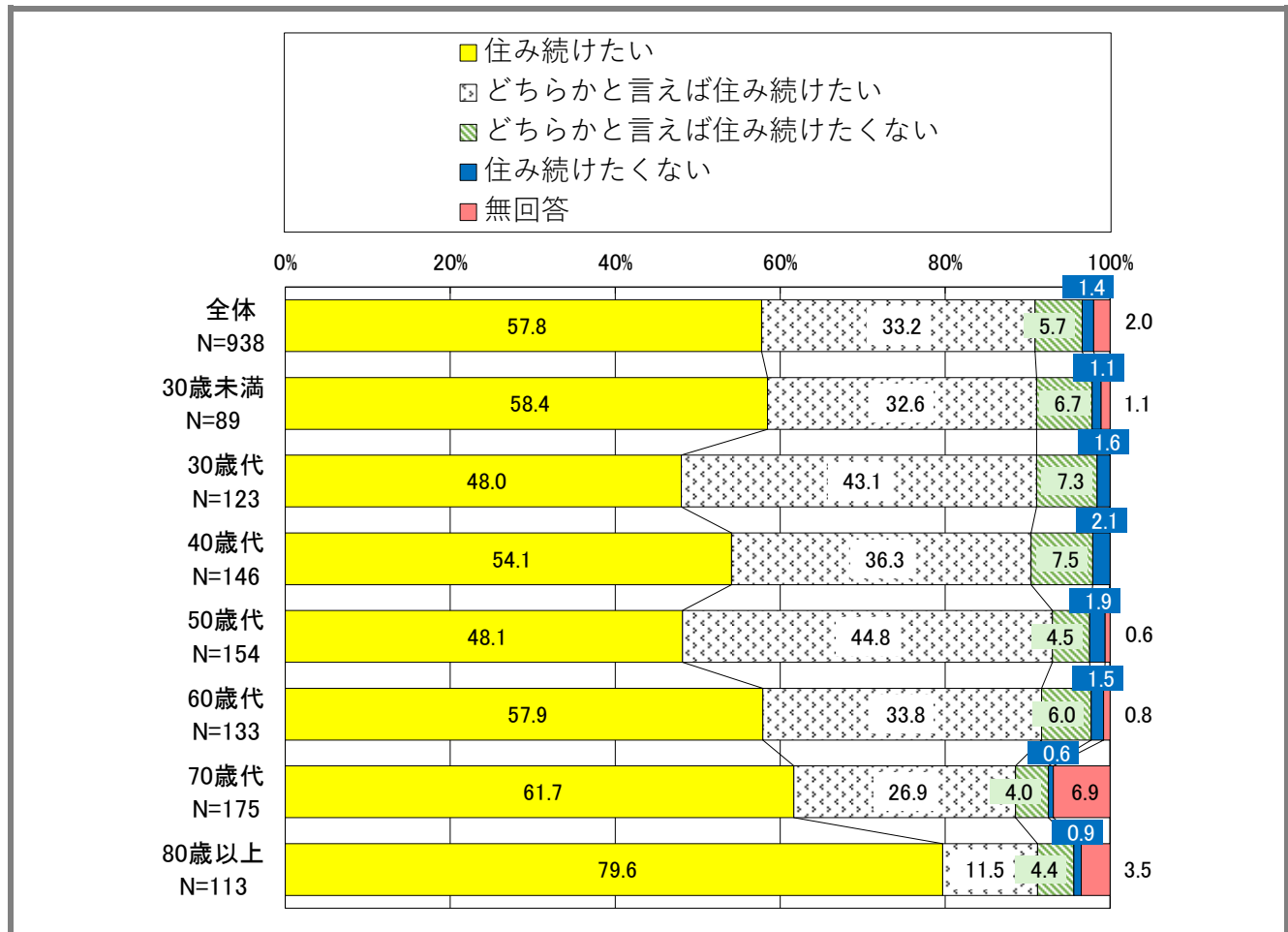
問48 孤立や孤独を抱えたり、ひきこもり状態にある人に対して、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】



- 孤立や孤独を抱えたり、ひきこもり状態にある人に対して、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますかについては、「悩みを分かち合えたり、交流ができる居場所づくり」という回答が40.8%と最も多く、以下、「就労に向けての支援」(35.1%)、「生活困窮者への経済的な支援」(27.9%)、「ひきこもりの家族に対する支援や家族会の運営」(27.6%)、「電話・面接での相談窓口の設置」(27.2%)、「医療機関の紹介、受診に向けての支援」(27.1%)、「不登校や就学に向けての支援」(25.2%)、「自宅への訪問支援」(24.5%)と、あまり変わらない割合が続いている。

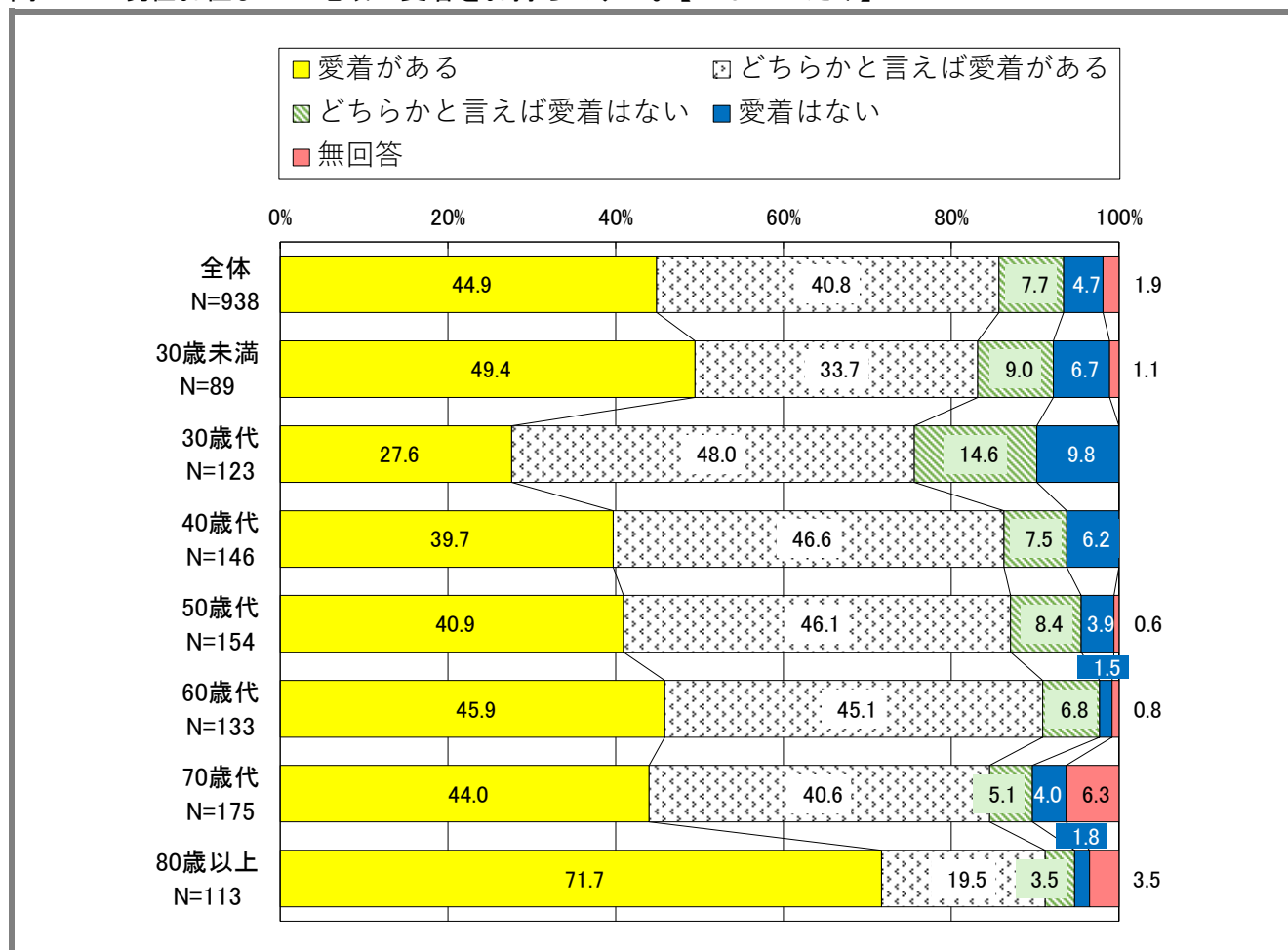
VIII. その他について

問49 現在お住まいの地域にこれからも住み続けたいと思いますか。【〇は1つだけ】



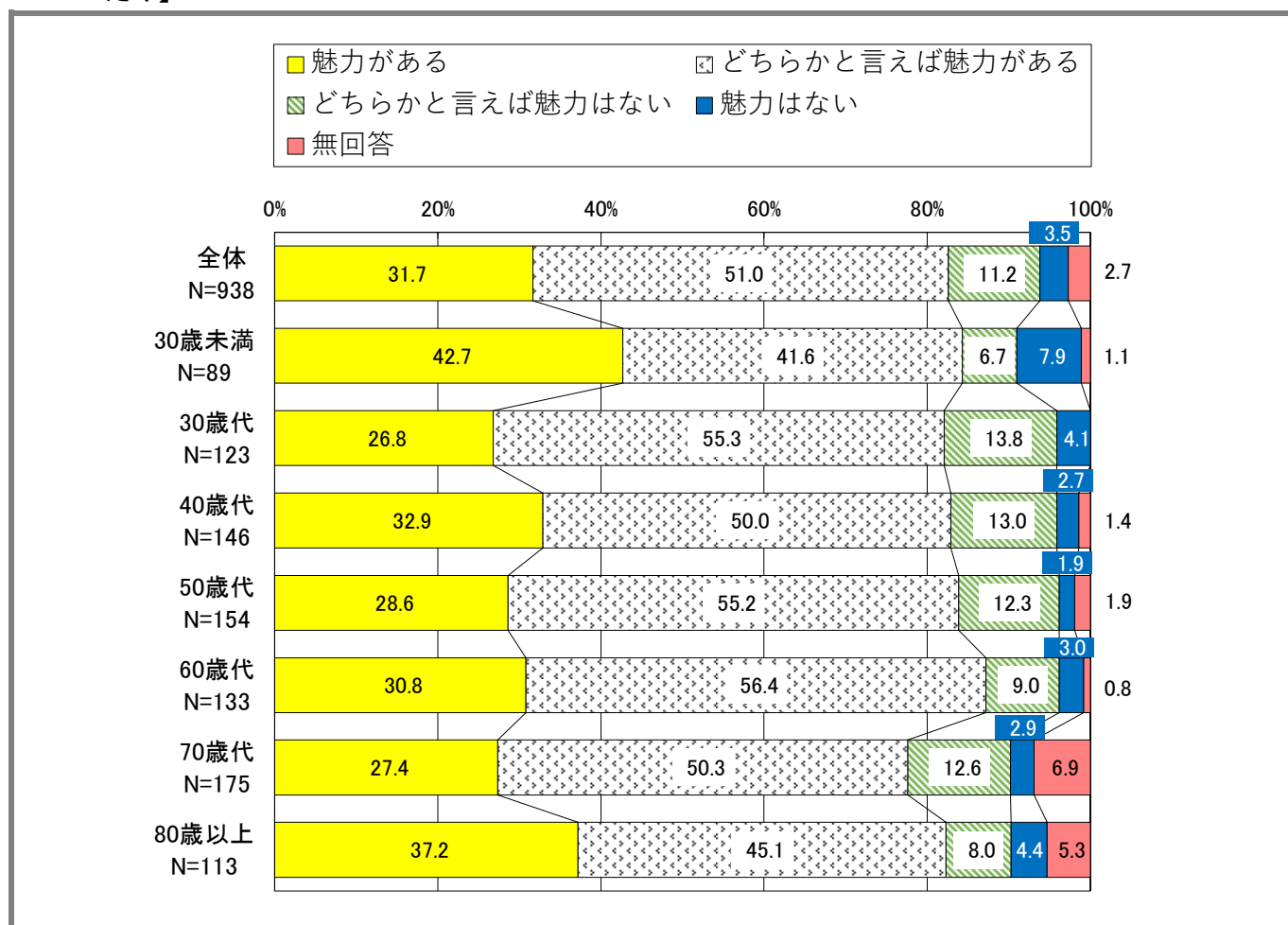
- 現在住んでいる地域にこれからも「住み続けたい」と回答した人は全体の 57.8%で、「どちらかと言えば住み続けたい」(33.2%)を加えると、91.0%の人が居住継続の意向を持っていることがわかる。

問50 現在お住まいの地域に愛着をお持ちですか。【〇は1つだけ】



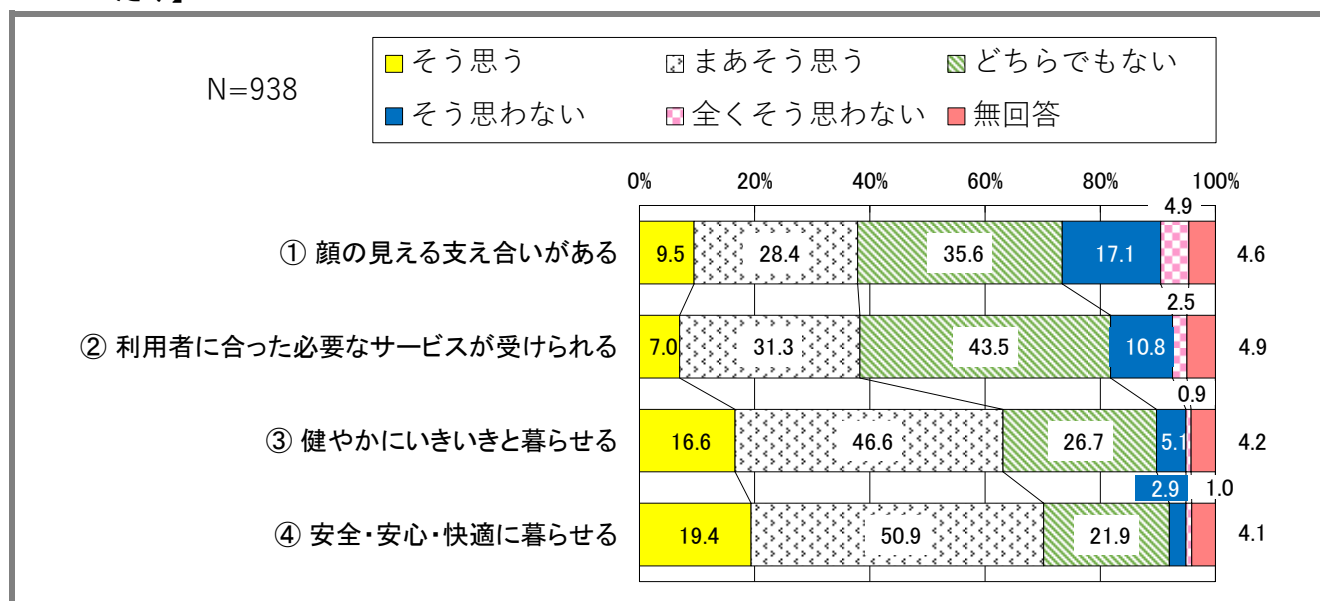
- 現在住んでいる地域に「愛着がある」と回答した人は全体の44.9%で、「どちらかと言えば愛着がある」(40.8%)を加えると、85.7%の人が居住地に愛着があることがわかる。
- 年齢階層別に見て、「愛着はない」「どちらかと言えば愛着はない」と回答した人の割合が最も高かったのは「30歳代」で、24.4%となっている

問5 1 現在お住まいの地域は他の地域から移り住む方にとって魅力あるまちだと思いますか。【〇は1つだけ】



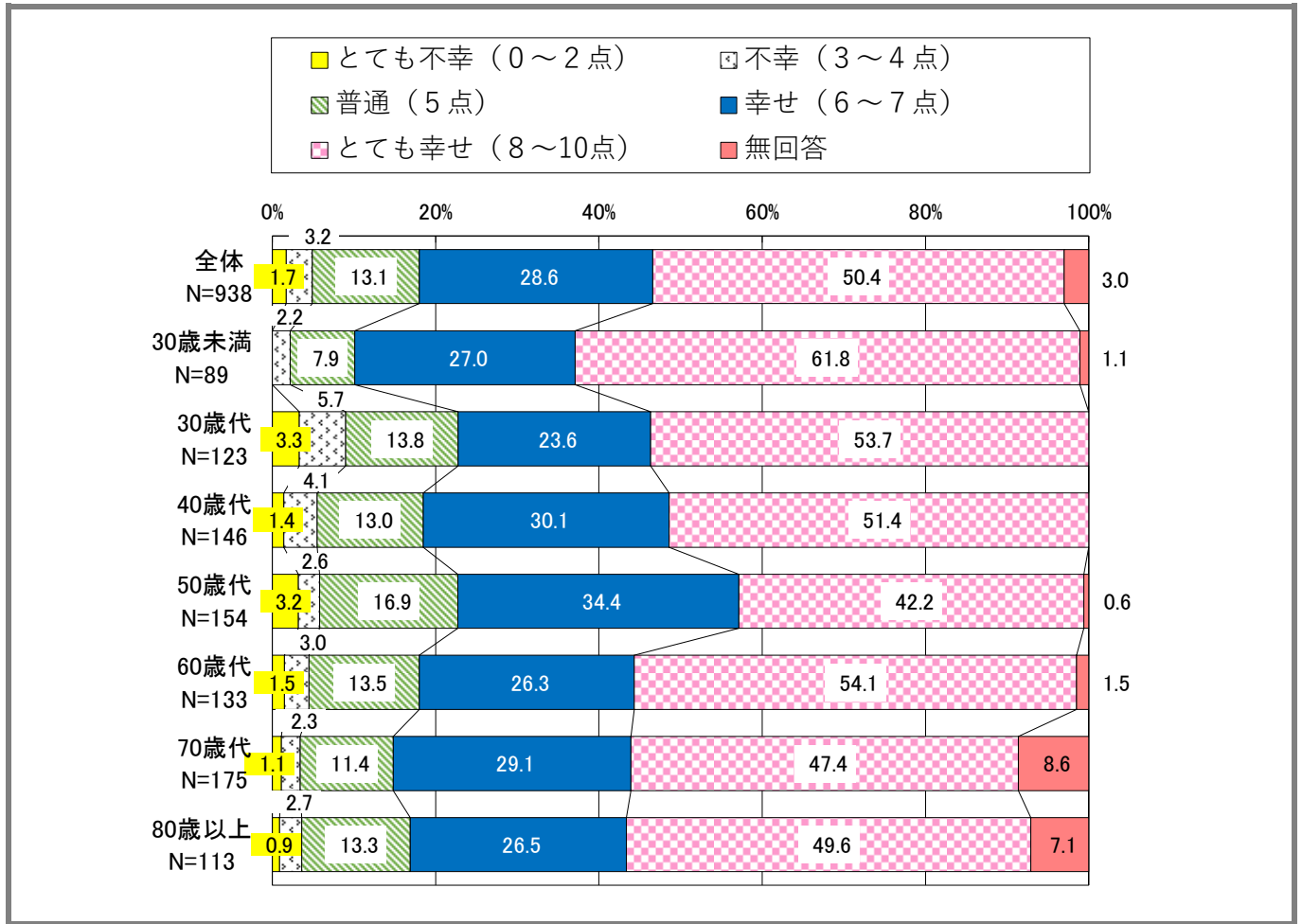
- 現在住んでいる地域が他の地域から移り住む方にとって「魅力がある」と回答した人は全体の31.7%で、「どちらかと言えば魅力がある」(51.0%)を加えると、82.7%の人が他の地域から移り住む方にとって魅力があると考えていることがわかる。

問5 2 現在お住まいの地域についてどうお感じになられていますか。【それぞれの項目について〇は1つだけ】



- 住んでいる地域についての評価について、「そう思う」「まあそう思う」の割合が最も高かったのは「安全・安心・快適に暮らせる」(70.3%)で、以下、「健やかにいきいきと暮らせる」(63.2%)、「利用者に合った必要なサービスが受けられる」(38.3%)、「顔の見える支え合いがある」(37.9%)と続いている。

問53 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、当てはまる点数に○をつけてください。【○は1つだけ】



- 現在の幸福度については、「とても幸せ(8~10点)」が全体の50.4%で、「幸せ(6~7点)」が28.6%、合わせて79.0%の人が普通より幸せと感じていることがわかる。
- 「とても不幸(0~2点)」「不幸(3~4点)」の割合は全体の4.9%となっている。
- 年齢階層別に見ると、「とても幸せ(8~10点)」「幸せ(6~7点)」の割合が最も高かったのは「30歳未満」(88.8%)、最も低かったのは「50歳代」(76.6%)となっている。

問5 4 お住まいの地域の良いところ、お住まいになって感じる他の地域と異なること、その他、地域福祉を進めるために必要な活動・アイデアや、その他ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

(1) 泉地区

年齢	性別	内 容
40 歳代	女性	自治会や子ども会の活動に子供があまり興味を持たないので、行事があっても参加しづらい。地域の行事の準備をする人が高齢化していて大変だなと思うが、若い世代も共働き等で手伝えず、行事は少なくなっていくのかなと思う。子ども会の役員等も負担に感じている
40 歳代	女性	泉地区は他の地区と比べて自治会への加入世帯が多く、地域のつながりを強く感じます、自治会への参加は面倒だと思う事もありますが、地域全体で防犯を意識したり助け合おうという姿勢は、近所付き合いが敬遠される昨今で、とても良い事だと感じます。
50 歳代	女性	コロナ以降、夏祭りが無くなったのが寂しいです。自治会の役員や組長が大変なのは重々承知ですが、子ども達のためにもまた復活したらいいなと思います。
90 歳以上	男性	地域の安全に配慮願いたい。

(2) 大谷地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	男性	このアンケートは支える側の現役世代の視点がない、そういうのに協力者側は本気にならないと思う
30 歳代	男性	子供や高齢者の安心、安全の為の整備を引き続きよろしく願いいたします。 (学校の教室や体育館や施設における空調設備の拡充など、地域の通学路や主要道路に防犯カメラの設置など)
40 歳代	女性	地域交流は、自分のうちの近くは少ないが、自治会の方は、色々やってくださって良い町だと思うし、住みやすいです。ふれ文まわりの開発に楽しみは、とてもあるが、犬の入れる芝生など散歩コースが少なくなったのが不満です。トイレのマナーもあるため、制限をかけるのは、仕方ないと思うが、犬が入れるスペースを、もっと作ってほしいのが一番の願いです。
40 歳代	女性	緑豊かな公園があって、健やかな休日を過ごせる良い町だと思います。他、買い物物の利便性についても申し分ないです。要望といましては、以前読んだ kasuga”かすがのすがお”が大変良かったので、続編を読みたいです。
50 歳代	男性	地域の学習支援 (小・中学生) など無料で行うなど
60 歳代	男性	公園や緑地が多く、休日など ゆっくりと過ごせる場所があり、落ちつく。普段の買い物にも便利で、ショッピングやモールなどの大型施設も身近にあり暮らしやすい。
60 歳代	女性	高齢の母 2 人を、それぞれ実家(夫婦)のある施設で、看てもらっています、私の母は認知症 93 才、北九州市の公民館活動→デイサービス→グループホーム→病院→次の行く先を今検討中ですが 24 時間の見守り (家族も安心) で、認知を少しずつ進みました。主人の母 (うきは市)も骨折後、施設に居ますが、家に居る時には、サスケ (見守りの機械) があり、家内で骨折(大たい骨)した時には、キャッチしてもらい救急車の手配をしてくれました。私たちは直接病院へ行った次第でした。入浴を嫌がっていた、2 人の母も、デイサービスで入浴するようになり、大変助かった思いがあります。

年齢	性別	内 容
70 歳代	女性	・春日市は土地がせまいところですが、人口密度は とても高いです。土地のないところに盛土をして家をたてたり、マンションをたてたりしているようで、地震があったらと心配しています。もうこれ以上、マンションなどは たててほしくないです。・下水道の上に石の ふたをのせているところは、きちんと整備してすべてコンクリートの道路にしてほしいです。・春日市も高齢化しています。近所同士で助け合い、支え合が必要になってくると思います。気楽につどえる所があればと思います。
70 歳代	女性	自宅の住まいは、バス停も近いし、スーパーも近くにあり とても便利です。友人にくらべると（買物等は とても遠い）とても住みやすいです。自分の好きな分野でボランティアをしています。身体が元気のいい間 続けたいです。元気のみなもとです。色んな意味で春日市の発展を祈っています。
80 歳代	男性	もう少し税金対策をして欲しい
80 歳代	男性	現状に満足致しています。
80 歳代	女性	85 才以上の家庭は 社会福祉課から たまに見廻りをしてほしい
80 歳代	女性	やよいバスのルートスーパーなどの買い物ルートを増やして欲しい

(3) 大土居地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	女性	・交通手段、道路渋滞緩和は必要条件。良い町でもアクセスの悪さがデメリット（高額な運賃）老後は住めないと思う。・不登校時代、高校受験で悲しい経験をした。塾には行けたが不登校。公立高校の受験資格も与えられず、私立へ。（福岡市内の通学には、朝、1 時間半を要し学割で交通費 18,000 円、負担が大きすぎる。不登校だって、勉強はできる。春日市は色々なところで遅れている。街へのアクセスを高める事は、新しい情報を取り入れる事になる。福岡市他に遅れない様手を打って欲しい。
40 歳代	男性	夜間に那珂川方面から暴走族のような音がうるさいことが多い。春日フォレストシティ周辺はお店が多い割に一車線しかなく土日は特に渋滞が酷い。抜け道の整備や車線拡張などの政策を求む。
50 歳代	女性	福岡市などに比べると まだまだ住みやすいとは言えないと思います。子供の医療費の補助金など沢山あります。

(4) 岡本地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	男性	病院がたくさんあって安心です。
50 歳代	女性	昨年度の小中高生の自殺者は 527 名ときいた。過去最大だとも。自殺にいたらないまでも何とかふみとどまっている子供たちがいると思うとたまらない気もちになる。大人の忙しさ、ゆとりのなさが子どもたちにしわ寄せがくる。昔が現役世代を支える仕組みがあったが核家族化でむすかしくなった。春日市はこれから未来をつくりだす子供たちをまもれる市であってほしい。
70 歳代	男性	県道 31 号線が混雑する為 奴国の丘歴史資料館の前の道路が抜道になりスピードを出して通る車輛がいる為 通学の小学生が危なく思います。裏道にも配慮が必要と感じます。

年齢	性別	内 容
70 歳代	男性	地域の自然環境の保持の為、参加できるボランティアの小団体を増やすこと。例えば愛園会、緑友会 等
90 歳以上	男性	交通が不便

(5) 春日地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	男性	特定の時間帯だけでなく、いつも車が渋滞しているイメージが強い。
	女性	公園、スーパーなどがあり暮らしやすくて、好きです。施設など環境が整っている街だと感じる一方、その施設を利用しながら、イベントなど誰でも幅広い世代で参加できる行事があればなーと思います。
	女性	小中高校生だけでなく、それより上の専門学生・大学生への支援をして欲しい
	女性	他の地域に比べて犯罪率も低く、のびのびしていると感じます。
40 歳代	男性	☆住宅街・小学校周辺・外灯が少なく、女性・高齢者・子どもたちが夜・下校等で帰宅するまでの道中が少し不安を感じます。☆コミュニティバス停留所にバス待つ時間、高齢者の方が座って待機できる場所がない。バス停案内板に折りたたみ式のイスを装着してはどうか？歩道・車道が道幅狭いので難しいと思われませんが、雨よけを含め、検討して頂きたいです。
40 歳代	女性	近所に大きな公園があり、活気があるところが良い。バスや電車など公共交通機関が充実している。医療機関が多く便利である。道路や公共場所などゴミも落ちておらず清潔。車が多く道が混んでいる、運転マナーが悪い人が多いのが残念。
40 歳代	女性	地域の良いところは、閑静で穏やかに過ごせる事です。「春日の杜通り」は車などの通行量が多く、道幅も狭いです。歩行者と車がすごく近い事もあるので、そして夜は明かりも少ないので事故を防ぐために何か対策していただけたら助かります。
50 歳代	男性	公園の近くで緑豊かです。
50 歳代	男性	春日市は交通の便も比較的よくコンパクトな市なので、やよいバスや西鉄バスを使い、市ふれあい文化センターや市の施設へのアクセスの良さをもっとアピールしたらどうでしょうか？
50 歳代	女性	50 代の雇用を促進してほしい。人手不足といわれていても、なかなか就職が決まらず、天神や博多へ行く体力もないので、春日市内で就業できればと思う。老後も心配だけど、まず目の前の子供の進学の為の資金が心配。「年上の新人は使いづらい」という話を聞いたが、誰でも年はとるもの。就職氷河期世代についても、今後考えて頂けたらと思う。
50 歳代	女性	なんとか協力をして孤独死だけではなくしたいです。近くでよくみられます。高齢、体調が悪くなると頭も辛くなる。一人暮らしの方の早目のケアがいいのですが・・・なかなか難しいですね。私も体調が悪いと買い物で困った経験があるのでわかります。お世話をする方・される方も、どこからかの派遣でない身元がしっかりしていないとお願いも難しいと思います。システム作りをしていただきたいです。お世話になっております。
50 歳代	女性	発達障がいを持つ10代後半の子の親です。そのような障害を持つ人やひきこもりの人の親家族が横のつながりを持てる場、同じような悩みを抱える人がつながれる場があればよいと思います。

年齢	性別	内 容
50 歳代	女性	親切で親身になって人のことを思いやることの出来る方が多い市です。福岡市などに比べて税収が少ないため、予算内で活動する際に どうしても文化や福祉面で受けられるサービス等が少なくなっている。目の前の予算内で出来るようにするために効率よくすることも大切ですが、より人間らしく住みやすい魅力ある市へと成長し続けるよう、長いスパンでの地域づくり、協働体制を5年後、10年後の私たちとして考えていきたいものです。引っ越し予定ですが、大変お世話になりました。感謝申し上げます。昔の長屋のようなよさを、ほどよく実現出来る事は、これからも伸び続けていくと思います。
70 歳代	男性	松ヶ丘に住んでおります。比較的 高台にある為か、水害から守られてる感じがです。大きな事故もなく、又 火災等も少ないと思っております。最近の詐欺事件や防犯等に気を付けたいと思います。このアンケートを機会に広報誌等を「しっかり」と読みたいと思います。ありがとうございました。
70 歳代	男性	昔はありました！
70 歳代	男性	法律を含めて何でも質問しやすい窓口を知りたい。

(6) 春日公園地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	男性	私の家は春日公園のすぐ近くです。春日公園を散歩したり休憩したりすると気分が良くなります。
30 歳代	女性	自分が住んでいるところはエレベーターで会うと声をかけてくれる方が多く、子どもたちと会話してくれるのが ありがたいです。習い事をさせてみたいと思うのですが、自分の地域で どんなことが行われているか知る機会が欲しいです。
40 歳代	男性	春日公園しかない。(イベントを色々やってほしい。) 動物関係など。徒歩圏内に飲食店がない。夜道が暗い(照明が少ない。)川沿いを歩けるように整備してほしい。
40 歳代	女性	近所のつきあいがない、誰が、どんな人で…など名前も不明、人口が多すぎるからか?自治会に入っているが活動内容もよくわからない。平日朝から晩まで仕事に行っているし、子供の習い事の送迎などもないため、地域の人とのつながりはない。時間もないので きっかけもない。同じ団地の同じ棟に住む人は半数の世帯が自治会にも加入していない、にもかかわらず、自治会費を払った方がいいとは思って払いはするが、なんだか不公平感を感じてならない。
40 歳代	女性	良い点 ①子どもの医療費が無料になったこと ②学校でタブレットをかきだしてくれること
50 歳代	女性	日本の将来の為に、子どもの教育、少子化に力を入れて欲しい。日本人は外国(英語を母国語としない国)に比べて、英語を話せる人が少ない。実際に取り組んでいる市(さいたま市)もあるが、受験の為に英語ではなく、話す英語を学べる環境を市レベルで作って欲しい。福岡はアジアの玄関口です。東南アジアなど、英語を話せる国民も多い。 そう言った国々の方との関わりにも必要となってくるので、日本の将来の為に英語教育に力を入れて欲しい。 少子化も深刻な問題です。 少子化対策にも力を入れて欲しい。 どうぞ、ヨロシクお願いします。

年齢	性別	内 容
50 歳代	男性	水道料金が高いと思います。改善できませんか！ とくに住んでいて、悪いと思いません。静かでいいと。アルミサッシが防音でないため飛行機の音がきになります。
60 歳代	男性	近隣の大学等を利用した学びの場、サイエンスカフェ等の実施は如何。
60 歳代	女性	春日公園や大型ショッピングセンター等が近くにあり散歩したり気分転換がしやすい。福祉活動は気持ちがあっても専門知識がなく考えてしまい行動に移せない。この機会に「福祉」とは？とネットを見てみました。（「福祉」とは「幸福」と同じ しあわせと言う言葉です）とありました。社会的レベルの「幸せ」と。「福祉」という言葉が厚い壁を作っているようにも感じました。イメージと違っていましたので。まずは そこから。
70 歳代	男性	交通の利便性良好（JR・西鉄）集合住宅の乱立傾向（事故・事件…）
70 歳代	男性	地域福祉を進めるというが、権威主義的な国・県の延長線上にある市行政・社協の官僚的な手法を改められること。形骸化した自治会・公民館等の運営（一部の人の自己満足と怠慢）見直しを望む。行政主導の社会福祉がもつ そのしらじらしい虚満にも似た運営。その行政が深く関与する地域福祉・ボランティアにきょうみはない。地域住民に過度な期待をする地域福祉は おかしい。より未来を構築するためには、真の教育が肝要ではないかと思う。
80 歳代	男性	春日市は福岡市・大野城市 etc と比較して社会福祉 介護 etc あまり良くない

(7) 春日原地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	女性	交通の便。夜道も明るい 信号機が増えてきており、歩行時も運転時も安心できる。子どももお年寄りもいるため、地域として いきいきとしている。
30 歳代	女性	産後すぐに こちらのアンケートが届き、時間も睡眠時間もない中、記入項目も多く大変でした… 子育てしやすい春日市になりますように…
40 歳代	男性	アンケートの質問が同じ様な問いかけで答えようがない感じがします。何か たずねたい時 電話で聞こうとしても ここではなく あちらに…とか ちゃんとした役割が わかるようにしてほしいです。
40 歳代	女性	町内会費が高い 500 円 どこで使用されているがよくわからない
50 歳代	男性	障がい者に対するサービスが少なすぎると感じる。割引や特典が無いように感じる。
60 歳代	男性	スーパーマーケットも多く買い物に便利。医療施設も多い。西鉄・JR の 2 路線あり便利そうであるが、JR 線は使いづらい。本数の少なさ(特に通勤・通学時)。不便さを感じる。又 春日駅が小さい。改札の数も少ない。券販機も 1 台しかない。街灯が少なく、事故や防犯対策が不十分。
60 歳代	女性	交通の利便性もあり 近くには買い物できるスーパーも有り。大変住みやすく感じています。
70 歳代	男性	市役所の方には きつい言い方ですが、春日市ではなく福岡市春日区になった方が良いと思っています。
70 歳代	男性	龍神池を残して下さい！
70 歳代	女性	生活に便利。（買い物・病院・交通） 周囲の住人が穏やか。

年齢	性別	内 容
80 歳代	女性	高齢で1人でくらしであつた方で家に別に電話がつけてありました。(役所から) ボタンを押すと(自分に困った時) すぐに声がでて話しができていました。とても感謝してありました。住所は新宮町です。
90 歳以上	男性	平安に暮らせて互いに思いやりをもって地域の一員となりたい

(8) 春日原南地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	大野城市との境に住んでいるため、子どもの登下校時の見守り活動をされているのを見かけるとうらやましく思う。他人との交流はあまり好きではないが、ドッグセラピーやねこカフェなど動物と触れ合える場には行ってみたい、受けてみたいと思う。
40 歳代	男性	大野城市と比較して、コミュニティバスの便数の少なさに不満を感じます。路線としては利用したいのですが、便数が少なく利用しづらいです。
50 歳代	男性	大野城市と隣合わせのところに住んでいるので、春日市の建造物の高さ制限の良い所がすぐ隣に高いマンションなどが多くできてしまって、景観やビル風、車の渋滞など近年ひどくなる一方である。ゴミを家の周りにパイ捨てされることも増えてきている。大野城市の方はマナーが悪いのか??
50 歳代	女性	自治会の役員等に対する報酬が高く、一部の人に限られている 人の門扉を けとばしていくような人が、自治会の役員になっている
60 歳代	男性	仕事などで忙しい人でも、ちょっとした空き時間に自治会やボランティア活動に参加したい、と思ってもらえるような地域の参加行事があるとよいと思います。
60 歳代	女性	高齢者がいるので介護になった時どこにたのんだら良いでしょうか。その事が不安です。
70 歳代	男性	税金が高いけど 良い町です。
80 歳代	男性	春日原南町は最高の住環境ですが、最近は高層マンション化しつつあるのが心配です。

(9) 上白水地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	上白水地区は交通・買い物など利便性がよくとても過ごしやすいです。市外からの知人がこちらに遊びに来た際、「静かで落ち着いていい街だね」と言っていました。また子育てサロンが公民館で月一で行われており、周りに知り合いがない中子育てについて情報共有することができるので大変ありがたいです。
30 歳代	女性	他県から引っ越して来てしばらく住んでますが、駅近で買い物も便利。地域での見守りなど、福祉支援の活動なども参加したりしてるのですが、やはり核家族の増加や会に参加したりすることに面倒な家庭が増えてるような声もよく聞くので今は子どもがいる事で繋がってる近所の方々との交流は今後も続けていきたい
30 歳代	女性	保育料の償還請求が手間に感じる。那珂川市に住んでいる知人は企業主導型保育園に子を通わせている点は共通しているが、保育料は市と園が直接やりとりをしている、との事で、市としての歴史是那珂川よりあるはずなのに利便性が低いと感じる。

年齢	性別	内 容
40 歳代	男性	買い物、すごく便利。住みやすい市と思います。
40 歳代	女性	自治会に入らない人が多くなったと感じます。私も入りたくはないですが、持家を購入したこともあり入会しました。数年前 組長がまわってきましたが、同じ地区に住んでいるのに「入会したら組費・自治会費を払わないといけないし、組長もまわってくる。入会しない人達は、組費・自治会費も払わず、組長もまわってこない」という現状がとても不公平だと感じました。自治会をよりよいものにするためにも全世帯から自治会費を徴収した方がいいと思います。このままでは、誰も入らないし若い人はみんなやめるとは思います…
50 歳代	女性	家に不登校の子がいます。小学校から不登校でした。今は通信制高校に たまに行っています。不登校は さぼりではありません。親は登校させたいと思っていますが、目の前の現状をれいせいにみると、そんな段階ではなく、毎日毎日 苦しい、悲しい思いが続きます。親の会に参加して少しずつ前に進めています。せめて義務教育は平等に受けられるよう理解、専門家に話をきいていただき、改善(学校に戻すことではない) お願いします
50 歳代	女性	自分から積極的に福祉に参加する人は少ないと思うが、困っている高齢者に手を貸したいと思う人は ところどころ存在すると思います。ボランティアに申し込むほどではなく、気軽にお手伝いできるしくみがあればよいかもしれません。お手伝いのマッチングサイトとか、すきまバイトのお手伝い版とかシステムを活用して何か作成されてみては どうでしょうか。あと、このアンケートは任意のはずなのに、回答をせかすようなハガキを送ってくるのは いかがなものかと思います。
50 歳代	女性	地域福祉を進めるために もう少し市報やラインで情報を共有できたら良いと思います
60 歳代	男性	・体験型のワークショップを増やして欲しい(高齢者でも出来る)・地域住民との交流会(防災の特、避難行動)・マチゼミを期間限定から期限無しで実施して欲しい。・春日市への企業誘致(若い人が働ける環境作り)・春日市長の声が住民に届いていない(選挙の時だけになっている)
70 歳代	男性	1)隣近所の日頃の交流が大切だと思います その基盤なしで素晴らしい方策があっても持性がなく、意味あるものになり得ないと思う。
70 歳代	男性	体の健康に関する事は多いが「心の健康に関する取組」が考えられてない。「世道人心」を育てる環境作り教育が必要
70 歳代	女性	上白水に越してきて4ヶ月なので あまりわかりません。
70 歳代	女性	良いところ、自由に時間を決め行動出来る。他の地域と異なること、住まいの上・下・前の方とのみ あいさつのみ 他は声かけづらい。以前の所は声かけが多く誰とでも話せてた。
80 歳代	女性	となり組の事です。組から抜ける人が多くなり公民館に行くとすぐに止める事もなく、かんたんに組費も払わなくてすむしゴミも出せる。何とか止める事は出来ないものではないでしょうか。このままだと少なくなるばかりで区や市の発展どころではありません。市のほうで急きょ手を打ってほしいと考えます。徳になる事、やめると困る事をきちっと対応して下さい。

(10) 小倉地区

年齢	性別	内 容
30歳未満	女性	児童手当の増加
30歳代	女性	・即日 予約なしで利用できる一時保育所がないため、核家族は困る時がある。・春日公園の遊具がいつまで経っても なおらないので、周囲を含めて早く修復してほしいと よく話しています。←スケート場はできたのにー
40歳代	男性	スマホやパソコンの操作方法を無料で教えてもらえると助かる
40歳代	男性	春日市に R5年 12月から居住している。良くも悪くもただの住宅街だというのが春日市の全て。住宅街で良いんです、というのも一つのあり方だが、もう少し便利な町にして欲しい。不便だと感じるのが「交通」。JR、西鉄の駅まで遠いが、その遠さをカバーするバス等が使いにくい。1年半住んでみた感想として、上記の交通を含めて、全てが老人、高齢者向けのような気がする。このアンケートの内容にしてもそう。高齢者のための町を見指してるなら、春日市に住み続けたいとは全く思わない。もう少し、税金をしっかりと払っている現役世代に向けた施策を検討、実施しても良いのでは？ ただでさえ、特産品や、アピールポイントに欠ける町なのだから、先細りする未来しかない老人に焦点を当てても、町としての先はないと思いますよ。
40歳代	女性	歩道、道路がせまいところがある 宝町交差点から、大橋方面の車道、4車線にしたらいいのに。大野城イオンの立体駐車場側、信号つけたらいいのに。歩行者信号しかなくて あぶないと思う。
50歳代	男性	障害等級3級なのですが（心臓病）3月に脳梗塞で手術して 幸い麻痺は できなかったのですが体力が だいぶ落ちてしまい行政からの金銭的支援があれば仕事をセーブしたりできるのですが、生きているだけでも幸せと思わなければですね
60歳代	男性	・仕事辞めたらサークル活動に入りたいと思っています。
60歳代	女性	JRの南福岡駅まで徒歩15分なので便利です。コンビニ、スーパー、医療機関も徒歩圏内なので ありがたいと思います。
60歳代	女性	娘と姪が現在、子育て真っ最中で福岡市内に住んでいます。春日市に引っ越しを願っていましたが、福岡市の方が何かと子育て支援設備が整っているようで 春日市転居をやめました。（健常児、障害児）
60歳代	不明	水道代が高い
70歳代	女性	情報もれについて何度も答えましたが、度々耳にします。民生委員の方も信用出来ない。介護ヘルパーさんの情報もれは今一度確認してほしいです。春日市役所の窓口の方も使うことには十分気を使って下さい。
70歳代	女性	西鉄バス→電車、JR 便利が良い 本数が多い。
80歳代	男性	民生委員の活動がわからない

(11) 小倉東地区

年齢	性別	内 容
40歳代	女性	毎日、空を見上げると飛行機が飛んでいるので すごく幸せを感じます。春日原駅がキレイになり、特急の停車駅にもなり、どんどん活気ある街になっていると思います。今まで大きな市に住んでいましたが、春日市のような小さな市は とても暮らしやすいです。あと、ロピアができたのが すごく嬉しいです。
60歳代	女性	市バスは便利で よく利用してます。

年齢	性別	内 容
60 歳代	女性	買い物、病院が近くにある。以前から比べると交通機関の連けいがかかなり低くなった。実際通勤に時間が 1.5 倍の時間が必要になった (バス・JR) が特に下りが超少なくなった 車が有れば便利な地域ですが…

(12) 桜ヶ丘地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	県道 31 号の交互通行を廃止し、片側二車線を確保して渋滞緩和に努めて頂きたい。交通量に対して車線が足りておらず、毎日の渋滞で時間を拘束され子供と触れ合う時間が減少しています。毎日救急車が通行する道路でもあるのに、慢性的な渋滞では必要な医療を受ける機会を逸するのではないかと不安でなりません。
30 歳代	女性	福岡市→ 春日市へ引っ越し子どもの保育園について (認可保育園わかたけ) 3 オクラスから白米持込みにおどろきました。夏場は特に心配です。保護者負担だけでなく市からの助成金などの支援は難しいのでしょうか? 高齢化にともない又人口減少もあるなか自治会運営をお金をだして担ってくれる団体があればピックアップして案内してほしい。
40 歳代	男性	福祉については、分からない事が多いです。隣の福岡市と比べると、子育てについての環境や費用、遊び場の制限など見劣りする点が多いように感じます。
40 歳代	女性	私は地域活動に参加していませんが、近所は ごみがおちていることもなく、皆さんが きれいにしてくださっているおかげだと思います。皆さんの小さな親切の つみかさねのおかげで安全・快適にすごせている感覚があり、とても感謝しています。どなたがいつも良くしてくださっているかは分かりませんが、いつも良くしていただき、ありがとうございます。
50 歳代	男性	道が狭く、曲がりくねった道はかりなので急に車や人が出てくるのであぶない。又 家の周辺は抜け道になっているのでスピードを出す車が多い。規制してほしい。徳洲会病院前の桜ヶ丘信号が非常に危険で何とかしてほしい。
50 歳代	女性	交通の便も良いですし、もちろん住みやすいです。後、桜ヶ丘に住んでますがコミュニティバスが市役所近くまで直通で行ってくると助かります。同世代の方々と話せる機会があればと思います。(仕事でなかなか参加できないかもですが…)
60 歳代	女性	個人住宅の庭がなくなるとコンクリートはかりの景観。近くに、北中があるが、花などはあまりなく暗い雰囲気。春日市はそれほど都会でもないのに、もう少し緑を大切に健全な環境を演出してほしいです。わずかに残っていた小さな森がマンションにされてしまい小鳥の声もなくなりました。福祉的なことも やっぱり福岡市の方が手厚いです。春日市は利便性ばかりではなくて、環境の良さもアピールできるようになってほしいです
70 歳代	男性	○交通の便が良い ○医療関係も近い ○サービス店多い ○環境良い
70 歳代	男性	やよいバスの停留所にスーパーなど店の近くに作ってほしいです。
80 歳代	女性	高齢でケアカーで さんぽに出ますが、歩道路ですが でこぼこで とても、困ります、特に、斜目になり たおれそうです (徳州会の前です。) さらりと通れるようにして下さい
80 歳代	女性	独りで、のんびり暮らして居るので、何にも分からず、お役に立ちませんでした。

(13) サン・ビオ地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	慢性的な渋滞を解消して欲しい。サン・ビオ地区は南福岡駅の踏切による渋滞もあるので、何か対策をして欲しい
40 歳代	男性	行政にしかできないこと、社協にしかできないこと、民間にしかできないことが実践でき、対立や競合せず本質的な連携や協働が行われる街であってほしいと願います。適度に発展しており、適度な規模の街で、医療や福祉や文化の大型施設(徳洲会、精神保険福祉センター、ふれぶんなど)がある春日市にしかできない重層支援があるような気がしています。福岡市にはできないような市民個別に寄り添い、制度の狭間に落ちた人たちを見捨てない春日市であって欲しいです。
80 歳代	男性	『シニアの健康寿命を伸ばす』具体的活動の実践を要望します。下記参考事例①長野県が、シニアの男性、女性共に長寿ランク、5年間1位。(2025.3.1 NHKフォーラムより) 諏訪中央病院・院長 鎌田實氏、長野県の社協、ボランティアが連携、活動し、成果をあげた。②兵庫県丹波市の取組。(文芸春秋、2025年4月号より) 脳を守る世界標準の認知症予防法、神戸大学大学院 教授 古和久朋氏。 ※①、②により、地域の医療費の支出は軽減し、シニアの生活環境も改善され、ハッピーなり。
90 歳以上	女性	春日市に生活する様になり 1 年が過ぎました。家族と同居しておりますが(息子の転勤のため)一緒に暮らしています。

(14) 下白水北地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	男性	学校給食無償化等の支援が福岡市等に比べて遅いので先行的な対応をして欲しい。一部に対する支援というより全体が受けれるような平等な支援を実施して欲しい。宜しくお願い致します。
30 歳代	女性	少し前に志免から越してきました。春日市で新しい生活楽しんでいます。
30 歳代	女性	中学校の完全給食があるといいと思います。
30 歳代	女性	保育園の預けやすさや、買い物の利便性、充実した公園の数など、子育てしやすい環境が整っているのに対して、経済的支援が隣接した市より少なく感じる。子供を産みたいのに経済的不安がついてくるのが勿体なく感じます。
40 歳代	女性	春日公園の遊具が長い間壊れて使用できない状態が続いています。いつになったら、修理されるのでしょうか？
50 歳代	女性	公園などにいる地域猫や野良猫の保護にもっと力を入れてほしい。そう言った猫を保護して、行政の猫カフェなどを作り人間の都合で不幸になる猫を助けて欲しい。
60 歳代	女性	・仕事や遠距離の親の介護等、いそがしい毎日。自治会の役員などはとても負担になってきている。大事なことは理解できるが昔とちがう環境であり同じようには できない。何か良い方法があるとよいと思う。
70 歳代	女性	記入後、なおしてみると、なんだか理想の解答のよで、申し訳ないです。今のところ薬も飲まず(主人も)元気なので、福祉にたよらずいますがこれからは、どうなるか、わかりませんので、今回のアンケートで色々なことがわかりました。そのときは、福祉支援課をたよりましょう。
70 歳代	女性	不在者投票をいきいきプラザでも やってほしい。市役所まで遠くて不便だから。

(15) 下白水南地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	子どもを公園であそばせますが、公園であそんでいる子がほとんどいないので、他の子と一緒にあそぶ経験をさせてあげることができません。公園の整備をもっとして頂けると、あそびに来る子どもも増えるのかなと思います。駅が近くにないため、コミュニティバスは便利なのですが、本数が少ないため、不便に感じることも多いため、本数が増えるといいなと思います。もっと子育てがしやすく、子どもたちが楽しく過ごせる地域になることを期待しています。
40 歳代	女性	地域の人と話すとき宗教や選挙の話がされたり、マルチをやっていたことが分かったりして うんざりする。
50 歳代	女性	西鉄バスが天神までの直行をやめてしまったのでとても不便になりました 将来病院に通ったりするのに困る事は間違いないので福岡市への転居直接も考えています。地域福祉とは直接関係がないかも知れませんが高齢になった時の自分の生活を考えると今住んでいる地域では不安です。
50 歳代	女性	土日の車の渋滞が すごすぎる。(車がないと不便なのに) 交通の便が悪い。
70 歳代	男性	春日市泉の交差点から那珂市への道路巾拡張工事。色々大変な事情はあると思いますが出来る限り工事の完成を早く望みます私自身、歩いている時も危険を感じます。人身事故等が起きた後で遅いと思います。(一日でも早い完成を望みます)
70 歳代	女性	この地域には 70 才以上の高齢家族が結構にあるようです。何かあったら民生委員に連絡ではなく、この地域の民生委員さんの顔が見えると相談しやすいかも。介護制度を利用してケアマネージャー等に相談される方が多いとは思いますが…。お年寄りの集まる場所へ自ら行くのはむずかしいものです。ちょっと若いと思っている年寄り 70 才~80 才、60 才~75 才くらいの方が楽しめる会、場所があると、友人と共に行くかもしれません。老人クラブには ちょっと足が重いです。(71 才女性)
70 歳代	女性	安定した空気感が春日市には有ると思います。小さな事、何の役にたってるのかと思える事でも、長く続けて、知ってもらう事が、一番だと！きっかけさえ有れば、頼ったり、甘えたり、相談する地域に成ると思って、春日市での暮らしは 楽しいです。大変でしょうが、頑張って！ハリキッテ！生き生きと()
80 歳代	男性	春日市に感謝です。

(16) 白水池地区

年齢	性別	内 容
50 歳代	女性	自治会の活動などに積極的に参加したい人も参加できるように効率的な運営を考えていかないと若い人たちがどんどん離れてしまう危機感を感じる。
80 歳代	男性	このアンケートは欲張り過ぎです。焦点がはっきりしない。質問の内容を整理すべきです。二度と答えたくありません

(17) 白水ヶ丘地区

年齢	性別	内 容
40 歳代	男性	安心安全で過ごせています。ありがとうございます

年齢	性別	内 容
50 歳代	男性	交通やお店などの利便性は高いですが、ただそれだけです。市の職員の顔が地域に全く見えません。制度やハードなどお金で解決を図るのではなく、職員と市民が、地域で笑顔で顔を合わせて、心と心で繋がる市を目指してください。
60 歳代	女性	道路が広い。明るい 公民館活動が活発 人が集まる 買物が便利（スーパーが多い）
60 歳代	女性	博多南駅の時刻にコミュニティーバスが連動してない。
70 歳代	男性	皆んなが利用しやすい福祉 低所得者でも入所出来る老人ホーム
70 歳代	女性	春日市に、どの位の数の子ども食堂があり、どのように運営されているのか全く見えてこない。老人食堂もあって良いと思う。貧しい方というレッテルを貼らず、みんなで助け合う場所としてみんなが利用できる事を伝えて欲しい。協力したい人は沢山いるはず。運営が透明化して判る活動をする事は、むしろいいんじゃないかな。プライバシーや知られたくないという内面的なこともあるけれど、前向きに生きる方々を応援したいし、足を運んでみたいですね。少しずつ自分にできる範囲で協力したいって人いっぱいいると思う。※入院していた為、記入できず おくれてすみませんでした。

(18) 須玖北地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	男性	春日公園などの子どもにとっての遊び場が多い。博多、天神までのアクセスが非常に良い。治安がいい。
30 歳代	女性	○コミュニティー意識が高いところ（良いところ） ○自転車の右側通行が多いのでなくなってほしい。 ○保育園がもっと入りやすくなってほしい。○0 歳の子どもがいるおかあさんがあつまれるイベントの開催（ママ友づくりの場） ○高齢、障がい、子どもそれぞれの市報のような情報、活動内容等のっているもの
30 歳代	女性	近くの公園で子どもたちの笑い声が響いていると嬉しく感じます。近所の方とは会ったら挨拶する程度ですが、どの方も笑顔で挨拶を返してくださりありがたいです。税やかな生活環境の中で心地よく住まわせていただいています。
30 歳代	女性	自治会が中心となって いろいろとしてくれているところが良いと思います。(行事など)コミュニティスクールも とても ありがたかったです。大学や高校と提携して老人ホームの訪問のボランティアをしてもらったり、中学生や小学生とも お年寄りの方との交流が もっとあってもよいかもしれません。気軽に参加して…とあっても会費が必要になったり、時間が合わなかったり、役を引き受けられないといけなくなったりとあると思うので、そのようなことが あまりなければいろいろ広がると思います。
40 歳代	男性	夜道がとても暗く子供の登下校が不安 もっと外灯を設置すべき。
40 歳代	女性	医療機関が多く、週末などの対応も安心して利用できる。子どもの遊ぶ場所が少なく感じる。市境に住んでいるので、近くの公園が市外になる。公園に時計やトイレがない。
60 歳代	女性	自治会の皆様 住みやすい地域づくりに感謝をいたします。
60 歳代	女性	住みづらさは感じないが同様に住みやすさも感じない。徳洲会 h p が近いので、もっと地域への貢献をしてほしい。

年齢	性別	内 容
60 歳代	女性	福岡市と、どうしても比べますが、福岡市は人口が多いので、税も多いのですが、いつも不公平差を感じます。国民に対しての補助、医療、学校からの補助金、予防接種の援助、すべてにおいて福岡市に劣っています。残念です。高齢者への援助 etc
70 歳代	男性	100 円バスの運行の仕方についてお願いしたい。須玖交差点に出るまでに時間がかかる できればグッデイ 須玖店の前にも運行をお願いします。
70 歳代	男性	将来的に子供達に社会貢献活動を体験させることで、社会福祉への関心を高めることで良い考えも発信するようになり、行政にも反映できると思います。若い時に社会福祉は何ぞやを植付けることが大切だと考えます。
70 歳代	女性	2 年半前に主人が病気で亡くなった時 知人などの声かけに はげまされました。交通の便も良いのでコミュニティバスで一人で映画を観に行く事が出来ています。
70 歳代	女性	今の所、私自身が健康なので となりの方々と仲良くしているのでいいのですがこれから年齢がたって不自由になってきたら やはり不安だと思います。
80 歳代	女性	これからは日本人以外の人や外国人の老人・子供も福祉で対応しなければならなくなると考えます。今迄 税をおさめてきた人に こまやかなサービス受けられるように望みます。

(19) 須玖南地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	男性	○道がせまい ○新しい道路(広い道)はいつできるのか ○図書館の勉強スペースが少ない ○色々な公園がボール遊び禁止してるわりにはゲートボールとかしている高齢者が目立つ。子供達をもっと遊べる場所を増やすべき。
30 歳未満	男性	全部最高です。
30 歳未満	女性	歩道が狭い
30 歳代	女性	大きさは様々ですが、各地に公園が多くある所。図書館が充実している。自衛隊基地が多い所。これからも好きな市を応援したいし、微力ながら貢献出来る事をしたい。
40 歳代	男性	市としての特徴のある印象に残るようなものがほしい。春日市といえば「これだ」というような飲食店、ランドマークなど そういったものがないので魅力が感じられない市と思える。
40 歳代	男性	老人中心のまちなのが残念。
40 歳代	女性	地域の方の小学校の登校の見守り、奴国ウォークラリー(遠足)も支援して下さって支えられているなあと感じます。
50 歳代	男性	◎自治会(須玖南) 役員をさせていただいております。その中で環境・安全・体育部等 複数担当し、兼務の(福祉部) ご近所のつながりながら推進委員のメンバーでも活動しています。ですので、この地域福祉に係わる一人として今度も、自治会を頼っていただけるよう今以上活動していければと思っております。
50 歳代	男性	県道31号線、505号線の交通渋滞が ひどすぎます。何とかして欲しいです。よろしくをお願いします。
50 歳代	女性	春日市の中でも住みやすい地域と全く発展しない地域との差がある。公園や緑が多く整備された地域や福祉が充実した地域は良いが、今住んでいる所では、感じた事がない。平等性を期待したい。

年齢	性別	内 容
60 歳代	女性	道路状況がどんどん悪くなる 特に 505 号線 ハローディ井尻店の交差点 30 年以上住んでいるが一度も改善された事がない 道も狭く 自転車 バイク バス 自家用車 歩行者がギリギリで使用している この危険な状況みてますか？
70 歳代	女性	一年半程前、福岡銀行界町支店の前を歩いていた時の事、小学 6 年生ぐらいの男子 6 人が自転車で、1 列になって銀行がの歩道へ入ってきました。歩道の一段上った所に後続の 2 人がぶつかり車道に倒れこみました。たまたま、信号特ちで数 10 台の車は停止中 その停止した車のずに 2 人は自転車ごと倒れこんだのです。幸いケガはありませんでした 狭い車道を子供が自転車で走るのは危険です。せめて歩道に防護柵があったらと思います。
80 歳代	男性	歩道の整備、及び拡張 昇町スーパーマルキョウから新生堂薬局、間の歩道 (桜の木、柵、柵にそって植えてある植物)の撤去 とにかく、車道も狭いので自転車等も進入し、危険です。
80 歳代	女性	須玖南地区に住んで居りますが 病院、買物、その他には便利ですが 交通便が多く道路を歩く時 歩道は せまく段差がありガタガタで民家もギリギリに立っており 足の悪い私には道路を歩くのがこわいです。

(20) 惣利地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	男性	つくば市に現在は在住しており (大学のため)、今現在の春日の状況はよく分かってないですが、高校までの記憶で書きました。
40 歳代	女性	子供が勉強できる自習スペースを作ってほしい。図書館はスペースが少ない。
40 歳代	女性	春日市の LINE は便利でよく利用してる。地区の LINE もあったらいいと思う。回覧板じゃなく LINE で情報入るといいと思う。これまで通勤が多く色んな県に行ってきたけど春日市は本当に住みやすい地域だと思う。
40 歳代	女性	中学入学前の子供がいます。早く公立中学校の完全給食を実現してください。太宰府市ができるなら、春日市もできるはずです。春日市だけで厳しいなら大野城市など近隣の市と一緒に給食センターを作ってはいかがですか。20 年以上住んでいますが、いまだに完全給食ではないことに落胆しています。成長期の子供達のために平等で栄養のある食事提供を実現してください。選択制弁当給食など中途半端なことをしないでください。
50 歳代	女性	惣利の実家に戻り 2 年になりました。その間に年老いた両親は亡くなり、姉家族と同居しております。周辺は活性化され ずいぶん変化しておりますが両隣は空家、お向かいはお一人暮らし、同じ町内でも お一人暮らしの高齢者がとても増えています。何かあれば お手伝いします、と声を掛けさせてもらっていますが、実際連絡はありません。昔の方々は遠慮深い、ゆえに心配です。実家の父は 3 年前に亡くなったのですが、以前に通院などにより私が仕事を辞めざるを得なくなりました。身体的介護は なかったものの、高齢者への対応にとまどい、姉と 2 人で協力して相談は主にケア・マネージャーを頼りました。手続き等で市役所を訪れても相談できるどころもなく、どうしたらよいかわからない時も多くありました。そんな経験から地域には もう 1 人では買い物も行けない方もおられるし、大丈夫なのかな、と思っても お手伝いできるシステムもないし、もっと地域で協力し合えたらよいのと思います。ただ仕事をしている方々の負担になっても それはそれで困るだろうと思います。

年齢	性別	内 容
50 歳代	女性	自治会や地域活動に参加したい気持ちもありますが可能な時だけなど、スポット的に参加出来る事はなく、会社員として生活していると難しい。自治会費も高額。今後、考えて地域活動にはなるべく参加したいとは思っています。
60 歳代	男性	自治会の活動は大変積極的で広報活動も充実していると思います。必要とされれば微力ながら何かお手伝いもさせて頂きたいと思っています。ただ、地域のこうした活動はシニア世代の積極的な継承が不足しているように感じます。持続可能な地域活性が課題ではないでしょうか。

(21) 宝町地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	自分からは特に何も出来ない(しない)けれど、市から町やらには頑張ってほしい、といったような事しか書けないので、活動して下さいの方にきちんと、活動に見合った見返りなり なんなりがあってほしいと思います。(現時点どういう仕組みになっているか分からないで書いてはいます) どうしても活動に対して割に合わない、といったイメージがついてしまっているの…。
30 歳代	女性	福岡市から出産を機に引っ越してきました。道や公園が整備されており、治安も良い。そこは とても良いですが、いざ暮らすと、子育て世代の支援の無さが福岡市と比べて大きいです。保育料、見直してほしい。オムツ定期便などもなく、同じ保護者とも、子供、とくに2人目以降は福岡市だよねと皆言っています。そこに力を入れないと、人は市から離れていくと思います。
40 歳代	男性	子供の支援が福岡市内と比較して少ない。良くしようとしている気配が感じられないため、条件を整えば転出したい
40 歳代	女性	宝町は行事など たくさんあり、自治会や子ども会は大変とは思いますが、かっきがあって にぎやかで良い町だと思います。
60 歳代	女性	私自身は仕事や趣味の活動で全く参加できていませんが、自治体の活動が盛んなのだなと感じています。そして、障害を抱える主人は入院中ですが、大変お世話になっていますので感謝しています。人が人を支えることは大変むずかしいことと思いますが、そっと静かに寄り添うことは、何よりの支えであることではと考えています。
70 歳代	男性	各科クリニック、スーパー、コンビニ、郵便局、公民館等すべて徒歩圏内です。70才過ぎますと、大変助かっています。ただ生活道の段差や歪な傾斜に買物、ごみ出し時に少々不安です。
80 歳代	男性	”老人会”がしっかりしています。
80 歳代	男性	車いすを利用するので道路の段差をなくしてほしい。

(22) ちくし台地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	子ども会や地域のふれあいが多い地区だなと、引っ越して感じます。幼児2人抱えてますが、近所に同世代も多く、お兄ちゃんお姉ちゃん達が遊びにきてくれたりして遊んでくれます。また、育休中では子育てサロンなど利用し、孤独を感じていた期間の救いにもなりました。現役世代、納税世代、働き盛り、子育て適齢期…実は毎日がいっぱいいっぱいで生活サイクル回してる人ばかりだと思います。高齢者へのサービスが多い傾向にあります。現役世代へのサポート充実が、今後日本でも地域でも人口減少対策に必要なかと思います。

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	スーパーが多く、買い物がしやすい。「やよい」のバスが便利です。本数を増やしてほしいです。
70 歳代	男性	春日市はデイサービスの会社が少ないので、自分に合ったサービスの選択が出来ない。何年も同レベルのサービスでは飽きて、行く気力がなくなる。タクシーチケット介護者がいる人、一人で動ける人は移動費の補助になるのですが、移動出来ない一人暮らしでは使用しにくい。タクシーチケットか現金か選択出来る補助を希望 現状として身体的障がい者は町内会在留困難
70 歳代	女性	シニアクラブ、ふれあいサロン、カフェと高齢者の顔を合わせる機会があります。参加する方は話をする事ができますが、参加されない方も来られるようになるといいなと思います。会話することで脳活になるでしょうし、公民館まで歩くことで運動になると思います。
70 歳代	女性	福祉が低下している！！いくら言っても変わらない ただ そこに緩やかに居るだけ 会ギしてます？
80 歳代	女性	やよいさん（バス）がありますので車がなくても天神に春日原など外出が出来本当に助かっております。有り難うございます。
80 歳代	女性	今は運転していますが交通の便が悪いので移動の自由が出来なくなったら不安です。
90 歳以上	男性	<良い点>静か 近くに娘一家がいる 顔見知りや知人がいる 近くに生活用品が買えるスーパーがある <困っている事>マイナンバーカード（健康保険込み）を作りたいが、本人出頭が必要のため、不可能。（身体が動かず、市役所に出頭できない）

(23) 千歳町地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	男性	春日公園に行ったら、ランニングや遊具、ボール遊びが出来場所が充実している所。
30 歳代	女性	持続可能な自治会組織の仕組み作りを整備すべき。ボランティアやできる人の善意に頼らず、アウトソーシングを検討しては？ 定年延長、共働きの増加等、地域の担い手は減少する一方。まずは、自治会費を訪問しての現金徴収はやめてほしい。徴収する方もされる方も顔も知らないのに、現金のやり取りを行うのは危険。
50 歳代	女性	活発な地域活動をしている地域なのに日頃はとても静かなところか良い。高齢者が多い地域のため、若年層を大切にしている。現職を退いた年代の方々が積極的に地域活動に参加されており活発ですばらしい。
70 歳代	女性	もうちょっと、自由に話が出来様にしてほしい

(24) 塚原台地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	女性	駅が遠い。自転車がスピードが速くて歩いている時や、車を運転中でも怖いと思うことが多い。交通量も多い為、来年から、子供が小学校へ通うのが少し怖い、不安がある。
30 歳代	女性	春日市も第2子 無償化してほしい。
90 歳以上	女性	健康で明るくて思いやりがある塚原台です

(25) 天神山地区

年齢	性別	内 容
30歳未満	女性	高齢化や少子化の中で、割合が大きくなるのは高齢者なので、少子化で空き教室等を利用して、高齢者の学校(職場?)を作り、交流できる場所を作り、学校給食のしくみを高齢者向けにできるサービスを作るべきだと思います。
30歳代	女性	スーパー飲食店等が色々あり、外出先に困らない。その分、道が混雑しやすいので混雑緩和のために対策をしていただきたい。
50歳代	男性	市長が長すぎる。世代交代が必要。春日市が変わった感じがしない。なのでもっと新しい行政になってほしい。
60歳代	男性	・道路の渋滞が増した。 ・バスの減便。
60歳代	男性	将来的に免許証を返納した場合、交通手段が身近にないことに不安を感じている
60歳代	女性	子育てがしやすい!
70歳代	女性	45年位、春日市にすんでいます。ご近所の方々は、道すがら、皆さん、笑顔で挨拶して下さい。つい高齢の方々に、お互いに元気で すごせるように励ましの言葉等 交わしながら会話を弾ませております。本当に八十才 過ぎてある方も生き生きと笑顔をいただいております。
80歳代	男性	住所が少し高い方にあり、冬は寒くて平地より1~2度 温度が寒いです。

(26) 昇町地区

年齢	性別	内 容
30歳代	女性	子育て世代なので、保育料については福岡市と比較してしまう。保育料もたかいた。(久留米市にすんでいた時の倍で びっくりした) 2人目無償化もうらやましかった。
40歳代	男性	子育て世代なので、子供たちが安心して暮らせる、世代にとって良い政策を取り組んで頂きたいです。
40歳代	女性	春日市における最大の不満は、通学路における歩道整備の不備である。渋滞そのものはまだ我慢の余地があるが、学生が毎日命を懸けて登校しなければならない状況は、もはや看過できない。とりわけ昇町交差点から井尻に抜ける道路に関しては、「長浜太宰府線の整備計画があるから」という理由で何十年も放置され、危険極まりない道路がそのままになっている。これは明らかに行政の怠慢であり、市民の安全を軽視している証左である。悲惨な事故が起きてから対策を講じて、すべては後の祭りだ。未然に防ぐべきリスクに対して、行政は真剣に、かつ迅速に取り組む責任がある。今こそ、本気で道路整備に全力を注ぐべきである。もし資金が不足しているのであれば、地域住民からの寄付すら募ることも検討できるはずだ。少なくとも私は寄付をしたい。大切なのは、安全を守るという当たり前の責務を果たすこと。それを先延ばしにする理由など、一切存在しない。
40歳代	女性	保守的な方が多い、子育て世帯と高齢者世帯双方に合った自治会になっていない、自治会と行政の連携が見えない、住んでいる地域では災害時自治会が機能しない可能性がある
70歳代	男性	特にありません。春日市で生活できることに満足しています。

(27) 光町地区

年齢	性別	内 容
30歳未満	男性	住宅街の路上駐車が多すぎて自分の駐車場に駐車しづらい時が多々ある
50歳代	男性	高齢者が迷子になった時、時間帯によっては警察以外に頼るところがない。高齢者に対する教育（事前に対策をしておくことの大切さ等）が不足している。
60歳代	女性	妊婦さんへの支援が手あつと思いました。自治会への参加は、大変だけれど、地区のみなさんが よろこんでいただいているので、がんばってよかったですと思います。

(28) 日の出町地区

年齢	性別	内 容
30歳未満	女性	JRの踏切りが危険だと思います。道も狭く、子どもを育てたいとあまり思える町ではないです。福祉活動だけでなく、街づくりにも力を入れるべきと思います。（その点では街の見守りなどが大切なのかもしれません）
40歳代	女性	子供達がボール遊び（禁止の所が多い！）等できる場所（公園等）を増やして欲しい。子供達の体力・運動機能の低下につながっている。
70歳代	女性	コミュニティバスが大変助かってます。感謝

(29) 平田台地区

年齢	性別	内 容
30歳未満	男性	シニアだけでなく、若者への支援もしてほしい
30歳未満	男性	となりの大野成市は外国人(中国人が)入ってきています。春日市もいずれそうなるかも知れません。外国人が入らないようにお願いしたいです
30歳未満	女性	平田台地区の交通面が悪い。西鉄バスをはしらせてほしい。
30歳代	男性	・平田台に西鉄バスが くるようにしてほしいです。 ・道路の白線が消えている所が多々見られる 税金で しっかり整備してください。
30歳代	女性	給食の無償化 中学校給食の義務化
40歳代	男性	生活環境は良いと思います。ご要望としては交通機関(自宅周辺~最寄り駅)への最速化測って頂けたら幸いです。（コミュニティーバスなど）
40歳代	男性	大野城駅までの交通手段が無い事。春日原駅までのバスの本数が少なく、渋滞するので利用しにくい。電車利用の機会が減って積弊的なお出かけがしにくい。ボール遊びができる公園がほとんど無くなってしまい（位瀬公園）子供たちと一緒に外で遊ぶ機会が減った。心身の健康を保つことが ますます難しくなってきた。
40歳代	女性	給食の無償化をお願いします
50歳代	女性	・位瀬公園周辺が暗くて夜道に危険を感じる ・最近、位瀬公園周辺にゴミの散乱が目立ち治安の悪化を感じる
60歳代	男性	グラウンドが無くなり建売住宅ばかりになり、地域の人とふれあう場所がなくなりました。
60歳代	男性	公園も多く落ち着いた比較的静かな町だと思います。住民の日頃のあいさつが大事だと思う！
60歳代	男性	大人も小人も自転車に乗るマナーが悪すぎる。 指導の必要がある。歩道の環境も悪いて。ゴミ屋敷対策もして欲しい。

年齢	性別	内 容
60 歳代	女性	とにかく交通の便が悪い。お年寄り多くなり、病院等への移動も難しい。バスの充実（やよいバスは、あまり役に立っていない 駅への直通バスが必要）を望むところ。免許証の返納は難しいのが現実です。
70 歳代	男性	JR 大野城駅、西鉄 下大利駅行きの本数を増やす事。《やよい号》他（この地区は大野城市の方が近いので）

(30) 松ヶ丘地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	女性	もう少し外灯を増やしてくれたら ありがたいです。
30 歳未満	女性	星見ヶ丘のミスターマックスや GU がある場所の近くに住んでいる人たちの公共の交通機関が発達してないため困るという話を近所の人とよくする。どうにか西鉄と連携してバスを走らせて欲しい。
30 歳代	男性	子供の医療費が無料になったのはとても助かります。子供いる、いないにかかわらず、一人一人に金券などの支援があるのもとってもうれしいです。
40 歳代	男性	星見ヶ丘に住んでいますが、近くに西鉄バスが通らない為 不便すぎます。バスが通らないと今後 高齢化した際に問題が出ると思います。道路がガタガタの場所を直さないのは、どうかと思います。ムダな事に予算をまわすのではなく必要な事に回すのではなく必要な事に回してほしいです。
40 歳代	女性	道路整備をお願いしたい。どこを通っても渋滞している。
80 歳代	男性	「松ヶ丘団地」という孤立した地区のため、他地域との交流度が低く、独自の生活（孤立）した生活が営むことが出来ている、と思われる。他からの干渉がなく、住みやすい住宅地です。

(31) 紅葉ヶ丘地区

年齢	性別	内 容
40 歳代	男性	防犯カメラの設置を増やして安全な町づくりをしてほしい 春日市は通勤族が多く他県ナンバーの暴走運転が多い
40 歳代	女性	高齢になるとゴミ出しなど大変になるかと思いますが、分別した物を玄関先まで取りに来てくれるのは、他の自治体は少ないと思います。すごいと思います。
40 歳代	女性	災害時に対応できる備蓄食が乏しいと聞きました。また、避難所についても、必要なものは(毛布など)は自分でいすべて準備して下さいとのアナウンスがあり、高齢者などには難しく、現実的でないと思うので、改善してほしいです。
50 歳代	男性	地域行事が増えれば、地域のコミュニケーションが増え、防犯にも繋がると思います。
50 歳代	女性	・図書館に自習できるスペースが欲しい。
50 歳代	女性	緑地が減っている事に不安を感じます。ふれあい文化センター近隣など
60 歳代	女性	アンケートがよく来ます。メンバーの入替を、お願いします。
70 歳代	男性	1.交通の便の改善（道路の渋滞を含めて） 2.問 42 の回答が難しかった 食材の買出し等でマーケットに行くのはどの項目？これだと 2 日に 1 度はでていますか？該当する項目か？
70 歳代	男性	安心して住みやすい場所と思う。今後の対策として「防犯カメラ」の設置、外灯の増設（公園など暗い）通勤、通学の夜に通る所に暗いところがある。

年齢	性別	内 容
70 歳代	女性	バス停が遠かったけどコミュニティバスが無料になり 春日市の色々な場所へ移動出来て楽しみが増えました。車の使用度も少なくなり感謝です。
70 歳代	女性	我が家も障害者を抱えて生活していますが、福祉の面で いろいろなサービスがうけられて とても助かっています。先日、70歳になって「やよいバス」が無料で乗れるようになりました。歳を取ってあまり嬉しくないのですが、これだけは嬉しかったです。「やよいバス」を利用して色々な所に出掛けたいと思います。このサービスを知らない高齢者がまだまだ多い様に思います。
70 歳代	女性	近所同志よく知っている。その中でも家に入っていくの 付き合いはなく 入り込まない親しさがとても心地良い。
70 歳代	女性	生活していく上で便利です。災害時の避難場所の公民館が住民の数に対して小さいのが気になります。
70 歳代	女性	落ち着いた住宅街。騒がしくない。緑がある。池もある。隣近所は永い付き合い 40年ほど 気心は知れているが、わずらわしい。連絡網もあるし、自治(隣組)があるので 何かあれば、お互いに助け合えると思う。地域福祉としては避難場所、水、食料をしっかりと確保し、導いてくれれば、充分です。
80 歳代	男性	安心して暮らせる。災害が少ない。福岡市中心街に近く交通便が良い。
80 歳代	女性	交通に便利が良く 災害もおこらない良い地域と思います

(32) 大和町地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	男性	春日市に対しては、以下のように感じている、思っていることがあります。【普段の暮らしについて】 日常の生活において、特にゴミ収集サービスは、春日市はとても充実しています。理由としましては、福岡県内に限っても、他所の市町村では「日常的・専門的に家事を執り行える家族が平日でも家にいること」を前提としたゴミ収集スケジュールを立てていると感じます。このようなスケジュールは、既に結婚していたり、実家で暮らしていたり、あるいは自宅から遠出しないような生活をしていたりするような住民には問題が無いかもしれませんが、一人暮らしを送る上では時間的・心理的にとてつもなく高いハードルとなります。私が他の市町で一人暮らしをした経験に基づけば、実際に対応できるスケジュールでなければ、「ゴミもまともに処理することができない」→「家が散らかって健全な生活を維持できない」→「『自分は家事もろくに出来ないクズなんだ』と思い込む」という負のスパイラルに陥りがちです。この点を踏まえると、春日市のゴミ収集スケジュールはとても良心的に設計されていると感じます。【各種福祉において】(01) 私は、かつての職場のいわゆるブラックな環境が原因で、数年前から適応障害を患っています。心療内科への通院や転職のお陰で改善傾向にはありますが、春日市に精神的疾患を抱える市民への補助があることも知らなかった上に、いざ春日市ホームページの相談ページに記述されている事項を見ても、自分がその対象であるかどうかさえ分かりませんでした。最終的な判断は窓口で相談したり、通院中のクリニックや医院の診断書を準備したりする必要があることは理解していますが、「相談しようと思っても、自分がその対象であるかどうか分からない」という不安が拭えませんでした。可能ならば、対面以外での「よく分からないがとりあえず聞いてみたい」という要望に応えられる相談窓口を設けてほしいと思いました。

年齢	性別	内 容
30 歳代	男性	(02) 現在私は実家で実の両親と暮らしていますが、普段の両親とのやり取りで「これは認知症をはじめとする病気の前触れではないか」という心配や、「両親のいずれか、あるいは両方との折り合いが悪いが、経済的事情で実家から独立できそうにない」という諦めを感じる事が多々あります。そうした家族に関する悩みを抱える人達に向けた、相談・紹介をする窓口の存在が無いかを知りたいです。
30 歳代	女性	これまで (2,3 年前) は福岡市中心部に住んでいたが、春日市に引っこしてきて、家の近くを歩いていると近所の方が あいさつしてくれるというのが これまでなかったので、とても良い雰囲気の町だと感じた。

(33) 弥生地区

年齢	性別	内 容
30 歳未満	女性	子育て世代からお年寄りまで幅広い年代の人が住んでいますが、スーパーが近くにあったりバスなどの公共の交通機関が整っている点は住みやすいと思います。
40 歳代	男性	春日市はいい所ですが、隣の福岡市の支援に比べると どうしても見劣りすると思います。道路は多少混んでいる事が多いですが、夜は静かで、治安も良く良い所だと思いますが、一つだけ、子供の保育園 0~3 才が、とても高額かつ、空気が少なかった事です。未来の財産、子供にもう少し投資して頂ければと思いました。今度 3 才になるので春日市の保育園に入れます。
70 歳代	女性	自治会の活動について、私の知人は南区の桧原に住んでいるのですが、自治会費は、1 人暮らしの 75 才か 80 才以上だったか 1 ヶ月の会費は半額になっているそうです。それで、私も、2 年位前に、総会時に、提案したのですが、翌年に持ち越され、いまだかつて、回答が出されていない。回覧板は、来ますが、大事な、地区の議事録の。内容や決定事項などの記識がない。そんな、自治会に加入しているのが今は、疑問に思います。
80 歳代	女性	JR・西鉄電車とか行く足がない。福祉バス (駅まで) がない。

(34) 若葉台西地区

年齢	性別	内 容
30 歳代	男性	福岡市と比較して子育て世代に対する支援などが不足していると感じる。
50 歳代	男性	・利便性の良さ ・緑が多い (散歩コースが多い) ・買い物 (選択肢多い) 高齢者が安心して暮らせる場所作り。
50 歳代	女性	春日市は、小中学校の名称にコミュニティスクールとありますが、各自治会との連携に子ども会も密接に関わっていると思いますが、個人情報保護の観点からか児童生徒の名前や学年を学校側が子ども会に教えて頂けなくなりました。そのせいか、自治会の行事参加も少なくなり自治会加入も減少になるのではないかと聞きます。子ども会のあり方も変化していき、存続も危ぶまれていると思います。幼少期から自治会に触れていることで抵抗は無いと思いますし、時代の流れと言えはそれまでですが、災害時に近隣のお顔を知っておくほうが利点につながるのは自治会の強みになるのではないのでしょうか。
70 歳代	男性	自治会対抗競技会 (スポーツ等)等のイベント (公民館等) が少なくなった。(ほとんどなくなった。)

年齢	性別	内 容
70 歳代	女性	ふれあい文化センター、スポーツセンター、いきいきプラザなどが近く、その活動内容も充実している。老人福祉センターなどでは老人と幼児との交流を行なうようにしたらよいと思う。
80 歳代	女性	地域活動の出来るグループがいて楽しいです

(35) 若葉台東地区

年齢	性別	内 容
70 歳代	女性	唐津の実家に高齢の母 (95 才) が一人暮らしをしています ヘルパーさん(週二回一時間)の援助、私が月に二回行って、日用品・冷食とか かっています。1人で、せんとく、食事をなんとかこなせています。母はゴミ出しが大変なので、苦勞しています。(以前路上で押し車ごと倒れ、大腿骨の手術もしました) 外に出るのを恐れています。春日市の高齢1人ぐらしのサポートは どのようにされているのか知りたいです

春日市の地域福祉に関するアンケート調査結果報告書

令和7年6月

◆発行 福岡県春日市
〒816-8501 福岡県春日市原町三丁目1番地5号
事務局：地域共生部 福祉支援課
TEL 092-584-1111(代) FAX 092-584-1142
